

荒砥北三木堂遺跡 I

昭和56年度県営圃場整備事業荒砥南部
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

《遺物観察表編》

1 9 9 1

群馬県教育委員会
財團法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

資料	調査事業団保存	01-353
No. 3- 2252	平成 4年 1月31日	438-2 (5)

荒砥北三木堂遺跡 I

昭和56年度県営圃場整備事業荒砥南部
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

《遺物観察表編》

1 9 9 1

群馬県教育委員会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

凡　　例

1. 遺物の観察基準および記載方法は以下のとおりである。

- (1) 土師器および須恵器の部位名称については、玉口時雄・小金井靖氏らの呼称（1984『土師器・須恵器の知識』東京美術）に準拠している。
- (2) 土器の大きさにかかわる略語は、高=器体の高さ、口=口縁の直径、底=底部の直径をそれぞれ表すが、()内の数値は推定値を示す。また各数値の単位はcmである。
- (3) 須恵器を除いた土器の胎土については、各時代・時期によって使用する粘土や夾雜物のあり方にかなり齊一性が認められることから、A～Lの12タイプに分類して記載した。各タイプの内容は以下のとおりである。
胎土中の砂粒の大きさは、> 2mm=砾、2～0.2=粗砂、0.2～0.02mm=細砂とした。
 - A：多量の石英、輝石、凝灰岩などの砾や粗砂と少量のスコリア粗砂を含む。
 - B：Aタイプに類似するが、凝灰岩の砾・粗砂は少量で、スコリア砾・粗砂を多量に含む。
 - C：Aタイプに類似するが、全体的に夾雜物の量が少なく、緻密な胎土である。
 - D：Aタイプに類似するが、凝灰岩砾の含有量がより多い。
 - E：Bタイプに類似するが、夾雜物は細砂を主体とし、少量のスコリア粗砂を含む。
 - F：多量の石英の砾・粗砂と少量のスコリア砾・粗砂を含むが、輝石はほとんど含まれない。
 - G：Cタイプに類似するが、より緻密な胎土で結晶片岩の粗・細砂を少～中量含む。
 - H：Cタイプに類似するが、より緻密な胎土である。
 - I：多量のチャートや安山岩質の砾・粗砂と少量の石英粗砂を含むが、輝石はほとんど含まれない。
 - J：Cタイプに類似するが、多量の凝灰岩砾・粗砂を含む。
 - K：Jタイプに類似するが、少量の凝灰岩粗・細砂を含む。
 - L：Hタイプに類似するが、結晶片岩粗・細砂を少～中量含む。
- (4) 土器の色調については、農林省水産技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所色標監修の『新版標準土色帖』に基づいている。
- (5) 石器の大きさにかかわる略語は、長さ=器体の最大長、厚さ=器体の最大厚、幅=長さに直交する軸線の最大長を表すが、()の数値は推定値を示す。また各数値の単位はcmおよびグラムである。
- (6) 出土状態については、住居の床面に密着して出土したものは「床面上」、床面から若干浮いていたものは床面からの高さ、埋没中より出土したものは「埋没土中」とそれぞれ記載した。また遺構以外の包含層より出土したものは、主にグリッド名を記載してその出土位置を示した。

観察表目次

2区1号住居出土遺物	1~ 2	2区22号住居出土遺物	42~ 46
2区17号住居出土遺物	2	2区23号住居出土遺物	46~ 48
2区26号住居出土遺物	2	2区24号住居出土遺物	48~ 51
2区31号住居出土遺物	3~ 4	2区25号住居出土遺物	51~ 52
2区44号住居出土遺物	4	2区27号住居出土遺物	52~ 53
1区1号住居出土遺物	5	2区28号住居出土遺物	54~ 55
1区2号住居出土遺物	5	2区29号住居出土遺物	55~ 56
1区3号住居出土遺物	6~ 7	2区30号住居出土遺物	56~ 62
1区4号住居出土遺物	8	2区32号住居出土遺物	62~ 64
1区6号住居出土遺物	8~ 9	2区33号住居出土遺物	64
1区7号住居出土遺物	9	2区34号住居出土遺物	64~ 65
1区8号住居出土遺物	10	2区35号住居出土遺物	65~ 70
1区9A号住居出土遺物	10~ 13	2区36号住居出土遺物	70~ 71
1区9B号住居出土遺物	13	2区37号住居出土遺物	71~ 72
1区10号住居出土遺物	13~ 14	2区38号住居出土遺物	72~ 73
1区11号住居出土遺物	14~ 15	2区39号住居出土遺物	73
1区12号住居出土遺物	15~ 17	2区40号住居出土遺物	74
1区13号住居出土遺物	17~ 18	2区41号住居出土遺物	74~ 75
2区2号住居出土遺物	18~ 20	2区42号住居出土遺物	75~ 77
2区3号住居出土遺物	20~ 21	2区43号住居出土遺物	77~ 80
2区4号住居出土遺物	21	2区45号住居出土遺物	80~ 82
2区5号住居出土遺物	22~ 23	2区46号住居出土遺物	82~ 83
2区6号住居出土遺物	23	2区47号住居出土遺物	83~ 85
2区7号住居出土遺物	23~ 24	2区48号住居出土遺物	85~ 86
2区8号住居出土遺物	24~ 26	2区50号住居出土遺物	86~ 87
2区10号住居出土遺物	26~ 28	2区51号住居出土遺物	87~ 90
2区11号住居出土遺物	28	2区52号住居出土遺物	90~ 91
2区12号住居出土遺物	28~ 31	2区53号住居出土遺物	91~ 93
2区13号住居出土遺物	31	2区55号住居出土遺物	93
2区14号住居出土遺物	32	2区56号住居出土遺物	93~ 94
2区15号住居出土遺物	32~ 36	2区1号古墳出土遺物	94
2区16号住居出土遺物	37~ 38	1区1号土壤出土遺物	94
2区18号住居出土遺物	38~ 39	1区2号土壤出土遺物	94
2区20号住居出土遺物	39~ 40	1区3号土壤出土遺物	94
2区21号住居出土遺物	40~ 42	2区17号土壤出土遺物	95

2区20号土壤出土遺物	95	5区6号住居出土遺物	107
2区21号土壤出土遺物	95～96	5区1号掘立柱建物出土遺物	108
2区1号溝出土遺物	96	3区6号墓壙出土遺物	108
包含層の出土遺物	96～102	3区7号墓壙出土遺物	108
		3区12号墓壙出土遺物	108
3区1号住居出土遺物	102		
3区2号住居出土遺物	103	4区1号住居出土遺物	109～110
3区3号住居出土遺物	103		
3区5号住居出土遺物	103～104	6区1号住居出土遺物	110～111
5区1号住居出土遺物	104～105	6区2号住居出土遺物	111～112
5区2号住居出土遺物	105～106	焼土部分からの出土遺物	112
5区4号住居出土遺物	106～107		

遺物の観察

2区1号住居出土遺物（第7図、PL 4-1）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 11.5	埋没土中	①J型②酸化③橙色④口縁部残存	口唇・口縁部と部の沈線区画内にLR繩文を充填。頸部に縦位2箇所の穿孔を3カ所に施す。外面縦位ナデ。	折り返し状の二重口縁。
2 壺		埋没土中	①J型②酸化③純い黄橙色④頸部残存	沈線区画内に太さの異なる2種類のLR繩文を充填。	内外両面は風化によるかなりの荒れ。
3 甕	口 12.6	埋没土中	①J型②酸化③浅黄橙色④胴部下半を欠損。	口唇部と頸部にLRL繩文を横位に施す。頸部に4本单位の幅1種類状文。外面の胴部下半を削り、内面は縫・横の凹削で。	外面胴部中位に煤状炭化物が多量に付着。
4 膨脹土器	口 8.6 底 5.5 高 11.2	埋没土中	①J型②酸化③純い黄橙色④光沢	外面 口縁部裏側で、胴～胴部下半を削り底部窪削り。内面 口縁部～底部横位窪削で、2段の屈曲部をもつ特異な器形。	外面の胴部下半の一部に煤付着。
5 台付甕		埋没土中	①J型②酸化③純い橙色④胴部下位～脚台部	外面 脚部下半刷毛目後窪削り。 内面 窪削り。	
6 壺		埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④胴部破片	沈線区画内にLR繩文を横位に充填。内面は縦位の窪削で。	
7 壺		埋没土中	①H型②酸化③橙色④胴部破片	LR繩文を横位に施す後、棒状工具による沈線文を施す。内面は被熱により剥離している。	
8 甕		埋没土中	①E型②酸化③橙色④口辺部破片	口唇部上面と体部にLRL繩文を横位に施す。	
9 甕		埋没土中	①J型②酸化③純い橙色④胴部破片	撚り紐を原体とするLRL繩文を横位に施す。	
10 甕		埋没土中	①J型②酸化③純い橙色④口辺部破片	口唇部上面と口縁部に撚り紐を原体とするLRL繩文を施す。口縁部に沈線文を施す。内外面は横擦で。	外面に煤状炭化物が多量に付着。
11 甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	内外両面の口縁部横擦で。内面に煤状炭化物が多量に付着する。	
12 甕		埋没土中	①J型②酸化③純い橙色④口辺部破片	口唇部上面に繩文を横位に施すが、繩文原体は判読できない。	
13 甕		埋没土中	①C型②酸化③純い黄橙色④胴部破片	LR繩文を横位に施す。	
14 甕	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部破片	撚り紐を原体とするLRL繩文を横位に施す。	

遺物観察表編

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
15	磨石	①4.1 ②9.8 ④(593)	埋没土中	溶結凝灰岩	偏平で梢円形状の河床礫を素材とし、表面に磨り面、表面中央部に集合打痕による凹み穴、周縁部に飛打痕をもつ。
16	砥石	①10.8 ②1.7 ③5.0 ④143.9	埋没土中	砂岩	偏平で棒状の河床礫を素材とし、表面に研ぎ面を有する。両先端部には飛打痕が認められる。

2区17号住居出土遺物 (第10図、PL 3-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 甕		埋没土中	①C型②焼化③橙色④口辺部破片	口唇部と口縁部にLR繩文を横位に施文する。内外両面は横撫で。	
2 甕		埋没土中	①C型②焼化③橙色④口辺部破片	口縁部にLR繩文を横位に施文し、その下位に沈繩文を巡らせる。内外両面横撫で。	
3 甕		埋没土中	①C型②焼化③明黄褐色④胴部破片	LR繩文を横位に施文する。外面は被熱によりかなり風化している。	内面に煤状炭化物が付着する。
4 甕		埋没土中	①G型②焼化③明褐色④胴部破片	4本単位の帯I種より鋸歯状文を施す。外面に煤状炭化物が多量に付着する。	
5 甕	口(15.0)	埋没土中	①J型②焼化③橙色④口縁部～胴部破片	口唇部に貼付文、口縁部に迷彎文、頸部に横撫文。胴部上半に重三角文を施し、頸部にR繩文を横位施文。	
6 甕		床面直上	①J型②焼化③明黄褐色④胴部破片	5本単位の帯I種による旋杉文を施す。内面は被熱風化により、かなり荒れている。	外面上に煤状炭化物が付着する。
7 甕		埋没土中	①C型②焼化③明褐色④胴部破片	4～5本単位の帯I種により鋸歯状文を施す。	外面上に煤状炭化物が少量付着。

2区26号住居出土遺物 (第10図、PL 3-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口 8.0 天井3.5 高 4.2	+ 8	①J型②焼化③橙色④光形	外側 口縁部横撫で。体部～天井部撫で。 内側 口縁部横撫で。	
2 甕	口 13.2	+ 4	①G型②焼化③浅黄褐色④口縁部～胴部下位完存	4本単位の帯I種により口唇部に刺突文、頸部に薙状文、胴部上半に入れコ文を施す。胴部下半は削削りと撫で。内面は横撫位の旋擦で、僅かな被熱剥離。	外側の胴部下半の一部に煤状炭化物付着。

2区31号住居出土遺物（第12～14図、PL 4-2、PL 5）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 壺	底 5.3	床面直上	①H型②酸化③橙色④頸部～底部 完存	頸部上半に同心円文と円形刺突を加えた円形貼付文を4 単位に施す。外面胴部下半は窓削り後鋸磨き。	内外面胴部はかなり の被熱剝離。
2 壺	底 7.4	+ 9	①E型②酸化③橙色④頸部～底部 完存	平行沈線による連弧文を2単位に施し、区画内にLRL 綫文を充填して赤色塗彩を施す。外面胴部上半窓削り、 下半窓削り後鋸磨き。内面は被熱で全面剝離。	縞文は撚り紐を原体 としている。
3 壺	口 11.6 底 7.3 高 28.3	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④完形	口唇部・口縁部にLRL綫文を横位施文し、頸部に平行 沈線区画文を2段に施す。LRL綫文を充填。外面胴部 下半窓削り。内面は全面被熱剝離。	外面胴部下半は部分 的に被熱剝離。原体 は撚紐。
4 台付壺	底 11.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④台部残	外面は縦位窓削り後縦位窓磨き。内面は刷毛目による横 位窓削り後鋸磨き。	外面一部被熱により 赤変。
5 ?	底 5.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④底部残	内外面は窓削り。	
6 ?	底 (5.0)	埋没土中	①C型②酸化③灰白色	内外面に赤色塗彩を施す。	
7 壺	口 17.6 底 8.0 高 29.0	床面直上	①J型②酸化③橙色④完形	口唇部上面と胴部上位にLRL綫文を横位施文。外面は 口縁部横削り、胴部下半窓削り後鋸磨き。内面は口縁部 横削り、頭部窓削り、口縁～底部の一部被熱剝離。	外面口縁～胴部上半 に窓削り。原体は撚 紐。
8 壺	口 21.5 底 8.3 高 30.0	床面直上	①J型②酸化③浅黄橙色④完形	口唇部上面と胴部上位にLRL綫文を横位施文。外面は 口縁部横削り、胴部下半窓削り後鋸磨き。内面は口縁部 横削り、頭部～底部窓削り後窓削り。	外面口縁～胴部上半 に窓削り。原体は撚 紐。
9 壺?	底 (7.5)	埋没土中	①G型②酸化③美しい赤褐色④胴部 下半～底部残	外面は底部窓削り。内面は全面被熱剝離。底面に木葉痕 がある。	
10 壺?	底 (8.6)	+ 4	①J型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部残	外面は縦位窓削り、底部窓削り。内面は横位窓削り、底 部被熱剝離。	
11 壺		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	撚状工具により連弧文を施す。	
12 壺		埋没土中	①J型②酸化③橙色④口辺部破片	撚りの細いRL綫文を口唇部上面とその直下に横位に施 文している。	
13 壺		埋没土中	①G型②酸化③美しい赤褐色④胴部 破片	LRL綫文を横位に施文後、それを区画する細沈線文を施 す。	
14 壺		埋没土中	①J型②酸化③美しい橙色④口辺部 破片	口唇部の上面にLRL綫文と棒状の貼付文を、口縁部に撚 状工具による連弧文を施文する。	
15 壺	+ 9 窓削り土中		①J型②酸化③美しい赤褐色④胴部 破片	LRL綫文を横位に施文後、それを区画する半截竹管状工 具による平行沈線文を多段に施す。	内面は横削り。外面 は窓削り。
16 壺		埋没土中	①C型②酸化③黄灰色④胴部破片	条痕文を縦・斜位に施文後、頭部に横位の沈線文を施す。	内面は部分的に剝離 している。
17 壺		埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④胴部 破片	LRL綫文を横位に1段施文していると推定される。内外 面は風化によりやや荒れています。	
18 訪録車	径 3.8 厚 1.2	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④	表面両面に木本科植物の茎を利用したと思われる刺突文 が施される。中央の孔径は7mm。	

遺物観察表編

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
19	使用痕ある石器	①5.7 ②0.6 ③2.1 ④7.3	埋没土中	黒色頁岩	縦長の削片を素材とし、左右側縁部に刃こぼれ状の使用痕が存在。全面を研磨して角柱状に整形する。左右側縁部に小剝離痕有り。21・22は偏平で楔形形状の河床礫を素材とし、21は表裏面や周縁部に敲打痕、22は表裏面に磨り面と周縁部に敲打痕が認められる。偏平で盤状の河床礫を素材とし、表裏面に磨り面をもつ。表面は僅かに striation が認められる。
20	不明	①7.5 ②0.6 ③0.9 ④9.1	埋没土中	珪質頁岩	
21	凹み石	①12.8 ②5.5 ③9.8 ④965.0	埋没土中	粗粒安山岩	
22	磨石	①7.2 ②2.0 ③4.9 ④104.7	埋没土中	粗粒安山岩	
23	石皿?	①33.1 ②8.8 ③31.5 ④14,000	埋没土中	粗粒安山岩	

2区44号住居出土遺物 (第16・17図、PL 6-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 12.6 底 8.3 高 33.9	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	口縁部上面と胴部上半にLR繩文を横位に施文する。外面は口縁部横撫で、胴部下半笠削り。内面は口縁部横撫で、胴部～底部笠撫で。	
2 甕		床面直上	①C型②焼化③橙色④胴部%	胴部～底部にかけて無文。外面は縱・横位の笠削り。内面は笠撫で。	内面は一部剥離。
3 甕		床面直上	①J型②焼化③赤い赤褐色④胴部下半月%	外面は縱・横位笠削り。内面は笠撫で、被熱によるかなりの剥離有り。	
4 甕	口 14.5 底 7.0 高 23.0	床面直上	①C型②焼化③赤い黄褐色④ほぼ完形	口縁部上面と胴部上半にLR繩文を横位に施文する。外面は胴部下半笠削り。内面は笠撫で、胴部下半被熱風化の窓。	外面の口縁部～胴部上半に煤状炭化物少量付着。
5 甕	口 16.6 底 7.7 高 20.8	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	口縁部と胴部上半に前段反撲L R +% 繩文を施文し、窓部には2本単位の都1種縄状文を施す。外面は胴部下半笠削り後笠磨き、底部笠削り。内面は横位笠撫で。	内面の底部に煤状炭化物が少量付着する。
6 甕?	底 (7.0)	埋没土中	①C型②焼化③赤い褐色④胴部下位～底部%	内外面は笠削り。	
7 器台?	台径(10)	+ 5	①I型②焼化③黄褐色④胴部下半%	内外面は横方向の撫で。内外面に赤色塗彩を施す。	
8 甕	口(14.0)	床面直上	①C型②焼化③赤い褐色④口縁部～胴部%	外面は口縁部横撫で、胴部笠位置削り。内面は口縁部横撫で、胴部笠撫で。	外面口縁～胴部に多量の煤付着。
9 甕	口(14.4)	床面直上	①J型②焼化③赤い赤褐色④口縁部～胴部中位%	口縁部上面と口縁部にLR繩文を横位施文し、窓部に4～5本単位の都1種縄状文を2段に、以下に入れコ文を施す。内外面の口縁部は横撫で。	外面は若干の被熱風化。
10 甕	口(14.4)	床面直上	①J型②焼化③灰褐色④口縁部～胴部上半%	口縁部上面と胴部上半にLR繩文を横位に、窓部に3本単位の都1種縄状文を施す。内面は被熱風化による窓。	外面胴部上半の一部に煤付着。
11 甕	口(12.8)	床面直上	①J型②焼化③赤い褐色④口縁部～胴部上半%	口縁部上面と胴部上半に細い棒状工具による疑似縄文的な刻文を施す。内外面の口縁部は横撫で。	
12 甕		床面直上	①C型②焼化③灰褐色④胴部破片	R L繩文を横位に施文する。内面は刷毛目近い笠撫で。	

1区1号住居出土遺物 (第20図、PL 7-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口(12.4) 高 8.5	+20	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横削で、体部旋削で。 内側 口辺部横削で、底部旋削で。	外側の一部に煤付 着。
2 甕	底 (7.0)	+30	①A型②酸化③純い橙色④底部	外側 制部下位削り、底部旋削で。 内側 無。	

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
3	磨縞み石	①14.3 ②6.4 ③7.6 ④843.4	+10	粗粒安山岩	上端部に敲打痕をもち、表面には手すれ状の摩耗痕が存在する。

1区2号住居出土遺物 (第20図、PL 7-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口 12.4 高 4.8	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部	外側 口辺部横削で、体部旋削で。 内側 口辺部横削で後旋削。	外側の一部に煤付 着。
2 甕	口 6.0 高 4.2	+ 8	①E型②酸化③赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横削で、体部旋削。 内側 口辺部～体部横削で。	
3 环	底 3.2	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部完存	外側 体部・底部削り。 内側 横位旋削で後放射状旋削。	外側は若干の被熱による風化。
4 甕	口(15.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部 等	外側 口辺部横削で、制部上位削り。 内側 口辺部横削で、制部上位削り。	
5 甕	底 (5.7)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④制部下 半～底部	外側 制部下半削り後旋削。 内側 制部下半～底部削毛目。	
6 甕	口(20.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部 等	外側 口辺部横削で、制部上半削毛目。 内側 口辺部横削で、口辺部～制部上半横削毛目。	
7 甕	底 (8.0)	埋没土中	①B型②酸化③純い黄褐色④制部 下半	外側 制部下半削り後旋削。 内側 制部下半削き、底部削毛目。	
8 甕		+ 6	①須恵器②還元③灰色	外側 平行状印目。 内側 青海斑状印目。	

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
9	磨縞み石	①14.2 ②3.8 ③6.3 ④603.5	床面直上	粗粒安山岩	神状の河床礫を素材とし、表面に手すれ状の摩耗痕が存在する。

遺物観察表編

1区3号住居出土遺物 (第24~26図、PL 9-2・10・125)

土 器

(単位: cm)

番 号	大 き さ	出 土 状 態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
1 环	口 11.6 底 3.4	床面直上	①C型②焼成③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部旋擦で後部削り、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後放射状旋磨き。	底部は平底。 器高は6.6cm。
2 环	口 11.4 高 6.6	床面直上	①C型②焼成③純い赤褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部削り。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後部削き。	外表面は風化による若干の荒れ。
3 环	口 13.6 底 2.8	床面直上	①C型②焼成③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部削り、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、体部削り後部削き。	器高は6.1cm。
4 环	口 14.1 底 2.5 高 6.4	床面直上	①B型②焼成③明褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半・底部旋擦で、底部下半 削り。 内面 口辺部横擦で、体部削り。	内面の一部に被熱による剥離。底部は平底。
5 环	口 13.4 高 5.5	床面直上	①C型②焼成③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部下半削り、上半指押痕。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後放射状旋磨き。	外表面の一部に爆状 変化物付着。
6 环	口 12.9 底 6.7 高 5.8	床面直上	①C型②焼成③純い赤褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部削毛目状旋擦で、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、体部は被熱により剥離。	外表面に細かいひび割 れ多数有り。
7 环	底 3.0	埋没土中	①B型②焼成③純い赤褐色④底部 完存	外面 体部下位・底部擦で。 内面 擦で後放射状旋磨き。	外表面の一部に被熱による剥離。
8 环	口 15.6 底 2.6	床面直上	①C型②焼成③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部削り、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、体部放射状削り。	器高は5.5cm。
9 环	口 15.6 底 3.0 高 5.6	埋没土中	①C型②焼成③純い赤褐色④口縁部 ~底部有り	外面 口辺部横擦で、体部削り、底部擦で。型崩状の ひび割れ多数有り。 内面 口辺部横擦で、体部旋擦で後放射状旋磨き。	底部は平底。
10 环	口(10.0)	埋没土中	①C型②焼成③灰白色④口縁部 ~体部有り	外面 口辺部横擦で、体部旋擦で。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後放射状旋磨き。	
11 环	口 14.0 高 6.9	床面直上	①C型②焼成③橙色④口縁部~底 部有り	外面 口辺部横擦で、体部削り後一部に旋擦で。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後放射状旋磨き。	
12 高环		床面直上	①C型②焼成③橙色④脚部有り	外面 脚部横擦で、脚部横旋擦で。 内面 脚部絞り、脚部横擦で。	外表面は被熱により 風化。
13 壺	口(12.4)	埋没土中	①C型②焼成③淡黄褐色④口縁部 ~脚部下半有り	外面 口辺部横擦で後部磨き、脚部下半磨き。 内面 口辺部旋磨き、脚部横磨擦で。	外表面左位に剥離状 変化の黒斑。
14 小型壺	口 14.7 底 2.5	+ 4	①C型②焼成③明褐色④ほぼ完形	外面 体部上半擦で、下半削り、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、脚部擦で後部磨き。	底部は平底。 器高は10.2cm。
15 壺	口(11.0) 底 (5.0)	埋没土中	①A型②焼成③純い赤褐色④口縁 部~脚部上半、底部有り	外面 口辺部横擦で、脚部上半旋擦で、下半削毛目。 内面 口辺部横擦で、脚部削り後一部磨で。	外表面右部の一部に 爆着。
16 瓶	口 14.2 底 5.8 高 11.2	+ 11	①A型②焼成③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、脚部削り。 内面 口辺部横擦で、脚部削り。	外表面は被熱による 風化。底面には1.5cm の単孔。
17 甕	口 15.0 底 5.5 高 21.4	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横擦で、脚部下半削り、底部擦で。脚部 上半に指押され痕有り。 内面 口辺部横擦で、脚部~底部横磨擦で。	内外全面に爆状変化 物付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
18 甕	口 16.0 底 6.5 高 25.0	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④完形	外側 口辺部横擦で、胴部上半～中央刷毛目状の凹削り、下半～底部斜削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部刷毛目状の凹削り。	内外全面に煤付着被熱により風化。
19 甕	口 15.8 底 5.5 高 26.6	床面直上	①A型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部上半刷毛目後斜削り、下半斜削り、底部削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部斜削り。	外外面一部に煤付着。内面の一部は被熱風化。
20 甕	口 15.0 底 4.3 高 24.4	床面直上	①A型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部～底部刷毛目後斜削り、底部斜削り。 内側 口辺部～底部横刷毛目。	外外面の胴部下部に被熱剝離痕。
21 甕	口 14.8	床面直上	①A型②焼成③明褐色④口縁部～胴部中央完存	外側 口辺部横擦で、胴部刷毛目後削り。 内側 口辺部横擦で、胴部上半横擦で・中央刷毛目。	頭部に指押さえ痕有り。
22 甕	口(14.0)	床面直上	①A型②焼成③赤褐色④口辺部～胴部X	外側 口辺部横擦で。 内側 口辺部横擦で、頭部削り。	外側の口縁部に煤状炭化物付着。
23 甕	底 6.4	床面直上	①A型②焼成③橙色④胴部下位～底部X	外側 胴部下位～底部斜削り。 内側 被熱により剥離。	外側の一部に煤状炭化物付着。
24 甕	口 18.8	床面直上	①A型②焼成③橙色④口縁部～胴部下半完存	外側 口辺部～胴部中央横刷毛目、下半斜削り。 内側 口縁部～胴部中央横刷毛目、下半横刷毛目後斜削り。	口
25 甕	口 19.2 底 9.0 高 23.5	床面直上	①A型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部上～下半横刷毛目後斜削り。 内側 口辺部横擦で、胴部上半横刷毛目後斜削り。下半斜削りで底部欠損後鋏による再調整。	外外面の一部に煤状炭化物付着。
26 甕	口 18.2 底 6.4 高 23.1	床面直上	①A型②焼成③純い赤褐色④口縁部～底部X	外側 口辺部横擦で、胴部上半刷毛目、下半～底部斜削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部斜削り。	外外面口縁部の一部に煤付着。外側面被熱風化。
27 甕	口 19.9 底 8.2 高 23.4	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部～底部斜削り後刷毛目状の凹削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部斜削り後斜削り。	外外面の一部に煤付着。外側は被熱による風化。

石器

(単位: cm · g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
28	磨縞み石	①15.8 ②5.3 ③6.9 ④998.6	床面直上	石英閃緑岩	ともに棒状の河床礫を素材としている。器面全体に、手すれ状の摩耗痕が認められる。
29	磨縞み石	①12.0 ②5.3 ③7.0 ④694.0	+11	流紋岩	
30	滑石製模造品	①3.1 ②0.4 ③1.9 ④3.6	埋没土中	滑石	削形の模造品。各面とも研磨により整形され、上部と中央部の2カ所に、直径2mmの孔が片側より穿孔される。表面は摩耗。

遺物観察表編

1区4号住居出土遺物(第20図)

土 器				(単位: cm)	
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 环		埋没土中	①E型②焼化③褐色④底部残	外側 体部剥削。 内側 口辺部横擦で、体部擦で。	内側体部は被熱により一部剝離。
2 环		埋没土中	①C型②焼化③褐色④底部残	外側 体部剥削。 内側 体部剥離で。	外側は風化によるかなりの荒れ。
3 环	口(14.2) 高	埋没土中	①C型②焼化③褐色④口縁部～体部残	内外側 風化による荒れ。	

1区6号住居出土遺物(第26～28図、P L 13)

土 器						(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考	
1 小型粗 製器	口 6.5 底 3.4 高 3.7	床面直上	①B型②焼化③美しい橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部上・中位擦で、下位剥削り底部擦で。 内側 口辺部横擦で、体部擦で。	手捏ね。	
2 环	口(12.4) 高 5.4	+12 電池土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～底 部残	外側 口辺部横擦で、体部剥削。 内側 口辺部・体部横擦で。		
3 环	口 13.0 高 5.1	+ 5	①C型②焼化③褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部擦で。 内側 口辺部横擦で、体部擦で。		
4 环	口 12.0 高 5.0	埋没土中 貯蔵穴内	①C型②焼化③美しい橙色④口縁部 ～底部残	外側 口辺部横擦で、体部～底部剥削り。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状剥離。	内側は部分的に剝離する。	
5 环	口 13.2 高 6.2	埋没土中	①C型②焼化③美しい黄橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部下位～底部剥削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部横擦で。		
6 环	口 14.4 高 6.9	+ 6	①C型②焼化③赤色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部擦で、底部剥削り。 内側 口辺部横擦で、体部剥離。		
7 环	口(13.8) 高 (4.9)	埋没土中	①C型②焼化③褐色④口縁部～体 部下位残	外側 口辺部横擦で、体部剥削。 内側 口辺部横擦で、体部放射状剥離。	内側の体部下半は被熱剝離。	
8 环	口(14.0)	埋没土中	①C型②焼化③美しい橙色④口辺部 残	外側 口辺部横擦で後剥離。 内側 口縁部～体部横擦で後剥離・部位剥離。		
9 高环	口 15.5	埋没土中	①E型②焼化③褐色④环部ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、环部剥毛目状剥離で後指撻。 内側 口辺部横擦で、环部体部横擦で。		
10 小型要 底	口(12.6) 底 6.5 高 9.2	+ 4	①A型②焼化③明褐色④口縁部 ～底部残	外側 口辺部横擦で、剥部下位剥毛目状剥離で、底部擦で。 内側 口辺部横擦で、剥部横擦で。	外側体部上半と内面 体部下半は被熱剝離。	
11 要	底 5.2	埋没土中	①A型②焼化③明褐色④頸部～底 部完存	外側 口縁部～頸部横擦で、剥部上半剥離で、剥部下半 ～底部剥削り。 内側 頸部上半剥離で、剥部下半剥離で後剥離。	外側の体部下半は被熱による風化。	
12 要	口 16.2 高 23.4	床面直上	①A型②焼化③灰白色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部横擦で後下半一部剥削り。 内側 口辺部横擦で、胴部横擦で。	外側胴部下半の一部 に被熱剝離。	
13 要	口 20.6	埋没土中 電池土中	①F型②焼化③美しい黄橙色④口縁 部～頸部ほぼ完形	外側 口辺部横擦で後剥離毛目、頸部擦で。 内側 口辺部横擦で。	外側は被熱による 風化・剝離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
14 要	底 7.0	埋没土中	①A型②酸化③橙色④底部少 は完存	外面 脚部下位荒削り後荒削き、底部無で。 内面 被熱により剥離。	
15 要	底 7.0	+12 電埋土中	①A型②酸化③純い橙色④底部少 は完存	外面 脚部下位荒削きに近い緩荒削で、底部無で。 内面 脚部下位横荒削で。	外表面は被熱によりや や風化。
16 要	口 22.0	+11	①E型②酸化③橙色④口縁部～脚 部中位少	外面 口辺部横削で、頸部荒削で、脚部上半荒削り。 内面 口辺部横削で、頸部～脚部中位横荒削で。	
17 要	口(17.8)	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④口辺部 少	外面 口辺部横削で。 内面 口辺部横削で、脚部荒削り。	
18 要	底(6.4)	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④脚部 下半少	外面 脚部下半無で。 内面 脚部下半横荒削で。	
19 要	口(20.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部 少	外面 口辺部横削で、頸部無で。 内面 口辺部横削で後緩荒削き。	
20 要	口 13.4	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁 部～脚部中位少	外面 口辺部横削で、脚部荒削り後削で。 内面 口辺部横削で、脚部無で。	
21 要	底 6.4	埋没土中	①B型②酸化③純い褐色④脚部下 半～底部少は完存	外面 脚部下半荒削り後緩荒削で、底部無で。 内面 脚部下半無・横荒削で。	内表面は被熱により風 化。
22 要	口 29.0 底 4.0 高 24.8	+12 電埋土中	①B型②酸化③純い橙色④口縁部 ～底部少	外面 口辺部横削で、脚部上半緩削毛目。 内面 口縁部横削で、口辺部～脚部上位横削毛目。脚部 中位緩荒削き。	
23 要	口(24.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口辺部 少	外面 口辺部横削で、脚部荒削り。 内面 口辺部～脚部横荒削で。	
24 要	口 21.2 底 4.0	貯蔵穴内	①B型②酸化③純い橙色④ほぼ完 成	外面 口辺部横削で、脚部上半緩削毛目、下半荒削り。 内面 口辺部横削で、脚部横削毛目。	器高は25.9。

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
25	西編み石	①17.4 ②5.7 ③7.5 ④957.2	埋没土中	粗粒安山岩	25・26とともに棒状の河床礫を素材としている。表面には手ざれ状の平 滑面が認められる。
26	西編み石	①16.0 ②4.4 ③6.8 ④653.4	埋没土中	滑結凝灰岩	

1区7号住居出土遺物(第32図)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高坏	口(14.8)	電埋土中 底荒削少	①C型②酸化③橙色④坏部～脚部 少	外面 口縁部～体部下位横削で、底部～脚部無で。 内面 口辺部横削で、体部無で。	外表面辺部一部に煤 付着。
2 要	口(24.0)	電埋土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 少	外面 口辺部横削で。 内面 口辺部横削で、脚部荒削り。	

遺物観察表編

1区8号住居出土遺物(第32図、P L 11-2)

土 器

(単位:cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口(12.2) 高 5.8	埋没土中	①石英砂・粗砂を多量に含む②還元窯灰③口縁部～体部下位外	ロクロ整形。外面底部左回転削り調整。	須恵器。
2 坏	口(11.8) 高 6.5	埋没土中	①E型窯化③赤色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で。	
3 坏	口 13.2 高 6.5	+24	①C型窯化③純い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部下半～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部被熱剥離。	外面の一部に煤状炭化物付着。
4 坏	口 12.0 高 8.6	電極部中	①E型窯化③純い赤褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部窪削り後横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。	外面体部の一部に煤付着。
5 坏	口 14.0 高 4.7	埋没土中	①E型窯化③純い橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部窪削で後放射状窪靡。	
6 甕	底 4.5	埋没土中	①B型②窯化③橙色④剥離下位～底 部外	外面 体部下位～底部窪削り。 内面 体部下位横撫撫で後一部窪靡。	
7 坏	口 10.7 高 6.8	埋没土中	①C型②窯化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口縁部横撫で、体部一部窪靡で後窪靡。	
8 坏	口 11.0 高 5.5	+24	①C型窯化③純い橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部横窪靡。	
9 甕	口(15.5)	埋没土中	①B型窯化③橙色④口縁部外	外面 口辺部横撫で、頸部横窪靡。 内面 口辺部横撫で。	
10 甕	底 (5.6)	埋没土中	①A型②窯化③橙色④剥離下位～底 部外	外面 剥離下位～底部窪削り。 内面 剥離下位刷毛目状の窪靡。	外面は被熱による風化。
11 甕		埋没土中	①石英細砂・スコリア粗砂を少量 含む②還元③純い橙色④胴部破片	外面 平行印目。 内面 青海斑状印目。	須恵器。

石 器

(単位:cm・g)

番 号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状・調 整 加 工 の 特 徴
12	薺幅み石	①15.8 ②5.6 ③8.5 ④112.9	+ 4	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、表面に手ざれ状の摩耗痕が存在する。

1区9A号住居出土遺物(第33～36図、P L 14・15)

土 器

(単位:cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 14.4 高 7.0	埋没土中	①C型②窯化③明赤褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部窪。	内外面の体部下位摩滅。
2 坏	口(12.8) 高 5.1	床面直上	①E型②窯化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部下位窪。	
3 坏	口(12.0) 高 (6.1)	埋没土中	①E型②窯化③明赤褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、体部窪。	

番号	大きさ	出土状態	①粘土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 环	口 13.1 高 6.0	床面直上	①C型②焼成③橙色④口縁部～底 部外	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部模擬で、体部～底部放射状窓削き。	
5 环	口 13.0 高 6.8	床面直上	①E型②焼成③橙色④完形	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部模擬で、体～底部窓削で後放射状窓削き。	
6 环	口(12.5) 底 3.8	+ 4	①C型②焼成③橙色④口縁部～底 部外	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部模擬で、体～底部窓削で後放射状窓削き。	底盤は平底。器高は 5.8。
7 环	口 13.3 高 5.5	床面直上	①C型②焼成③橙色④完形	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部模擬で、体～底部窓削で後放射状窓削き。	
8 环	口(12.3) 高 5.0	+ 11	①E型②焼成③明赤褐色④口縁部 ～底部外	外側 口縁部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部模擬で、体部～底部窓削で後放射状窓削き。	内面の一部に爆状灰 化物付着。
9 环	口 14.1 高 5.2	+ 4	①C型②焼成③橙色④口縁部～底 部外	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部模擬で、体部～底部窓削で後放射状窓削き。	
10 环	口 14.0 高 5.2	埋没土中	①C型②焼成③赤褐色④口縁部 ～底部外	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り後窓削き。 内側 口縁部模擬で、体～底部窓削で後放射状窓削き。	
11 环	口 13.9 高 5.3	床面直上	①C型②焼成③純い橙色④完形	外側 口辺部模擬で、体部下位～底部窓削り後窓削き。 内側 口辺部模擬で、体部窓削。	外側口縁部の一部に 爆状灰化物付着。
12 环	口 13.2 高 8.3	+ 7	①I型②焼成③明褐色④完形	外側 口辺部模擬で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部模擬で、体部窓削。	内面は被熱により若 干風化。
13 环	口(12.7) 底 2.9	埋没土中	①J型②焼成③灰白色④口縁部 ～底部外	外側 口辺部模擬で、体部下位窓削り。 内側 口辺部模擬で、体部窓削。	底盤窓削で。 器高は5.9。
14 环		埋没土中	①C型②焼成③橙色④体部中位 ～底部外	外側 体部下半～底部窓削り。 内側 体部～底部被熱により剥離。	
15 小型粗 製土器	口 (3.0)	埋没土中	①C型②焼成③純い褐色④口辺部 ～脚部下位外	外側 口辺部～体部下位指頭窓削り有り。 内側 口辺部摩滅、体部指頭。	手捏ね。
16 甕	口(10.0)	床面直上	①A型②焼成③橙色④口縁部～脚 部下位外	外側 口辺部模擬で、脚部窓削り。 内側 口辺部模擬で、脚部窓削り。	
17 环	底 (4.0)	埋没土中	①A型②焼成③純い黄褐色④脚部 下半～底部外	外側 脚部下半磨滅、底部窓削り。 内側 脚部窓削。	
18 小型甕	口 12.6 高 13.6	床面直上	①A型②焼成③明褐色④口縁部 ～底部外	外側 口辺部模擬で後窓による段位の刻線、脚部上半磨 滅で、脚部下半～底部窓削。	
19 甕	口 14.3 底 5.1	床面直上	①A型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部模擬で、脚部横・斜位窓削り。 内側 口辺部模擬で、脚部上半窓削で、下半窓削り。	外側底部窓削で。 器高は15.9。
20 甕	口 12.1 底 5.8 高 17.8	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部模擬で、脚部下半磨き状の窓削り。 内側 口辺部模擬で、脚部上半網目状の窓削で、脚部 下半～底部窓削。	外側底部窓削で。
21 甕	口 14.2 底 6.0 高 15.9	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④口縁部 ～底部外	外側 口辺部模擬で、脚部窓削で後窓削り、底部窓削り。 内側 口辺部模擬で、脚部窓削。	外側全面と内面の脚 部下半に爆付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口 13.3 底 6.1 高 21.3	+19	①B型②酸化③明褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半擦で、胴部下半被熱により風化。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱により風化。	
23 甕	口 18.5	埋土中	①A型②酸化③褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半刷毛目後混擦で、胴部下半鋸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部上半刷毛目後混擦で。	外外面の胴部下半は被熱により風化。
24 甕	口 14.7 底 7.5 高 24.5	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部混擦で、底底擦で。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半混擦で、下半被熱による風化。	外外面口縁部～胴部の一部に煤付着。
25 甕	口 16.2	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、胴部上位底底擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部上位底底擦で。	
26 甕	口 17.4	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の混擦で。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦で。	
27 甕	口 12.1	床面直上	①D型②酸化③赤褐色④口縁部～胴部上位有	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目状の混擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱による風化。	外外面の胴部上位の一部に煤付着。
28 甕	口 15.4 底 5.6 高 25.8	+12	①A型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部上位底底擦で、胴部中位～下位鋸削り、底底擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部～底底混擦で。	
29 甕	口 15.0	+4	①D型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部下位有	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上位底底擦で、胴部下半鋸削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部底底で後混削り。	
30 甕	口(22.0)	埋土中	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部上位有	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の混擦で。 内面 口辺～頸部刷毛目状の混擦で、胴部上位底底擦で。	
31 甕	口 24.5 底 5.7 高 31.6	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部上半底底擦で、下半鋸削り、底底擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部上半底底擦で、下半鋸削り。	外外面底底の一部に煤状化物付着。
32 甕	口 16.2	埋土中 貯藏穴内	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部下位有	外面 口辺部横擦で、胴部上位刷毛目状の混擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部鋸削り。	外外面胴部下半は被熱風化。
33 甕	底 5.6	床面直上	①D型②酸化③純い褐色④胴部下半～底部有	外面 胎部鋸削り底底擦で、底部鋸削り。 内面 胎部鋸削り。	
34 甕	口 21.0 底 6.3 高(29.0)	床面直上	①D型②酸化③純い黃褐色④口縁部～胴部下位、底部完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半刷毛目状の混擦で、胴部～底部下半鋸削り。内面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部刷毛目状の混擦で後混削り。	外外面胴部上半一部煤付着。内面胴部被熱刷毛目状。
35 甕	底(7.0)	+12	①A型②酸化③純い黃褐色④胴部下位～底部有	外面 胎部鋸削り後一部鋸磨き、底部鋸削り。 内面 胎部～底部鋸削り。	胴部下位の一部に煤状化物付着。
36 甕	口 24.7 底 8.0	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴～底部底底で後鋸磨き。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部底底。	内面胴部一部に被熱刷毛目状。
37 甕	口(13.8)	+3	①A型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部上位有	外面 口辺部横擦で、胴部上位底底で後鋸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部上位擦で。	
38 甕	底(6.2)	埋土中	①A型②酸化③明褐色④胴部下位～底部有	外面 胎部鋸削り。 内面 胎部鋸削り。	

番号	大きさ	出土状態	①鉛土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
39 瓶	口(13.0) 埋設土中	①A型②酸化③灰褐色④口縁部 ～胴部中位迄	外面 口縁部横削り、頭部茎削り後磨きで、胴部上平底磨き。 内面 口縁部横削り、頭部～胴部上位茎削り。		
40 更		床面直上 ①O型②還元窓色	外面 平行叩目。 内面 焼け。		須恵器。

石 器

(単位:cm・g)

番号	種類	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
41	砥石	①6.1 ②1.6 ③3.8 ④60.9	床面直上	砥石	体部中位で欠損。表面・左側面・上端に擦痕状の使用痕が存在。

1区9B号住居遺物出土状況(第36図、P L 15)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①鉛土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 更	底 7.2 高 9	+ 9	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下半～底部迄	外面 脱部茎削り後磨き。 内面 被熱による剥離。	外面に煤状炭化物が付着。

1区10号住居出土遺物(第38・39図、P L 17)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①鉛土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口 12.2 高 6.4	床面直上	①E型②酸化③暗色④完形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。	
2 环	口 13.0 高 6.5	床面直上	①E型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部削り。	
3 环	口(12.6) 高 (6.3)	埋設土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横削り、体部下半～底部茎削り後磨き。 内面 口辺部横削り、体部～底部削り。	外面胴部は被熱による剥離。
4 环	口 11.9 高 4.7	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。	
5 环	口 12.0 高 4.5	床面直上	①E型②酸化③暗色④口縁部～底 部迄	外面 口辺部横削り、体部～底部削り後磨き。 内面 口辺部横削り、体部～底部削り。	
6 环	口 13.1 高 5.2	床面直上	①C型②酸化③暗色④ほぼ完形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り後放射状茎磨き。 内面 口辺部横削り、体部～底部削り後放射状茎磨き。	
7 环	口 11.4 高 5.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横削り、体部～底部横削り後磨き。 内面 口辺部～底部横削り後放射状茎磨き。	
8 环	口 11.0 高 6.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部横削り。	
9 环	口 13.0 高 5.8	電極土中	①E型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口辺部横削り、体部～底部茎削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部横削り。	
10 环	口 13.2 底 6.0	床面直上	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削り、体部下位置削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部刷毛目状の茎磨き。	器高は5.9。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
11 環	口 13.3 高 5.7	床面直上	①E型②焼化③明褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上位削り。内面 口辺部横擦で、体部削り。	外面部下位～底部擦で後荒削り。
12 環		+ 5	①石英砂を少量含む②還元③黒灰色④頸部～底部分	クロ整形。外面部下半右回転削り後回転擦で調整、底部削りで後擦で調整。	体部上半自然釉・白斑付着。質済。
13 壺	口 11.2	埋没土中	①A型②焼化③純い赤褐色④口縁部～頸部完存	外面 口縁部強い横擦で、口辺部～頸部横擦。内面 口縁部強い横擦で、口辺部～頸部横擦で。	
14 壺	口 11.0 底 2.1	床面直上	①A型②焼化③純い赤褐色④口縁部～底部分	外面 口辺部横擦で、体部～底部削り。内面 口辺部横擦で、体～底部削りで後放射状荒削き。	底部は平底。器高は9.1。
15 壺	口 12.0	床面直上	①A型②焼化③純い赤褐色④口縁部～副部下位分	外面 口縁部～頸部横擦で、副部上半刷毛目、下位荒削り。内面 口縁～頸部横擦で、副部指擦で後荒削き	外面部辺部の一帯被削。
16 壺	口 18.3 底 7.5 高 27.9	床面直上	①B型②焼化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、副部上半荒削で、下半～底部削り。内面 口辺部横擦で、副部～底部横擦で。	外面部副部は被熱による風化と一部剥離が存在。
17 壺	口 16.7 底 8.0 高 21.4	竪内	①B型②焼化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、副部上半刷毛目、下半荒削り後荒削り、底部削り。内面 口辺部～頸部横擦で、副部横荒削で後荒削き。	内面部底部は摩減している。
18 壺	口 14.0 底 3.2	竪内	①B型②焼化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺～頸部横擦で、副部下位削り、底部削り。内面 口辺部横擦で、副部～底部横荒削で。	外面部副部中位に焼付着。器高は13.0。
19 壺	口 15.0	床面直上	①A型②焼化③純い黄褐色④口縁部～副部下位完存	外面 口辺部～頸部横擦で、副部上位～中位削り後磨き、底部下位削り。内面 口辺部横擦で、副部横荒削で後荒削き。	
20 瓶	口 25.5 底 7.4 高 22.2	床面直上	①B型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、副部上半刷毛目状の荒削り。内面 口辺部横擦で、副部～底部横荒削り、底部横削り。	外面部副部下位～底部削り。

1区11号住居出土遺物（第41図、P L 16-4）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 環	口(11.7)	+ 3	①C型②焼化③褐色④口縁部～副部下位分	外面 口辺部横擦で、体部削り。内面 口辺部横擦で、体部削りで後放射状荒削き。	
2 環	口 12.0 高 5.7	埋没土中	①E型②焼化③明褐色④口縁部～底部分	外面 口辺部横擦で、体部摩減。内面 口辺部横擦で、体部摩減。	
3 壺	口 12.3 高 6.6	+ 8	①E型②焼化③褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部被熱風化・剥離。内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦で。	
4 壺	口 16.4	埋没土中	①D型②焼化③純い褐色④口縁部～副部中位分	外面 口辺～頸部横擦で、副部削り。副部上半摩減。内面 口辺部横擦で、副部削りで。	外面部は被熱による風化。
5 壺	口 14.0	埋没土中	①A型②焼化③明褐色④口縁部～副部中位完存	外面 口辺部～頸部横擦で、副部削りで後荒削り。内面 口辺部横擦で、副部削りで。	外面部副部下半は被熱による風化。
6 壺	口 16.5	埋没土中	①B型②焼化③純い褐色④口縁部～副部中位分	外面 口辺部横擦で後荒削き、副部削りで一部荒削り。内面 口辺部横擦で、副部削りで後荒削り。	外面部副部下半は被熱による風化。

番号	大きさ	出土状態	成・整形技法の特徴	備考
7 環	□(13.4)	埋没土中	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存 ①緻密で火薬物を含まない②還元 ③黒褐色④口縁部～体部上位破片	口凹部整形。外面底部窓削で調整、受部に白班付着。 須志器、断面は赤褐色(Hue1884/3)。
8 環	□ 15.8 底 3.8 高 11.4	埋没土中	①B型②酸化③明褐色④口縁部～底部残	外側 口辺部横削で、脚部上半周毛目状の窓削で、脚部下半部による風化・摩滅。 内側 口辺部横削で、脚部窓削で。
9 小型粗 製土器	□ (2.3) 高 (2.2)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部～底部残	外側 口辺部横削で、体部～底部指削で。 内側 口辺部横削で、体部～底部指削で。
10 壺		+10	①A型②酸化③純い赤褐色④脚部下位残	外側 脚部窓削で後窓削り。 内側 脚部窓削で後窓削り。

1区12号住居出土遺物（第44～47図、P L 19・20-1）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	成・整形技法の特徴	備考
1 環	□(12.6)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部～体部下位残	外側 口辺部横削で、体部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部削で。
2 環	□(13.0) 高 (4.4)	埋没土中	①E型②酸化③純い褐色④口縁部～底部残	外側 口辺部横削で、体部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部削で。
3 環	□ 14.8 高 (5.0)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部～底部残	外側 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部削で。
4 環	□(15.2) 高 (6.2)	埋没土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部残	外側 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横窓削で。
5 環	□ 14.4 高 8.4	窓内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～体部上位横窓削で、中位～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横窓削で。
6 環	□ 14.1 高 7.3	電埋土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部削で。
7 環	□ 12.2 高 7.4	窓内	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部窓削で。
8 小粗甕	□ 10.5 底 6.0	+9	①B型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横削で、脚部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、脚部～底部横窓削で。
9 小粗甕	□(10.4)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～脚部中位残	外側 口辺部～頸部横削で、脚部窓削り。 内側 口辺部横削で、脚部横窓削で。
10 小粗甕	底 6.9	電埋土中	①A型②酸化③橙色④脚部中位～底部完存	外側 脚部中位～底部窓削り。 内側 脚部中位～底部横窓削で。
11 小粗甕	□ 12.5 底 5.0	電埋土中	①B型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部～頸部横削で、脚部～底部窓削り。 内側 口辺部横削で、脚部～底部横窓削で。
12 甕	□ 14.7 底 9.3 高 13.4	電埋土中 貯蔵穴内	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部残	外側 口辺部～頸部横削で、脚部窓削で後窓削り。 内側 口辺部横削で、頸部窓削で後窓削り、脚部～底部窓削で。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④模様	成・整形技法の特徴	備考
13 甕	口(11.6) 底 7.0 高 13.9	電埋土中	①B型②酸化③褐色④口縁部～底 部有	外側 口辺部横撫で、胴部上位～下位窓削り、胴部中位 窓削り後窓拂で、底部一部に布压痕。 内側 口辺部横撫で、胴部窓拂で。	
14 小型甕	口(15.6) 高 9.3	電埋土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部有	外側 口辺部横撫で、胴部～底部窓削り。内側 口辺部 横撫で、胴部窓拂で、底部窓拂で後窓磨き。	外側底部は被熱風 化。
15 甕	口 13.5 底 6.0 高 16.6	電内 埋没土中	①I型②酸化③美しい橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の窓拂で、胴部 下半窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の窓拂で。	外側の胴部下位は被 熱による剥離。
16 甕	口 14.7 底 5.0 高 17.5	電内	①B型②酸化③褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部上位刷毛目状の窓拂で、 胴部中位～底部窓削り。内側 口辺部横撫で、胴部上位 窓拂で、胴部中位～底部窓削り。	外側面胴部被熱風 化。外側胴部一部に 煤付着。
17 甕	口 16.8 底 6.3	電内	①B型②酸化③美しい橙色④完形	外側 口辺部横撫で、胴部窓削り、底部被熱剥離。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部窓拂で後窓削り。	外側面胴部下半被熱 剥離。器高16.4。
18 甕	口(11.8) 底 4.5 高 14.7	電埋土中	①B型②酸化③褐色④口縁部～底 部有	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部上位刷毛目状の窓拂で、 胴部中位～底部窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部窓拂で。	外側面胴部は被熱によ る風化。
19 甕	口 17.4 底 4.3	床面直上	①B型②酸化③美しい橙色④完形	外側 口辺部横撫で、胴部～底部窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部横窓拂で、底部窓削り。	器高は18.0。
20 甕	口 17.2 底 4.0	床面直上	①B型②酸化③美しい黄褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部横撫で、胴部～底部窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部紙・横窓拂で。	底孔は径2.5。 器高は10.1。
21 甕	口 16.7 底 4.6 高 11.5	電内	①A型②酸化③美しい橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横撫で、胴部上位刷毛目状の窓拂で、胴部 下半窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目状の窓拂で。	外側面の胴部は若干 の被熱風化。 底孔は径3.2。
22 甕	口 15.0 底 7.2	電内	①B型②酸化③美しい橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横撫で、胴部～底部窓拂で後窓削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部窓削り。	外側面は若干被熱風 化。器高14.6。
23 甕	底 8.2	電埋土中 貯藏穴内	①A型②酸化③美しい橙色④胴部下 半～底部有	外側 胴部下半～底部紙窓拂で後窓磨き。 内側 胴部下半横窓拂で、底部窓削り。	
24 甕	底 (7.0)	埋没土中 電埋土中	①B型②酸化③美しい橙色④胴部中 位～底部有	外側 胴部下半～底部窓削り。 内側 胴部下半窓削り、底部刷毛目状の窓拂で。	内面底部の一部被熱 剥離。
25 甕	口(17.4) 底 7.0 高(28.1)	埋没土中 貯藏穴内	①B型②酸化③美しい褐色④口縁 部～底部有	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～下位窓削り後 窓拂で。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部窓拂で後窓削り。	外側面胴部下部に 煤付着。
26 甕	口 15.2	電埋土中 貯藏穴内	①A型②酸化③美しい黄褐色④口縁 部～胴部下位有	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～中位窓拂で、下 位窓削り。内側 口辺部横撫で、胴部上位窓拂で。	
27 甕	口 21.8	電埋土中 貯藏穴内	①B型②酸化③美しい橙色④口縁部 ～胴部下位有	外側 口辺部横撫で、胴部窓拂で。 内側 口辺部横撫で、胴部横刷毛目状の窓拂で。	
28 甕	口 15.3	電埋土中 貯藏穴内	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部 ～胴部上位有	外側 口辺部横撫で、胴部窓削り後窓拂で。 内側 口辺部横撫で、胴部横窓拂で。	
29 甕	底 5.8	電埋土中 埋没土中	①A型②酸化③美しい橙色④胴部上 位～底部有	外側 胴部上半刷毛目状の窓拂で、下半～底部窓削り。 内側 胴部～底部窓拂で。	外側面の胴部被熱に よる風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
30 甕	口 15.3 底 幅 6.5 高 31.5	竈内	①D型②酸化③茶褐色④ほぼ完 成形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半荒擦で、下半箝削 り後荒削。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横荒擦で。	
31 甕	口 15.0	電埋土中 貯藏穴内	①B型②酸化③茶褐色④口縁部 ～頸部	外面 口辺部～頸部横擦で。 内面 口辺部～頸部横擦で。	
32 甕	口(18.0)	電埋土中	①A型②酸化③茶褐色④口縁部～ 胴部上位	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部底擦で。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部底擦で。	
33 甕	口(22.0)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～頸部上位	外面 口辺部横擦で、胴部底毛目状の凹擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部底擦で。	
34 甕	底 8.3	貯藏穴内	①B型②酸化③茶褐色④底部下 位～底部	外面 胎部底削り、底部糊で。 内面 胎部～底部底削り。	外面は被熱による 風化。
35 小型粗 製土器	底 4.8	埋没土中	①B型②酸化③茶褐色④胴部下位 ～底部	外面 胎部～底部底削り。 内面 胎部～底部底削り。	手捏ね。
36 灰土點	長(10.8) 厚 1.2	電埋土中	①A型②酸化③茶褐色④糊	表面に指圧圧痕有り。	手捏ね。

鉄器

(単位: cm・g)

番号	器種	①胎身長②胎身幅③胎身厚④挖被具⑤覆被輪⑥荒被厚⑦重量	出土状態	構 造	要
37 鉄 鎌	①(1.5) ②0.9 ③0.2 ④8.0 ⑤0.5 ⑥0.4 ⑦(4.7)		床面上直	長頭闊葉被輪片刃端刀箭式。茎部を欠損する。	

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形狀・調整加工の特徴
38 磨研み石	①19.3 ②4.8 ③6.1 ④999.1	+ 4	粗粒安山岩		棒状の河床礫を素材とする。表面に手すれ状の摩耗痕が存在する。

1区13号住居出土遺物 (第47図、PL 20-1-125)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 12.0 高 5.6	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外 面 口辺部横擦で、体部～底部底削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部底削り。	
2 环	口(15.5) 高 6.9	埋没土中 壁塗付	①E型②酸化③茶褐色④口縁部～底 部	外 面 口辺部横擦で、体部～底部底削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部底削り。	外面の口辺部の一部 に煤付着。
3 甕	口(20.2)	埋没土中	①A型②酸化③茶褐色④口縁部～ 胴部上位	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部底削り後箝削。 内 面 口辺部横擦で、胴部底削り後箝削。	

遺物観察表編

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形狀・調整加工の特徴
4	砥石	①10.1 ②1.3 ③3.0 ④62.2	埋没土中	頁岩	表面および両側縁に研ぎ面をもつ。上部に直径5mmの周面穿孔。

2区2号住居出土遺物(第50~52図、P L 21-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①船上 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口 13.3 高 4.6	+11	①C型②酸化③赤い褐色④完形	外面 口縁部横削で、体部～底部荒削き。 内面 口縁部横削無、体部～底部無で後放射状荒削き。	内面の体部下位は一部被熱剝離。
2 环	口 12.7 高 4.3	床面直上	①E型②酸化③浅黄褐色④完形	外面 口辺部横削で、体部下半～底部荒削で。 内面 口辺部横削無、体部～底部無で後放射状荒削き。	
3 环	口 14.1 高 5.6	+ 3	①C型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部荒削き。 内面 口辺部横削無、体部～底部無で後放射状荒削き。	内面体部下位は僅かに被熱剝離。
4 环	口 14.2 高 5.2	床面直上	①C型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無で後荒削き、体部～底部荒削き。 内面 口辺部横削無、口縁部～底部放射状荒削き。	
5 环	口(13.0) 高 6.1	+ 5	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削無、体部下位～底部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部荒削り・被熱剝離。	
6 环	口(14.6)	床面直上	①A型②酸化③褐色④口縁部～体部下位	外面 口辺部横削で、体部～底部荒削り後削き状の荒削で。内面 体部～底部無で後放射状荒削さ。	内面口辺部横削で体部下位被熱剝離。
7 环	口(14.0) 高 6.6	+ 4	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削無、体部上位無で、下位～底部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部被熱剝離。	外周口縁部～体部一部に煤付着。
8 环	口 14.0 高 6.7	+ 5	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部剥削後荒削き、底部荒削り。 内面 口辺部横削で、体部上半無で後放射状荒削き。	内面体部下位～底部は被熱剝離。
9 环	口 13.3 高 5.9	床面直上	①C型②酸化③赤い褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削無、体部剥削状の荒削で。 内面 口辺部横削無、体～底部無で後放射状荒削き。	外周底部荒削り。 内面体部被熱剝離。
10 环	口 13.8 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部無で。	内外面口縁部～体部若干の煤付着。
11 环	口(13.8) 高 6.6	床面直上	①E型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削無、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部荒削で。	内外面体部に若干の被熱剝離。
12 环	口 14.2 高 6.2	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部上半荒削で、下半～底部荒削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部横荒削で。	
13 环	口 12.0 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部無で後放射状荒削き。	
14 环	口(12.8) 高 5.9	+ 4	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削無、体部～底部荒削り後荒削。 内面 口縁部～体部上半横削で、体部～底部無で後放射状荒削き。	内外面口縁部～底部下位の一部に煤付着。
15 环	口(13.4)	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～体部下位	外面 口辺部横削無、体部荒削り。 内面 口辺部横削無、体部被熱剝離。	
16 环	口 12.0 高 7.2	+10	①G型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部横削で。 内面 口辺部横削無、体部～底部横削で。	外周全面に煤付着。 内面体部被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
17 环	口 15.0 高 7.7	+ 3	①I型②焼成③赤褐色④完存	外面 口辺部横振で、体部上位磨き状の笠瓶で、下位～底部削り後荒削り。 内面 口辺部横振で、体～底部笠瓶で後放射状荒削り。	外側口縁～体部上位に煤付着。内面体～底部被熱剝離。
18 环	口(16.1) 高 7.1	+ 6	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～底部外	外面 口辺部横振で、体部～底部削り後磨き状の笠瓶で。 内面 口辺部横振で、体部上位笠瓶で、体部下位～底部笠瓶で後荒削り。	外側体部～底部は僅かに被熱風化。
19 环	口 8.7 高 7.8	床面上	①C型②焼成③橙色④口縁部～底部外	外面 口辺部横振で、体部～底部笠瓶で。 内面 口辺部～底部笠瓶で。体部下半は被熱風化。	外側体部一部に煤付着。
20 甕	口 13.0	床面上	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頭部横振で、胴部笠瓶で。 内面 口辺部～頭部横振で、胴部笠瓶で。	内外面の胴部下半は被熱剝離。
21 甕	口(15.8)	床面上	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部横振で後荒削り状の笠瓶で、胴部笠瓶で。 内面 口辺部横振で、頭部下位ほぼ完存	内面胴部削り。
22 甕	口 13.3 高 17.1	床面上	①C型②焼成③橙色④ほぼ完存	外面 口辺部～頭部横振で、胴部～底部刷毛目。 内面 口辺部横振で、胴部～底部笠瓶で。	外側胴部下位は一部被熱剝離。
23 甕	口(13.8)	+ 12	①J型②焼成③橙色④口縁部～頭部外	外面 口辺部～頭部横振で、胴部笠瓶で。 内面 口辺部横振で。	
24 甕	口(20.0)	+ 6	①G型②焼成③橙色④口辺部外	外面 口辺部横振で、一部に保状灰化物付着。 内面 被熱により剥離。	
25 甕	口(16.4) 底 5.2	床面上	①C型②焼成③淡黄色④口縁部～底部外	外面 口辺部～頭部横振で、胴部下部～底部笠瓶で。 内面 口辺部横振で、胴部～底部笠瓶で、被熱風化。	外側口縁～胴部保付着。器高26.2。
26 甕	口(24.0)	+ 6	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部外	外面 口辺部～頭部横振で、胴部笠瓶で後荒削り。 内面 口辺部横振で、胴部横笠瓶で。	
27 甕	底 7.0	床面上	①A型②焼成③橙色④胴部～底部ほぼ完存	外面 胴部笠瓶で、底部笠瓶で。 内面 胴部～底部笠瓶で。	
28 甕	底 6.0	床面上	①C型②焼成③純い褐色④胴部上位～底部ほぼ完存	外外面 被熱により剥離している。	
29 甕	底(7.0)	床面上	①C型②焼成③純い赤褐色④底部外	外面 胴部下位被熱剝離、底部笠瓶で。 内面 胴部下位～底部笠瓶で後荒削り。	内面一部に被熱による剥離。
30 甕	口(19.8)	+ 6	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部横振で、胴部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横振で、胴部横笠瓶で後荒削り。	内面口辺部は被熱による風化。
31 环	口(13.0)	+ 3	①C型②焼成③橙色④口縁部～体部外	外面 口辺部横振で、体部横笠瓶で。 内面 口辺部横振で、体部放射状荒削り。	
32 环	口(13.5)	埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～体部外	外面 口辺部横振で、体部笠瓶で。一部に煤付着。 内面 口辺部横振で、体部笠瓶で後荒削り。	内面体部一部に被熱による剥離。
33 环	口(13.0)	床面上	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～体部外	外面 口辺部横振で、体部笠瓶で。 内面 口辺部横振で、体部丁寧な笠瓶で。	内外面の一部に被熱剝離。
34 环	口 14.0 高 5.5	床面上	①C型②焼成③橙色④口縁部～底部外	外面 口辺部横振で、体部笠瓶で後荒削り。 内面 口辺部横振で、体～底部笠瓶で後放射状荒削り。	内面体部下位～底部被熱剝離。
35 环	口(17.0)	床面上	①C型②焼成③淡黄色④口縁部～体部外	外面 口辺部横振で、体部笠瓶で。 内面 口辺部横振で、体部丁寧な笠瓶で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①軸土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
36	口(16.0) 环	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部外	外面 口辺部横擦で、体部下位～底部剥削り・鋸歯で。 内面 口辺部横擦で、体部剥削後荒磨き。	内面体部の一部に被熱剝離。
37	口(13.7) 高(3.8) 环	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位外	外面 口辺部横擦で、体部剥削後荒磨き状の鋸歯で。 内面 口辺部横擦で、体部放射状荒磨き・被熱剝離。	外面上の一部に煤付着。
38	口(15.0) 环	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位外	外面 口辺部横擦で、体部下位指擦で。 内面 口縁部横擦で、体部横擦混施で。	外面上の一部被熱風化。
39	口(14.0) 高 7.2 环	床面直上	①C型②酸化③赤色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部剥削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部剥削後一部鋸歯。	内面一部に煤付着。 外面上部被熱剝離。
40	口(13.0) 环 高 6.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部剥削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部剥削後放射状荒磨き。	内面体部下位被熱剝離。
41	口(16.0) 环	+ 3	①C型②酸化③橙色④口縁部～体 部外	外面 口辺部横擦で、体部被熱による風化。 内面 口辺部横擦で、体部横擦後放射状荒磨き。	
42	口(15.0) 环 高(10.0)	埋没土中	①B型②酸化③浅黄褐色④口縁部 ～底部外	外面 口辺部横擦で、体部剥削で、底部剥削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦無。	外面上部煤付着。 内面体部被熱剝離。
43	斐	床面直上	①A型②酸化③美しい橙色④頭部 ～底部外	外面 頭部横擦で、胴～底部剥削後磨き状の鋸歯で。 内面 脊部～底部横擦無。	
44	底(2.6) 斐	埋没土中	①A型②酸化③浅黄褐色④底部は ぼ完存	外面 脚部～底部剥削り。脚部一部に煤付着。 内面 脚部～底部剥削で。	内外面の一部に被熱による剝離。
45	底(7.2) 斐	埋没土中	①C型②酸化③浅黄褐色④底部は ぼ完存	外面 脚部剥削り、底部剥削で。 内面 被熱による剝離。	
46	口(20.0) 底(10.0) 底	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁 部・底部外	外面 口辺部横擦で、脚部剥削で後荒削り。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部緩磨き。	内外面の全面にかなりの被熱剝離。

2区3号住居出土遺物（第55図、PL 22-3）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①軸土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1	口(13.0) 高 7.4 环	電底面 埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦無で、体部～底部剥削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦後放射状荒磨き。	外面やや風化。
2	口(13.4) 高 5.4 环	埋没土中	①A型②酸化③美しい赤褐色④口縁 部～底部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部剥削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦後放射状荒磨き。	
3	口(7.8) 斐	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～頭 部外	外面 口辺部～頭部横擦で。 内面 口辺部～頭部横擦で。	
4	口(12.5) 斐	電埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～脚 部下位外	外面 口辺部～頭部横擦で、脚部剥削り。 内面 口辺部横擦で、脚部斜位剥削り。	内外面は僅かに被熱による風化。
5	底 6.6 斐	電底面	①B型②酸化③橙色④底部外	外面 脚部～底部剥削り。 内面 脚部～底部剥削り。	
6	口(13.3) 斐	電埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～脚 部中位外	外面 口辺部～頭部横擦で、脚部剥削無で。脚部の一部に煤付着。内面 口辺部横擦で、脚部横擦無。	内外面やや被熱による風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 壺	口(23.0)	埋没土中	①G型②焼成③褐色④口縁部～頸部	外側 口辺部～頸部横擦で。 内側 口辺部横擦で。	
8 壺	口(18.0)	電埋土中	①A型②焼成③軽い褐色④口縁部～胴部中央	外側 口辺部横擦で、胴部鋸削り。 内側 口辺部横擦で、胴部窓で後窓跡。	

2区4号住居出土遺物 (第55・56図、PL 22-3)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口(10.0)	埋没土中	①石英細砂を少量含む②還元窯純い赤褐色③口縁部～体部下位	クロロ整形。外面底部窓削り調整。	須恵器。断面は赤褐色(Hue 6/3)。
2 壺	口(12.8)	+9	①C型②焼成③褐色④口縁部～体部	外面 口辺部横擦で、体部窓無で後窓削り。 内側 口縁部横擦で、体部窓削り後窓き状の横窓施す。	内外面の一部に煤付着。
3 壺	口 13.8 高 4.7	+3	①E型②焼成③褐色④ほぼ完形	外面 口縁部～底部鋸削り。 内側 口縁部～底部鋸削り。一部に煤付着。	外面やや被熱風化。
4 鉢	口 14.4 底 6.6	+7	①C型②焼成③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓無で。一部煤付着。 内側 口辺部横擦で、体部下位～底部横窓施す。	内外面やや被熱風化。
5 壺	口(16.6) 高(6.0)	埋没土中 泥化土中	①E型②焼成③褐色④口縁部～体部	外面 口辺部横擦で、底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部窓で後放射状窓磨き。	
6 高壺		埋没土中	①C型②焼成③明赤褐色④环底部	外面 环底部横擦で後窓磨き、环底部窓で。 内側 环底部放射状磨き。	内面やや被熱風化。
7 壺	口 14.2 高 9.0 底孔1.6	+55	①F型②焼成③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横擦で、剥～底部窓削り後窓磨き。 内側 口辺部横擦で、胴部窓で。被熱による剝離。	底孔は焼成後穿孔で、小型甕の二次的利用か。
8 小型甕	口 10.7 底 5.1	床面上直上	①C型②焼成③純い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部窓無で。 内側 口辺部横擦で、胴～底窓横擦で・被熱剝離。	内面胴部一部に煤付着。器高10.4。
9 甕	口(15.6)	埋没土中 泥化土中	①C型②焼成③純い褐色④口縁部～頸部	外面 口辺部～頸部横擦で。 内側 口辺部横擦で。	
10 甕	口(17.0) 底 5.8 高 29.0	+7	①A型②焼成③軽い黄褐色④口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横窓無で。 剥離の一部に煤付着。	内外面胴下半や被熱剝離。
11 小型粗 製土器	口 3.8 底 4.9	床面上直上	①C型②焼成③褐色④完形	外面 口辺部～胴部指押さえ、底部窓で。 内側 口辺部～底部横擦で。	器高は5.8。
12 小型粗 製土器	口 6.0 底 5.0	埋没土中	①A型②焼成③褐色④完形	外面 胸部～底部横擦で。 内側 口辺部～底部横擦で。	内外面の一部に煤付着。器高5.0。
13 鉢	口 20.1 底 6.0	貯藏穴内	①C型②焼成③灰褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部～底部窓削り・一部煤付着。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部窓無で後窓磨き。	内外面胸部一部被熱剝離。器高14.6。
14 甕	口 24.0 底 8.5	床面上直上	①A型②焼成③軽い褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、胴部指撫で後窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴部窓無で、底部窓削り。	内外面胸部下半被熱剝離。器高29.0。

遺物観察表編

2区5号住居出土遺物（第58・59図、PL 23-2）

土 器

(単位: cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
1 环	口 9.3 底 3.4	埋没土中	①C型②酸化③美しい黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部瓦削り後旋削で、底部削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部無で後放射状荒削り。	内外面やや被熱剝離。平底。器高5.5。
2 环	口 10.2 高 5.8	埋没土中	①H型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部瓦削で、底部瓦削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り後瓦削り。	
3 环	口(11.5) 底 4.1	埋没土中	①H型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部瓦削で、底部瓦削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り。	平底。器高は5.9。
4 鉢	口 11.3 底 5.4	+ 6	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り・やや風化。 内面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り。	内部一部被熱剝離。器高6.8。
5 环	口 14.0 高 4.9	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部無で。	内面体部かなりの煤付着。
6 环	口(15.0) 高 5.3	電埋土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部無で後放射状荒削り。	外周僅かに煤付着。
7 环	口(14.0)	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部下位	外面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り後旋削で。 内面 口辺部横削で、体～底部瓦削で後放射状瓦削り。	内面の一部被熱剝離。
8 环	口(14.7) 高 8.4	床面直上	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削で、体部～底部瓦削り・被熱風化。 内面 口辺部横削で、体～底部瓦削り後放射状瓦削り。	内面体部の一部被熱剝離。
9 环	口(16.0)	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～体部中位	外面 口辺部横削で、体部瓦削り。 内面 口辺部横削で、体部瓦削り。	外周体部僅かに煤付着。
10 高环		+ 6	①C型②酸化③褐色④口底部～脚部下位はぼ完存	外面 端底部～脚部瓦削り。 内面 端底部瓦削り、脚部上位絞り板、脚部横削で。	
11 要	口(16.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～脚部下位	外面 口辺部横削で、脚部瓦削り。 内面 口辺部横削で、脚部瓦削り後一部瓦削で。	
12 要	口 14.0 高 16.3	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部～脚部横削で、脚部～底部瓦削り。 内面 口辺部横削で、脚～底部瓦削で、一部被熱剝離。	外周口縁～脚部上位かなりの煤付着。
13 要	口(18.0)	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～脚部	外面 口辺部～脚部横削で、一部に煤付着。 内面 口辺部横削で、脚部瓦削り。	内外面口辺部僅かに煤付着・被熱剝離。
14 要	口(20.0)	埋没土中	①A型②酸化③褐色④口縁部～脚部	外面 口辺部～脚部横削で。 内面 口辺部横削で、脚部横瓦削り。	
15 要	口 18.4	埋没土中	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～脚部上位	外面 口辺部～脚部横削で、脚部瓦削り毛目。 内面 口辺部横削で、脚部瓦削り・一部被熱剝離。	外外面口辺部一部に被熱剝離。
16 要	口(19.0)	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～脚部下位	外面 口辺部～脚部横削で後磨き状の瓦削で、脚部瓦削り後磨き状の瓦削で。 内面 口辺部横削で、脚部被熱による剝離。	
17 要	底 5.7	埋没土中	①F型②酸化③明赤褐色④頭部～底部はぼ完存	外面 脚部瓦削で後瓦削り・煤付着、底部瓦削り。 内面 脚部上半・底部瓦削で、脚部下半瓦削り。	内外面僅かに被熱による風化。
18 壺	口 (9.3)	埋没土中	①H型②酸化③明赤褐色④口縁部～脚部上位	外面 口辺部横削で後瓦削り、脚部摩減。 内面 口縁部横削で後瓦削り、脚部摩減。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 甕	口(14.8)	埋没土中	①C型②焼成③暗赤褐色④口縁部～胴部中位有	外面 口辺部横擦で、胴部鉛磨き。 内面 口辺部鉛磨き、頭部横擦で、胴部鉛磨き。	
20 壺	口(17.6)	埋没土中	①F型②焼成③橙色④口縁部～頭部有	外面 口辺部～頭部横擦で、口縁部の一部擦付着。 内面 口辺部横擦で。	内面口辺部僅かに被熱風化。
21 壺	口(15.8)	埋没土中	①C型②焼成③浅黄褐色④口縁部～頭部有	外面 口縁部～頭部横擦で後頭部鉛磨き。 内面 口辺部横擦で。	外面口縁部一部に煤付着。
22 壺	口(23.0)	埋没土中	①G型②焼成③橙色④口辺部有	外面 口辺部横擦で。 内面 口縁部横擦で、口辺部被熱剝離。	外面口辺部一部に被熱剝離。
23 瓶	口(22.4)	埋没土中	①G型②焼成③橙色④口縁部～胴部上位有	外面 口辺部横擦で、胴部被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、胴部鉛磨で。	外面胴部やや被熱風化。
24 瓶	口(21.4)	埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部中位有	外面 口辺部横擦で、胴部鉛削り後鉛磨き。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱剝離。	

2区6号住居出土遺物（第62図、PL25-2）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口(11.0)	埋没土中	①緻密で僅かに夾雜物を含む②還元③灰褐色口縁部～体部上位破片	クロロ整形。	須恵器。

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
2	磨縞み石	①11.9 ②4.6 ③5.5 ④484.3	埋没土中	粗粒安山岩	いずれも棒状の河床礫を素材とし、器面に手すれ状の摩耗痕が認められる。4は先端に敲打痕をもち、5は先端から右側縁部にかけて被熱による剝離が認められる。
3	磨縞み石	①11.6 ②4.6 ③5.6 ④470.0	埋没土中	石英閃緑岩	
4	磨縞み石	①11.7 ②4.5 ③5.2 ④536.5	埋没土中	粗粒安山岩	
5	磨縞み石	②5.4 ③6.3 ④(646.3)	埋没土中	粗粒安山岩	
6	磨縞み石	①14.0 ②3.5 ③7.1 ④550.4	埋没土中	文象斑岩	
7	磨縞み石	①14.8 ②5.0 ③7.8 ④622.3	埋没土中	滑結凝灰岩	

2区7号住居出土遺物（第62図、PL25-2）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口13.1 高 4.3	埋没土中	①C型②焼成③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体～底部削り・やや被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱剝離。	内面一部に煤付着。
2 环	口12.5 高 3.8	埋没土中	①C型②焼成③橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削離。	内外面僅かに風化による荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 环	口 12.5 高 4.4	埋没土中	①C型変形化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無。	外表面僅かに楕化による窪れ。
4 环	口(13.0) 高 3.5	+92	①C型変形化③純い橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体～底部窪削り・やや被熱風化。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱剝離。	外表面と内面口縁部に煤付着。
5 环	口 13.0 高 4.2	埋没土中	①C型変形化③淡黄色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無。	内面体部～底部一部に被熱剝離。
6 环	口(13.6) 高 4.6	埋没土中	①C型変形化③純い橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱による剝離。	外表面底部一部に被熱剝離。
7 环	口 17.0 高 5.1	埋没土中	①石英砂・粗砂を多量に含む②還元③灰色④ほぼ完形	ロクロ整形。外表面底部左回転窪削り調整。内面底部不定方向窪削で調整。	須毛器。
8 环	口 11.8 高 5.3	+ 7	①C型変形化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削で・一部煤付着。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無。	内面体部～底部一部に被熱剝離。
9 环	口 12.0 高 4.0	+10	①C型変形化③純い褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱による風化。	
10 甕	口 15.4 底 5.8	+ 6	①H型変形化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、肩部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で・肩～底部横擦で・被熱風化。	外表面肩下部半被熱剝離。高さは18.0。
11 甕	底 8.5	+ 5	①F型変形化③純い橙色④肩部中央位～底部ほぼ完存	外面 肩部～底部横擦削り。 内面 肩部横擦削で、底部横擦削り。	外表面僅かに被熱風化。
12 甕		埋没土中	①石英砂・粗砂を少量含む②還元③褐色④肩部破片	外面 岬位平行叩打横擦で。 内面 青面斑状叩目。	須毛器。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状・調 整 加 工 の 特 徴
13	薺編み石	①15.4 ②4.1 ③5.7 ④641.8	埋没土中	石英閃綠岩	13・14とともに棒状の河床礫を素材とし、器面に手ざれ状の摩耗痕が認められる。
14	薺編み石	①17.0 ②2.8 ③8.3 ④763.2	埋没土中	粗粒安山岩	

2区8号住居出土遺物 (第65~67図、PL 28)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口(13.0) 高 5.6	埋没土中	①G型変形化③橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱剝離。	外表面一部に被熱による剝離。
2 环	口(12.7) 高 5.7	埋没土中	①G型変形化③橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱剝離。	
3 环	口 12.7 高 5.3	+ 9 電離土中	①E型変形化③純い褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱剝離。	外表面口縁部～底部僅かに煤付着。
4 环	口 13.1 高 (4.9)	埋没土中	①E型変形化③明赤褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で、体～底部窪削で・一部被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、体部放射状剥離。	内面底部は被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 环	口(14.0) 高(5.0)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部分	外面 口辺部横拂で、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂て後放射状窓磨き。	内面体部一部に被熱剝離と焼付着。
6 环	口(13.0) 高 5.4	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部分	外面 口辺部横拂で、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂て。	内面体部一部に被熱剝離と焼付着。
7 环	口(14.3) 高 5.2	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部 ～底部分	外面 口辺部横拂で、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部被熱剝離。	外表面部僅かに被被熱剝離。
8 环	口 11.2 高 6.8	+ 5	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横拂で、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂て後放射状窓磨き。	内面かなりの被熱剝離。
9 环	口 12.6 高 8.4	+ 4	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横拂で、体部上位被熱剝離、下位削り。 内面 口辺部～底部窓磨で後放射状窓磨き。	内外面若干の被熱剝離。
10 环	口 13.4 高 5.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部分	外面 口辺部横拂で、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂て・一部被熱剝離。	内外面僅かに焼付着。
11 环	底 3.0	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④体部上位 ～底部分はほぼ完存	外面 体部削り・一部被熱剝離、底部拂で。 内面 体部～底部被熱剝離。	平底。外表面部に焼付着。
12 环	口 16.2 高 7.0	埋没土中	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横拂で・一部焼付着、体部～底部削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部横拂で。	内面底部一部に被熱剝離。
13 小型甕	口(14.7)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体 部中位	外面 口辺部横拂で、体部横削り。 内面 口辺部横拂で、体部放射状窓磨き・被熱剝離。	外表面部僅かに焼付着・被熱風化。
14 高环	口(17.0)	+ 12	①C型②酸化③橙色④坏部充存	外面 口縁部～坏部下位横拂で、底部削り。 内面 口縁部～坏部下位横拂で・焼付着、底部拂で。	外表面部一部に被熱剝離。
15 高环	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④坏部充存	外面 口縁部横拂で、体部～底部分削り。 内面 口縁部横拂で、体部～底部分削り。	
16 高环		埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④脚部	外面 脚部上位・裾部窓磨き、脚部下位窓磨で。 内面 脚部上～中位横削り・裾部横拂で。	内面根部僅かに被熱剝離。
17 高环		埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④裾部	外面 裾部横拂で。 内面 裾部横拂で。	
18 小型粗 製土器	底(5.0)	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④脚部 ～底部分	外面 脚部～底部拂で後窓削り。 内面 脚部～底部削り。	手捏ね。
19 小型粗 製土器	口 4.4 底 3.2	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～底部横拂で。 内面 口縁部～底部横拂で。	手捏ね。 器高は3.1。
20 培	口 (9.0)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～脚 部	外面 口辺部～脚部横拂で。 内面 口辺部～脚部横拂で・若干の被熱剝離。	外表面僅かに被熱剝離・焼付着。
21 甕	口 11.6 底 5.8 高 12.0	+ 13	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横拂で、脚部上半窓磨で、中位横拂で、下位削り、底部分削り。僅かに被熱風化・焼付着。 内面 口辺部横拂で、脚部～底部横拂で。	内面全面に若干の焼付着、脚部下半に若干の被熱剝離。
22 甕	口 9.8 底 6.2 高 12.4	+ 5	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頂部横拂で、脚部上半窓磨で、下半～底 部削り。脚部下半の一一部に被熱剝離。 内面 口辺部横拂で、脚部～底部刷毛目状の窓磨で。	内面全面に僅かな被熱剝離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
23 甕	口 12.9 底 5.8 高 13.1	+32	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、胴部～底部底削削り。全面に煤付着、かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横削で、口辺部～底部底削削り。	内面底部かなりの被熱剝離、胴部下位僅かに煤付着。
24 甕	底 4.2	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④胴部～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部底削削り。 内面 胴部～底部底削削り。	内外面僅かに被熱剝離。
25 甕	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部横削無、胴部被熱風化と僅かな剥離。 内面 口辺部横削無、胴部被熱風化と僅かな剥離。	内外面口辺部僅かに煤付着。
26 甕	口 20.4	+42	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～颈部横削で、胴部底・斜位刷毛目。 内面 口辺部横削無、胴部上位横刷毛目、中位籠底で。	外面部一部被熱剝離。
27 甕	口 18.4 底 7.0	+5	①F型②酸化③純い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横削で、胴部底削削り後籠底で。 内面 口辺部横削無、胴部～底部横削無で。	外面部は被熱風化。器高は29.7。
28 甕	口 16.0 底 5.3 高 23.3	床面上	①C型②酸化③純い椎褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横削で、胴部底削削り。胴部上半僅かに被熱剝離、下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横削無、胴部被熱剝離、上位煤付着。	外面部口辺部・胴部中位に煤付着。
29 甕	口 15.2	+32	①F型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部～頸部横削で、胴部底削削毛目。 内面 口辺部横削無、胴部被熱による剝離。	外面部被熱による風化。
30 甕	口(20.0)	+5 電埋土中	①E型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横削で、胴部底削削り。 内面 口辺部横削無、胴部被熱による剝離。	外面部胴部上位僅かに被熱剝離。
31 瓶	底(12.0)	+32	①C型②酸化③純い黄褐色④胴部 中位～底部外	外面 脱部底削無で。 内面 脱部底削無で、底部指捺で。	

2区10号住居出土遺物（第67～69図、P L 28）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 13.5 底 4.2	床面上	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部外	外面 口辺部横削無、体部～底部底削削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で、被熱剝離。	内面部一部煤付着。平底。器高5.6。
2 甕	口 13.0 高 5.0	+3 電埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部外	外面 口辺部横削無、体部～底部底削削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で、被熱風化。	外面部全面・内面部口辺部に煤付着。
3 甕	口(12.6) 高 5.5	+28 電埋土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部外	外面 口辺部横削無、体部～底部底削無で後籠削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で・若干の煤付着。	外面部全面に煤付着、胴部被熱風化。
4 甕	口 12.8 高 5.7	+7	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横削無、体部～底部底削削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で。	内面部僅かに被熱風化。
5 甕	口 11.6 高 5.5	床面上	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横削無、体部～底部底削無で。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で。	外面部全面にかなりの煤付着。
6 甕	口 11.7 高 6.4	+10	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部底削削り・一部煤付着。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で、被熱剝離。	内面部口辺部若干の煤付着。
7 甕	口 10.8 高 7.4	+3 竈内	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部底削削り後籠削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削削り後籠底で。	外面部煤付着、僅かに被熱風化。
8 甕	口 9.8 高 5.6	+32 竈内	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削無、体部～底部底削無で後籠削り。 内面 口辺部横削無、体部～底部底削無で。	外面部口辺部一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 环	口 12.0 高 4.6	+32 電内	①C型②焼成③純い橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擴で、体部～底部削り後旋削で。 内側 口辺部横擴で、体部～底部削離で。	内外面僅かに煤付 着。
10 环	口 12.3 高 5.6	+11	①C型②焼成③浅黄橙色④完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内側 口辺部横擴で、体～底部削離で。	
11 环	口 10.4 高 6.2	+ 4	①A型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部上半削り後旋削で、下半～底 部削離で。内側 口辺部横擴で、体～底部削離で。	内外面口辺部僅かに 煤付着。
12 环	口 12.0 高 5.4	+ 3	①C型②焼成③純い橙色④完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内側 口辺部横擴で、体～底部削離で後放射状旋磨き。	
13 环	口 12.6 高 7.1	表面直上	①C型②焼成③橙色④完形	外側 口辺部横擴で、体～底部削離後放射状旋磨き。 内側 口辺部横擴で、体部～底部削離で。	
14 环		埋没土中	①A型②焼成③橙色④体部～底部 ほぼ完形	外側 体部～底部削離で。 内側 体部～底部削離で。	内外面体部煤付着。
15 环	口 13.0 高 5.1	+27 電内	①C型②焼成③浅黄橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擴で、体部～底部削離で。 内側 口辺部横擴で、体部～底部横擴で。	全体的に粗雑な成 形。
16 高环		埋没土中	①C型②焼成③橙色④脚部少	外側 脚部旋磨削き。 内側 脚部上位絞り板、下位横擴削で。	
17 高环	脚径(10. 0)	埋没土中	①G型②焼成③明赤褐色④裕部少	外側 腹部横擴削で。	外側かなりの被熱風 化。
18 甕	底 5.7	+10	①G型②焼成③純い橙色④底部完 存	外側 脚部～底部削離で。周縁部を敲打により整形。 内側 無で。	破片の二次的な再利 用か。
19 甕	口 9.7 底 5.6 高 10.5	+ 7	①C型②焼成③純い橙色④完形	外側 口辺部～頸部横擴で、脚部下半～底部削離後旋 削で。脚部からりの被熱風化、下半部分に煤付着。 内側 口辺部横擴で、脚部～底部横擴削で。	内面胴部上半に煤付 着。
20 甕	口 13.6 底 6.3	+12	①A型②焼成③純い橙色④完形	外側 口辺部横擴で、脚部～底部削離で。 内側 口辺部横擴で、脚部～底部削離で。	内外面口縁～脚部煤 付着。器高16.8。
21 甕	口(14.5) 底 7.0 高 14.3	+27 電理土中	①C型②焼成③淡赤橙色④口縁部 ～底部少	外側 口辺部～頸部横擴で、脚部上半削で、下半～底 部削離。全面に煤付着、若干の被熱風化。 内側 口辺部横擴で、脚部～底部横擴削で。	内面若干の煤付着、 脚部下位若干の被熱 剥離。
22 甕	底 (9.0)	埋没土中	①C型②焼成③純い黄橙色④脚部 下位～底部少	外側 脚部削離後一部磨き状の旋削で、底部削離で。 内側 脚部～底部被熱剝離。	
23 甕	口 14.2 底 5.8	+20	①C型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部削離削り。 内側 口縁部～底部横擴削で。	外表面部一部に煤付 着。器高6.8。
24 甕	口 17.8 底 6.6	+10 電内	①F型②焼成③純い橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部～頸部横擴で、脚部～底部削離削り。 内側 口辺部横擴で、脚～底部削離で・僅かに被熱風化。	外表面被熱による荒 れ。器高31.0。
25 甕	口 18.0	埋没土中	①A型②焼成③純い橙色④口縁部 ～脚部上位少	外側 口辺部～頸部横擴で、脚部朝毛目状の旋削で。 内側 口辺部横擴で、脚部被熱剝離。	外表面僅かに被熱風 化。
26 甕	口(21.8)	埋没土中	①B型②焼成③純い橙色④口縁部 ～脚部中位少	外側 口辺部横擴で・一部煤付着、脚部削離で後削り。 内側 口辺部横擴で・僅かに煤付着、脚部被熱剝離。	外表面僅かに被熱剝 離。
27 甕	口(19.0)	埋没土中	①H型②焼成③橙色④口縁部～脚 部上位少	外側 口辺部～頸部横擴で、脚部削離削り。 内側 口辺部横擴で、脚部かなりの被熱剝離。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
28 瓶	口 25.0 底 9.0 高 32.5	+23	①L型②酸化③軽い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半丸削り、胴部下半 部削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横擦で、底部横擦削り。	外面僅かに被熱風化。
29 瓶	底 6.0	床面直上 埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部下半 ～底部ほぼ完存	外面 脇部縱削り、下位横擦削り。 内面 脇部～底辺丸削り。	底孔は径2.4cm。

2区11号住居出土遺物（第71図、P L 28）

土器						(単位: cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考	
1 环		埋没土中	①C型②酸化③軽い橙色④体部上位～底部ほぼ完存	外面 体部見崩き、底部丸削り。 内面 体部～底部横擦で。	外面かなりの煤付着。	
2 环	口(12.4) 高 5.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擦で、体部丸削り、底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無で後放射状丸削き。		
3 环	口 6.5 高 (6.2)	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部丸	外面 口辺部横擦で、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部放射状丸削き。	外外面僅かに被熱風化。	
4 环	口(12.0)	埋没土中	①C型②酸化③軽い赤褐色④口縁部 ～体部丸	外面 口辺部横擦で、体部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部丸削り後放射状丸削き。		
5 环	口 12.7 高 5.5	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擦で、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体～底部横擦で後放射状丸削き。	外外面若干の被熱風化・煤付着。	
6 环	口 14.0 高 6.0	竈埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部丸	外面 口辺部横擦で、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無で。	外外面若干の煤付着。	
7 环	口 13.0 高 9.3	竈内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擦で、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦で。	外外面若干の被熱風化。	
8 甕	口 14.1 底 3.6 高 15.6	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部～底部横擦で、胴部丸削り・胴部下半若干 の被熱剥離、口縁部～胴部上位僅かに煤付着。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部丸削り・被熱剥離。	内外面上半若干の 煤付着。	
9 甕	口 14.0	竈埋土中	①L型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部下位丸	外面 口辺部横擦で、胴部丸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部丸削り・若干の被熱風化。	外外面若干の被熱風化・煤付着。	
10 甕	口 15.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部下位丸	外面 口辺部～底部横擦で、胴部丸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部丸削り。	外外面若干の煤付着。	

2区12号住居出土遺物（第73・75～77図、P L 30-5・31）

土器						(単位: cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考	
1 环	口(11.4) 高 (5.6)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擦で、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部無で。	外外面一部に煤付 着。	
2 环	口 12.4 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で・一部煤付着、体部～底部丸削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦丸削り。	内外面僅かに煤付 着。	

番号	大きさ	出土状態	①釉土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 环	口(12.1) 高 5.8	埋没土中 2区15・27 住居上中	①C型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部好	外面 口辺部横擦で、一部被熱剝離。体～底部対角削り。 内面 口辺部横擦で、口縁部～底部放射状対角削き。	内面被熱による荒れ。
4 环	口 12.9 高 8.3	+18	①C型②酸化③純い褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部対角削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部対角削り。	内面若干の被熱剝離。
5 环	口(15.0) 高 5.8	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部好	外面 口辺部横擦で、体部～底部対角削き状の剥離で。 内面 口辺部横擦で、体部かなりの被熱剝離。	外面部口辺部被熱による荒れ。
6 环	口 16.5 高 7.1	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部好	外面 口辺部横擦で、体部～底部対角削り後対角削離。 内面 口辺部横擦で、体～底部対角削離後放射状対角削離。	内面体部一部に被熱剝離。
7 环	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～体部下位好	外面 口辺部横擦で、体部上半円擦で、下半円削り。 内面 口辺部横擦で、体部横対角削・下位被熱剝離。	外面部口辺部僅かに煤付着。
8 环	口(11.9) 高 8.7	+3	①C型②酸化③明褐色④口縁部～底部好	外面 口縁部～体部中位横擦で、下位～底部対角削り後対角削離。 内面 口縁部～底部対角削離。	口脣部上に剥み目が存在。
9 鉢	口 10.3 底 7.0	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部好	外面 口辺部横擦で、体部被熱による若干の荒れ。 内面 口辺部横擦で、体部丁寧な横対角削離。	器高は7.8。
10 壺	口(10.4)	+4	①G型②酸化③褐色④口縁部～脚部中位好	外面 口辺部横擦で、胴部中位横削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横対角削離。	
11 壺	口 7.9 高 14.9	埋没土中	①C型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部上位磨き状の対角削で、胴部下位～底部対角削り後対角削離。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部対角削離。	外面部縁部～脚部中位一部に煤付着。
12 壺	口 9.3 高 18.7	+4	①C型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～脚部横擦で、胴部下半円削り。 内面 口辺部横擦で、胴部若干の被熱風化・荒れ。	外面部底部分擦で、脚部一部被熱剝離。
13 壺	口 (7.6)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～脚部上位好	外面 口辺部～脚部横擦で、胴部被熱による荒れ。 内面 口辺部横擦で、胴部横対角削離。	内面部脚部一部に被熱による剝離。
14 高环	口(21.3)	+4	①C型②酸化③明赤褐色④环部好	外面 口縁部～体部横擦で後紙荒磨き、底部対角削離。 内面 口縁部横擦で、体部～底部放射状対角削離。	外面部僅かに煤付着。
15 高环	口(12.0)	床面直上	①C型②酸化③純い褐色④环部好	外面 口縁部横擦で、体部対角削り、底部対角削離。 内面 口縁部横擦で、体部～底部対角削離。	
16 高环		+9	①C型②酸化③褐色④脚部好	外面 脚部対角削離・一部に煤付着。 内面 脚部上位対角削で、脚部横擦で。	内面若干の煤付着。
17 円形土版	径 3.4 厚 0.9	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④好	土器片を再利用して周縁部を研磨。	
18 壺	口(18.0)	埋没土中	①緻密で石英細砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部破片	ロクロ整形。口脣部と内面に自然軸が付着。	須恵器。
19 高环	口 16.6 底 10.2 高 12.2	床面直上 2区15・27 住居上中	①石英細砂を多量に含む②還元③ 褐色④ほぼ完形	ロクロ整形。外面部下半回転旋削り調整。体部上位に 標記波状文を施し、同位に把手を付す。体部外側と脚 部内面に自然軸が付着。	須恵器。
20 壺	口(11.2) 底 5.6 高 11.9	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部好	外面 口辺部横擦で、脚～底部対角削り・一部煤付着、脚 部下半円かに被熱風化。 内面 口辺部横擦で、脚～底部対角削離。	内面部脚部被熱風化、脚部下位に煤付着。
21 壺	口 12.6 底 4.0	+19	①C型②酸化③純い褐色④口縁部 ～底部好	外面 口辺部～脚部横擦で、脚部～底部対角削り。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部対角削離。	器高は11.6。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口 (8.7)	埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部上半分	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部削り後鋸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横荒削り。僅かに保付着。	外面若干の被熱風化、僅かに煤付着。
23 甕	口(13.6)	+3 泥混土中	①F型②焼成③浅黄色④口縁部～胴部下位分	外面 口辺部横擦で、胴部削り・一部に保付着。 内面 口辺部横擦で、胴部横荒削り。	外面僅かに被熱風化。
24 甕	口 15.0 底 7.0	床面直上	①C型②焼成③椎色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目状の荒擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部刷毛目状の荒擦で。	内外面胴部下半僅かに被熱剝離。
25 甕	口(25.5)	床面直上 泥混土中	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～胴部上位分	外面 口縁部横擦で、胴部縱擦で。 内面 口縁部押さえ、口辺部～胴部横擦で。	
26 甕	口 16.8 底 7.0 高 30.0	床面直上	①E型②焼成③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部削り。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱による剝離。	内外面被熱風化、一部被熱剝離。
27 甕	口(14.6)	+19	①C型②焼成③浅黄褐色④口縁部～胴部上位分	外面 口辺部横擦で、胴部荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱による剝離。	
28 甕	口 21.6	+19	①C型②焼成③赤色④口縁部～胴部上位はぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部亞擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部横荒削り。	内外面僅かに煤付着。
29 甕	口 15.6	+5	①C型②焼成③椎色④口縁部～胴部はぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上位刷毛目後荒削り、 胴部中位刷毛目。 内面 口辺部横擦で、胴部上位横刷毛目、中位荒削り。	外面胴部一部に煤付着。
30 甕	口 17.4	床面直上	①A型②焼成③橙色④口縁部～胴部下位はぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横荒削り。僅かに被熱剝離。	外面胴部僅かに被熱剝離。煤付着。
31 甕	口 15.4 底 6.0 高 25.0	床面直上	①C型②焼成③椎色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部荒削り。全面に若干。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部荒削り。僅かに被熱剝離、 口縁部～胴部上位一部に保付着。	外面僅かに煤付着。底部中央は上げ底状を呈する。
32 甕	口 16.2 底 6.9 高 25.8	床面直上	①C型②焼成③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、一部保付着、胴部刷毛目状の荒擦で、かなりの被熱風化、底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部刷毛目状の荒擦で。	内面胴部下半僅かに被熱剝離。
33 甕	底 6.0	電線土中 埋没土中	①D型②焼成③純い赤褐色④殻部～胴部中位分、底部充存	外面 口辺部横擦で、一部保付着、胴部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部上位荒削り・中位荒削り。	内面胴部中位一部に煤付着。
34 甕	口(14.6)	埋没土中	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～胴部上位分	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部丁寧な擦で。 内面 口辺部～頸部横擦で・かなりの被熱剝離。	外面全面に煤付着。
35 甕	口(23.0)	+19	①C型②焼成③純い橙色④口縁部～胴部上位分	外面 口辺部横擦で、胴部縱荒削り後縱削り。 内面 口辺部横擦で、胴部縱荒削り後横削り。	
36 甕	口 24.5 底 9.5	床面直上	①C型②焼成③純い椎色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目。 内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目、底部横荒削り。	内外面かなりの煤付着。器高29.7。
37 甕	口(26.0)	床面直上 泥混土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部上位分	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目状の荒擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部荒削り。	外面僅かに被熱風化。
38 甕	口(26.0)	埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～胴部上位分	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横荒削り。	
39 甕	口 24.0 底 9.0	床面直上	①C型②焼成③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の荒擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の荒擦で。	内面かなりの煤付着。器高28.0。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形狀・調整加工の特徴
40	薙彫み石	①15.2 ②4.0 ③6.0 ④689.4	+22	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手すれ状の摩耗痕が存在する。
41	台石	①23.0 ②5.4 ③19.1 ④4,002	+24	石英閃緑岩	板状の河床礫を素材とするが、顕著な使用痕は認められない。

2区13号住居出土遺物 (第82・83図、P L 33-3)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①衝土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口 12.3 高 5.4	床面直上	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り・被熱剥離。	外側かなりの煤付着。
2 环	口(13.0) 高 5.8	電柱土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。一部保付着。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横荒削。	内面若干の煤付着・被熱剥離。
3 环	口 16.5 高 6.3	室内 埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部横擦で後鋸磨き、体部～底部荒削り後鋸磨き。内面 口縁部～底部放射状荒磨き。	内外面僅かに煤付着。
4 环	口(13.2) 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	
5 壺	口 9.4 高 15.7	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴～底部底擦で後鋸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部被熱による剥離。	内面かなりの被熱剥離。
6 高壺		埋没土中	①C型②酸化③純い褐色④脚部欠	外面 脚部横擦で後鋸磨擦で。 内面 脚部横擦で。	内外面かなりの煤付着。
7 羽口		+ 4	①C型②酸化③黄灰色④端部破片	外面 被熱による熔融。 内面 被熱による剝離・風化。	
8 壺	口 14.7 底 6.2	+ 3	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横擦で、胴部～底部荒削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横擦。	外面口辺一部煤付着。器高13.5。
9 壺	口 13.1 底 5.0	床面直上	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部横擦で、胴部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部被熱風化・荒れ。	器高は13.5。
10 壺	口 14.2 底 6.0	+ 4	①C型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の荒削り後鋸削り、底部擦で。内面 口辺部横擦で、刷毛目状の荒削り。	器高は14.5。
11 壺	底 7.7	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部欠	外面 胴部荒削り、底部擦で。 内面 被熱による剝離。	
12 壺	口 15.7 底 5.0	室内 埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目・被熱剥離。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横擦で・被熱剥離。	内外面口縁～胴部煤付着。器高19.4。
13 壺	口(15.2) 底 5.6	室内	①F型②酸化③純い褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部～頸部横擦で、胴～底部縦・斜位荒削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴～底部横・斜位荒削。	内外面被熱風化・荒れ。器高31.5。
14 壺	口(16.1)	+ 4	①H型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位荒削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横擦で・僅かに被熱剥離。	外面口辺僅かに煤付着。
15 壺	口 24.7 底 9.4	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目後鋸削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横擦毛目後鋸削り。	内面僅かに煤付着。器高29.2。
16 壺	口 16.5 底 9.5	+ 9	①F型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部欠	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部荒削り後～底部横擦。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横擦で。	内面胴下位僅かに煤付着。器高30.0。

遺物観察表編

2区14号住居出土遺物(第79図、PL34-4)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下端	外面 口辺部横擦で、体部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部削で後荒削り。	外面全面にかなりの焼付着。
2 高环		埋没土中	①C型②酸化③赤い赤褐色④肩部	外面 肩部荒削り。 内面 肩部横削り、底部横擦で。	
3 高环		埋没土中	①C型②酸化③橙色④环底部	外面 环体部横擦で後荒削り、环底部荒削り後荒削り。 内面 环底部荒削り。	外面僅かに焼付着。
4 甕	口 20.0	埋没土中	①A型②酸化③赤い黄褐色④口縁部～胴部中位	外面 口辺部横擦で、胴部荒削り後削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横擦で・被熱剝離。	外面胴部下半部に焼付着。

石 器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形狀・調整加工の特徴
5	砥石	①17.0 ②4.8 ③6.4 ④869.4	埋没土中	砂岩	棒状の河床礫を素材とし、表面・両側面に研ぎ面をもつ。
6	薙編み石	①17.0 ②3.5 ③6.2 ④606.3	埋没土中	粗粒安山岩	6・7とともに棒状の河床礫を素材とし、表面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。
7	薙編み石	①18.2 ②4.2 ③7.2 ④955.4	埋没土中	溶結凝灰岩	
8	砥石	①20.9 ②7.5 ③15.4 ④1,919	埋没土中	粗粒安山岩	扁平な河床礫を素材とし、表面に研ぎ面・敲打痕をもつ。条痕状の使用痕が認められる。左右側縁部を欠損する。

2区15号住居出土遺物(第85・86・88~92図、PL35・36・125)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口(13.6)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部	外面 口辺部横擦で、体部荒削り後一部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部削で。	
2 环	口 13.1 高 5.8	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で。	外面体部若干の被熱風化・荒れ。
3 环	口 11.2 高 6.6	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④光形	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部被熱剝離・焼付着。	外面体部上半被熱風化・荒れ。
4 环	口 12.5 高 6.8	竈内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ光形	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り後削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部かなりの被熱剝離。	外面体部・内面口辺部焼付着。
5 环	口 12.0 高 6.1	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部被熱による剝離。	
6 环	口(12.1) 高 5.9	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り後削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で。	
7 环	口 12.0	埋没土中	①D型②酸化③橙色④口縁部～体部	外面 口辺部横擦で、体部荒削り。内面 口辺部横擦で、体部削で後荒削り。	
8 环	口(12.7) 高 4.7	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で。	外面体部上半部に焼付着。

番 号	大 き さ	出 土 状 態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
9 环	□(12.8)	埋没土中	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～体部有	外 面 □辺部横撫で、体部窪削り後旋削で。 内 面 □辺部横撫で、体部窪削で・僅かに被熱剝離。	外面一部に煤付着。
10 环	□ 13.1 高 7.2	+22	①E型②酸化③美しい橙色④完形	外 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削り後一部旋削で。 内 面 □辺部横撫で、体～底部横撫で。	
11 环	□ 14.8 高 4.8	+13	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内 面 □辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内面体部かなりの被熱剝離。
12 环	□(14.8) 底 6.2	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部有	外 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削り・被熱風化。 内 面 □辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	内面僅かに煤付着。 器高(5.6)。
13 环	□ 14.0	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～体部有	外 面 □辺部横撫で、体部窪削で。 内 面 □辺部横撫で、体部窪削で。	
14 环	□ 14.1	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部有	外 面 □辺部横撫で、体部窪削り。 内 面 □縁部横撫で、体部放射状窪削。	内面体部僅かに被熱剝離。
15 环	□(12.0) 高 5.4	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部有	外 面 □辺部横撫で、体部～底部横撫削り。 内 面 □縁部横撫で、体部～底部横撫削で。	
16 环	□(13.6)	室内	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部有	外 面 □辺部横撫で、体部かなりの被熱風化。 内 面 □縁部横撫で、体部～底部横撫削で。	外面僅かに煤付着。
17 环	□(13.0) 高 6.6	+7	①E型②酸化③純い橙色④口縁部～底部有	外 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削り。 内 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削後放射状窪削。	外面かなりの被熱風化・焼れ。
18 环	□ 13.9 底 6.0	+19	①C型②酸化③橙色④完形	外 面 □辺部横撫で、体部窪削り後窪で、底部窪削り。 内 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削で。	外面口辺部一部に煤付着。 器高6.9。
19 环		埋没土中	①E型②酸化③純い橙色④体部～底部有	外 面 体部～底部窪削り。 内 面 体部～底部窪削後放射状窪削。	内外面体部僅かに煤付着。
20 环		埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④体部～底部ほぼ完存	外 面 体部～底部窪削り。 内 面 体部～底部窪削後放射状窪削。	
21 环	底(4.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④体部～底部有	外 面 体部～底部窪削。	
22 环	□(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～体部中位有	外 面 □辺部横撫で、体部指撫で。 内 面 □辺部横撫で、体部丁寧な指撫で。	
23 环	□ 9.8 底 5.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外 面 □辺部横撫で、体部～底部横撫で。 内 面 □辺部横撫で、体部～底部窪削。	器高7.4。
24 高环	底(12.9)	埋没土中 既出埋土中	①C型②酸化③明褐色④环底部～脚部ほぼ完存	外 面 环底部～脚部中位窪削き、裾部横撫で後窪削き。 内 面 脚部絞り板、裾部横撫で。	
25 高环		埋没土中	①C型②酸化③灰褐色④环底部中位～底部有	外 面 环体部窪削で。 内 面 环体部～底部窪削で。	内外面かなりの被熱風化・剥離。
26 环	□(14.0)	+ 6	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部ほぼ完存	外 面 □辺部横撫で、体部窪削で。 内 面 体部窪削後放射状窪削。	外面僅かに被熱剝離。
27 环	底 4.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部～底部ほぼ完存	外 面 体部～底部窪削り。 内 面 体部～底部窪削で。	平底。

遺物観察表欄

番号	大きさ	出土状態	①始土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
28 台付壺	底 10.2	埋没土中 空地出土	①C型②酸化③美しい褐色④脚台部 ほぼ完存	外側 脚台部横擦で、据部無調整。燒底部との接合部に 鋸状工具による接合痕が残る。 内側 脚部上半周削り、下半周削で、底部横荒削で。	外面脚部上半被熱による僅かな風化・荒れ。
29 蓋	天井 (6.4)	埋没土中	①白色輝・細砂を中量含む②窓元 ③灰白色④体部下位~底部破片	ロクロ整形。外面天井部右回転削り調整。	須恵器。
30 蓋	□(16.0)	埋没土中 空地出土	①緻密で白色粗砂を少量含む②窓元 ③灰白色④口縁~体部上位破片	ロクロ整形。	須恵器。
31 甕	□ 4.7 高 10.4	床面直上	①E型②酸化③橙色④光形	外側 口辺部~頸部横擦で、底部荒削り。被熱剝離。 内側 口辺部横擦で。一部保付着、胴部~底部荒削で。	内面胴部下位~底部被熱風化・荒れ。
32 甕	□ 9.6	埋没土中	①C型②酸化③美しい褐色④口縁部 ~体部%	外側 口辺部~頸部横擦で。胴部横擦で。 内側 口辺~頸部横擦で。一部保付着、胴部横荒削で。	内面僅かに被熱風化・荒れ。
33 甕	□(10.5)	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部~胴 部中位%	外側 口辺部横擦で後荒削き、胴部上位荒削き、中位 削で。 内側 口辺部横擦で後荒削き、胴部横擦で。	
34 甕	□(16.0) 底 (8.6) 高 (36.0)	+ 6	①C型②酸化③橙色④口縁部~底 部分	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部上半周毛目、中位荒削 り、下位荒削り後荒削。内側 口辺部~頸部横擦で、 胴部上半周荒削り、下半~底部荒削で。	内外僅かに被熱による風化・荒れ。
35 甕	□ 12.0 底 7.0	床面直上	①A型②酸化③美しい褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、胴部被熱剝離。 内側 口辺部横擦で、胴部上半周で、下半被熱剝離。	器高は15.5。
36 甕	□(12.8) 底 (5.5) 高 (13.0)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ~底部%	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部~底部削で。 内側 口辺部~頸部横擦で、胴部~底部荒削で。口縁部 ~胴部中位一部に煤付着。	外面胴部上半一部に 煤付着・僅かに被熱剝離。
37 甕	□(12.0)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部~胴 部上半%	外側 口辺部横擦で、胴部上半被熱風化・剥離。 内側 口辺部横擦で、胴部上半横荒削で。	外面口縁部~胴部上 半僅かに煤付着。
38 甕	□(11.7)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部~胴 部中位%	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部縱刷毛目後削で。 内側 口辺部横擦で、胴部横刷毛目。	外面胴部僅かに被熱 による剝離。
39 甕	□(12.8)	埋没土中	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁 部~胴部中位%	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部削で。 内側 口辺部横擦で、胴部横削前り・僅かに被熱風化。	外面一部に煤付着。
40 甕	□(12.6)	床面直上	①A型②酸化③美しい赤褐色④口縁 部~胴部%	外側 口縁部横擦で、口辺部~胴部被熱剝離。 内側 口辺部横擦で、胴部上位縱指揮で後荒削り。	内面中位荒削で・か なりの被熱剝離。
41 甕	□ 12.1	+ 9	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部 ~胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、胴部上位縱指揮で。 内側 口辺部~頸部横擦で、胴部上位削で後荒削り。	内外面胴部下半は被 熱剝離。
42 甕	□ 13.6	+ 13	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁 部~胴部上位%	外側 口辺部横擦で、胴部上位縱指揮で。 内側 口辺部横擦で、胴部横削前り。	外面胴部中位僅かに 被熱剝離。
43 甕	□(14.2)	埋没土中	①C型②酸化③美しい褐色④口縁部 ~胴部%	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部荒削で。 内側 口辺部~頸部横擦で。	外面口辺部一部に煤 付着。
44 甕	□(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部~胴 部上位%	外側 口辺部横擦で、胴部縱指揮で。 内側 口辺部横擦で、胴部横荒削で。	外面被熱による風 化・荒れ。
45 甕	□(16.4)	埋没土中	①B型②酸化③美しい褐色④口縁部 ~胴部上位%	外側 口辺部~頸部横擦で、胴部荒削で。 内側 口辺部横擦で、胴部横荒削で。	

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
46 甕	口(13.7)	埋没土中	①C型②酸化③淡黄褐色④口縁部～胴部中位焼	外観 口辺部横擦で、胴部毛目状の窪削で、胴部横削り。内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横窪。	
47 甕	口 12.6 底 6.5 高 20.0	+ 3	①A型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削で、底部擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窪。	外面口縁部～胴部上半焼付着。
48 甕	底 6.3	+ 23	①C型②酸化③純い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外観 胴部窪削で。 内面 胴部～底部窪削で。	
49 甕	底 6.7	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外観 胴部下位窪削で、底部窪削。 内面 胴部～底部窪削で。	
50 甕	底 6.5	埋没土中	①F型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外観 胴部下位窪削。 内面 胴部～底部窪削。	
51 甕	底 7.3	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④底部ほぼ完存	外観 胴部下位窪削で、底部窪削。 内面 胴部～底部窪削。	内面僅かに被熱剥離。
52 甕	口 14.4	+ 4	①A型②酸化③純赤褐色④口縁部～胴部上位焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部上位横・縱窪削。 内面 口辺部横擦で、胴部横削り。	内面僅かに被熱剥離。
53 甕	口(14.8) 底 (2.8) 高 26.5	埋没土中	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～底部焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部上半窪削毛目、下半刷毛目後位窪削り。内面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半窪削で、下半窪削。	
54 甕	口(17.0)	+ 5	①A型②酸化③純い青褐色④口縁部～胴部中位焼	外観 口辺～頸部横擦で、胴部窪削り、上位被熱風化。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪。	内面胴部僅かに被熱剥離・煤付着。
55 甕	口 17.0 底 5.6 高 24.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～底面焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窪。	内外面被熱による風化・荒れ。
56 甕	口 14.5	+ 15	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削。 内面 口辺部横擦で、胴部擦。	
57 甕	口 15.0 底 7.2 高 30.1	+ 4 電埋土中	①D型②酸化③橙色④口縁部～底部焼	外観 口辺部横擦で、胴部上位窪削で、中位窪削り、下位被熱風化により摩減。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半窪。	内面胴部下半は被熱風化による摩減。
58 甕	口(19.0)	+ 4	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪。	
59 甕	口 18.1	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位焼	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部擦。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪。	
60 甕	口 18.0	+ 5	①F型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部下位焼	外観 口辺部横擦で、一部保有、胴部上位窪削り、中～下位窪削り後窪。	内面胴部上半僅かに被熱風化・荒れ。
61 甕	口 17.6 底 7.1 高 28.2	+ 13	①B型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外観 口辺部横擦で、胴部上半窪削り後窪擦で、胴部～底部窪削り。内面 口辺部横擦で、胴部上半窪削で下手～底部窪削り。胴部一部に保有。	内外面僅かに被熱風化・剥離。
62 甕	口 17.0 底 6.2 高 29.1	+ 3	①A型②酸化③黒褐色④ほぼ完形	外観 口辺部～頸部横擦で、胴部上半横・縱窪削で、下半窪削り後窪。	内面口辺部横擦で、胴部横窪。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
63 甕	口 20.0 底	床面直上	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～胴部上位約	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓撫で。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で。	外側一部に焼付着。
64 甕	口 15.4 底	埋没土中	①B型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓撫削り後窓撫で。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓撫で・一部焼付着。	外側僅かに被熱による剝離。
65 甕	口(16.2) 底	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部中位約	外側 口辺部横擦で、口辺部～胴部上位窓撫毛目、中位 窓撫で。内側 口辺部横擦で、胴部上位窓で、中位窓撫 毛目・横窓撫で。	
66 甕	口(15.9) 底	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部上位約	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓で。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で。	
67 甕	口(14.7) 底	埋没土中	①A型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部上位約	外側 口辺部横擦で、胴部上位窓撫で・被熱風化による 摩滅。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で・僅かに焼付着。	内側胴部中位被熱による風化・荒れ。
68 台付甕	口 17.2 高 36.6 底径6.9 脚高12.8	+ 3	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上位。下半～脚台部窓 撫で、胴部中位窓撫で焼刷毛目。要底部と接合する脚 台上端に直角工具による凹み目が存在。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部・脚台部窓撫で。	外側胴部下半は被 熱による剥離。
69 甕	口 24.0 底	+ 9	①A型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部中位約	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上位刷毛目状の窓撫で、 中位窓撫で。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で。	
70 甕	口(24.3) 底	埋没土中	①A型②焼化③橙色④口縁部～ 胴部上位約	外側 口辺部横擦で・一部に焼付着、胴部窓撫で。 内側 口辺部横擦で・僅かに被熱風化・胴部窓撫で。	内側口縁部～胴部一 部に焼付着。
71 瓶	口(28.4) 底	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部上位約	外側 口辺部横擦で、胴部窓撫で。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で。	
72 瓶	口 26.5 底 8.8 高 26.7	+ 6	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、胴部上半刷毛目、下半窓撫で、 把手押さえ・窓撫で。 内側 口辺部横擦で、胴部窓撫で・底部横窓削り。	
73 瓶		埋没土中	①A型②焼化③純い橙色④把手の 片方	外側 手・指押さえ。	
74 瓶	底 (8.0)	埋没土中	①A型②焼化③橙色④胴部下位 ～底部約	外側 胴部窓で後窓削り。 内側 胴部窓撫磨き。	内側胴部僅かに被熱 剝離。
75 瓶		埋没土中	①A型②焼化③純い橙色④底部破 片	底面から約8mm上方に外側からの片面穿孔の径6mmの孔 が存在する。孔は焼成前の穿孔である。	
76 甕	底 (3.8)	埋没土中	①A型②焼化③明赤褐色④底部約	外側 胴部下位窓で。 内側 胴部刷毛目状の窓撫で。	

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
77	紡錘車	①・③3.8 ②1.8 ④42.2	埋没土中	滑石	77・78とともに全面が研磨により整形され、中央部には直径7mmの孔が 上面から下面へと片面穿孔されている。
78	紡錘車	①・③4.6 ②1.3 ④33.3	+10	滑石	

2区16号住居出土遺物（第94・95図、PL37-2・38-1）

(単位: cm)

土 器

番号	大さき	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口 13.4 高 5.8	+13 電埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擴で、体部被熱による剝離。	外面一部に焼付着。
2 环	口 12.9 底 4.1	埋没土中	①E型②酸化③赤褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部被熱による剝離。	外面一部に焼付着。 高6.0。
3 环	口 12.1 高 6.5	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窓で。	内外面一部に焼付 着・被熱剝離。
4 环	口(12.2) 床面直上 電埋土中		①E型②酸化③赤褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部上位窓削り、下位被熱剝離。 内面 口辺部横擴で、体部被熱剝離。	内外面一部に焼付 着。
5 环	口(13.0) 高(5.3)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部～体部横擴で。	内外面一部に被熱剝 離・焼付着。
6 环	口 13.7 高(6.1)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部～体部上半横擴で、下半被熱剝離。	内外面一部に焼付 着。
7 环	口(14.0) 高 5.5	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窓で。	内外面僅かに被熱風 化・剝離。
8 环	口 13.0 底 6.7	+12 床面直上	①A型②酸化③赤い橙色④光形	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り後焼で。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窓削離で。	内外面僅かに被熱剝 離。高6.8。
9 环	口 12.7 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③赤い橙色④はぼ完 形	外面 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窓定窓で。	内外面一部に焼付 着・被熱剝離。
10 环	口 13.0 底 6.2	床面直上	①C型②酸化③赤い褐色④光形	外面 口辺部横擴で、体部窓削り後焼で、底部削で。 内面 口辺部～底部横擴で。	高6.6。
11 小型甕	口(11.3) 高 8.5	電埋土中 埋没土中	①A型②酸化③淡赤褐色④口縁部 ～底縁部外	外面 口辺部横擴で、胴部～底部被熱剝離。 内面 口辺部横擴で、胴部～底部被熱剝離。	内外面焼付着。
12 甕	口(9.0)	埋没土中	①A型②酸化③赤い褐色④はぼ完 形	外面 口辺部～頂部横擴で、胴部窓で。 内面 口辺部横擴で、胴部横擴で。	内外面一部に焼付 着。
13 甕	口(12.7)	+ 3	①D型②酸化③純い褐色④口縁部 ～胴部中位外	外面 口辺部～頂部横擴で、胴部被熱剝離。 内面 口辺部横擴で、胴部被熱剝離。	
14 甕	口 10.0 底 4.6 高 11.3	+ 4	①A型②酸化③純い褐色④はぼ完 形	外面 口辺部～頂部横擴で、胴部窓無で後窓削り、底部 窓削り。 内面 口辺部横擴で、胴部～底部窓で。	内外面底部下半被熱 による剝離、一部に 焼付着。
15 甕	底 7.1	埋没土中	①A型②酸化③赤い赤褐色④胴部 下位～底縁部外	外面 脇部窓・斜位置削れ。 内面 脇部～底部窓無で。	内外面僅かに被熱風 化。
16 甕	底 5.0	電埋土中	①A型②酸化③褐色④胴部下位 ～底部はぼ完存	外面 脇部窓削り、底部窓削り。 内面 脇部～底部被熱剝離。	
17 甕	底 8.6	埋没土中	①A型②酸化③褐色④胴部下位 ～底部はぼ完存	外面 脇部窓削り、底部窓削り。 内面 脇部～底部窓無で。	
18 甕	口(21.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位外	外面 口辺部横擴で、胴部横擴別り。 内面 口辺部横擴で、胴部横擴無で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 甕	口 13.4 底 5.6 高 13.4	竈内	①A型②焼化③純い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位窪削り、底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窪削。	内外面僅かに被熱風化、一部に煤付着。
20 甕	口 13.4	埋没土中	①A型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削り。 内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の横窪擦。	
21 甕	口(15.8)	+ 3	①A型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部上位	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横窪削り。 内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の横窪擦。	外面かなりの被熱風化。
22 甕	口 (8.7) 高(12.5)	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～底部	外面 口縁部～胴部上半被熱削離、下半窪削り。 内面 口縁部～底部被熱削離。	
23 甕	口 14.0	+ 3	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横窪擦。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪擦。	外面口辺部一部に煤付着。
24 甕	口 13.0	埋没土中	①B型②焼化③純い橙色④口縁部胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で後窪削離、頸部窪削で、胴部上位窪削離削り。 内面 口辺部横擦で後窪削離、胴部横窪擦。	内面口縁部一部に煤付着。
25 甕	口 16.5 底 8.0 高 17.3	床面直上	①A型②焼化③純い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部縦・横窪削り、底部横窪削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部窪削。	
26 甕	口 16.4 底 3.0 高 14.4	竈内	①A型②焼化③浅黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部上半刷毛目状の横窪擦で、胴部下半～底部窪削り。内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の横窪擦で、底部窪削り。	外面一部に煤付着。
27 甕	口 21.3 底 3.3 高 13.9	埋没土中	①A型②焼化③純い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部上半窪削離削り後窪削離、胴部下半窪削離削り、底部横窪削り。内面 口辺部横擦で、胴部刷毛目状の横窪擦で、底部窪削り。	内面胴部僅かに被熱剝離・風化。
28 甕	口 26.2 底 7.8 高 25.5	貯藏穴内	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部刷毛目状の横窪擦で。内面 口辺部横擦で、胴部横窪擦で後一部窪削離・僅かに被熱剝離、底部横窪削り。	外面一部に煤付着。
29 甕	口 27.1 底 10.6 高 32.7	+ 55	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、胴部刷毛目後窪削離状の横窪擦で、底部の7mm上方に外片面開孔の径6mm孔が一对存在。内面 口辺部横擦で、胴部横刷毛目後窪削離。	外面口辺部一部に煤付着。内面全面に煤付着。

2区18号住居出土遺物（第97～99図、P L 38—2・39）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 14.4 高 5.6	床面直上	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で後窪削離、体部横窪削り、底部窪削り。内面 口縁部～底部横擦で後放射状窪削。	
2 环	口 14.4 高 5.8	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部窪。	
3 环	口 14.9 高 6.6	床面直上	①C型②焼化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部上半刷毛目後窪削離で、下半窪削離後一部窪擦で。かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、体部～底部窪で後放射状窪削。	内面一部に煤付着。
4 环	口 12.4 高 5.1	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窪削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横窪削。	内面かなりの被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 高环		埋没土中	①C型②酸化③美しい赤褐色④脚部 乏	外側 脚部旋削で後荒磨き、X字状の焼成前の刻痕。内側 脚部上位絞り痕・僅かに煤付着、根部横削。	外側脚部上位一部に 煤付着。
7 塔	口 9.5 高 10.0	床面直上	①C型②酸化③褐色④完形	外側 口辺部横削で、脚部～胴部上半部削毛目、下半～底部 底部荒削り。内側 口辺部横削で、頸～底部削毛目。	
8 塔	口 8.3 底 2.8 高 8.4	貯蔵穴内	①C型②酸化③褐色④完形	外側 口辺部横削で、胴部上半部削毛目で後一部削り、下 半～底部見開きで後荒削り。僅かに煤付着。 内側 口辺部横削で、胴部～底部削毛目。	内側僅かに煤付着、 被熱剥離。 平底。
9 要	口 14.8	貯蔵穴内	①A型②酸化③灰褐色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～脚部横削で、脚部見開き削り。 内側 口辺部横削で、胴部横削毛目で。僅かに被熱剥離。	外側かなりの被熱剥 離。
10 要	口 14.0 底 5.6 高 15.0	床面直上	①A型②酸化③褐色④完形	外側 口辺部横削で、胴部上半部削毛目、下半削り後荒 削り、底部見削り。 内側 口辺部横削毛目、胴部～底部被熱剥離。	外側口縁部～胴部中 位煤付着。
11 要		床面直上	①C型②酸化③赤褐色④脚部～胴 部中位乏	外側 脚部横削で、胴部上半斜・縦位削毛目。 内側 脚部横削毛目・下半被熱剥離。	
12 要	口 16.3 底 8.1 高 39.5	床面直上	①F型②酸化③美しい黄褐色④ほ ぼ完形	外側 口辺部横削で、胴部削毛目後一部荒削り。 内側 口辺部横削で、胴部～底部被熱剥離。	外側胴部～底部かな りの被熱剥離。
13 要	口 16.9 底 6.4 高 21.0	床面直上	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁 部～底部乏	外側 口辺部～頭部横削で、胴部上半部・斜位荒削りで、 かなりの煤付着、下半部見削り、底部削り。 内側 口辺部横削で、胴部～底部横削毛目。	内側かなりの被熱剥 離。
14 要	口 15.6 底 7.0 高 25.5	床面直上	①D型②酸化③美しい赤褐色④ほ ぼ完存	外側 口辺部～頭部横削で、胴部上部削毛目、中位～下 位位置削り、底部削り。 内側 口辺部横削で、胴部～底部被熱剥離。	外側口縁部～胴部中 位かなりの被熱剥 離・煤付着。
15 要	口 14.5 底 6.0 高 28.0	床面直上	①C型②酸化③浅黄褐色④ほ ぼ完存	外側 口辺部～頭部横削で、胴部上半部削毛目後荒削り、 下半部削毛目後横削り、底部見削り。 内側 口辺～頭部横削で、胴部横削毛目後一部荒削り。	

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
16	萬福み石	①14.2 ②5.4 ③5.7 ④727.6	床面直上	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ざれ状の摩耗痕が存在する。

2区20号住居出土遺物(第101図、P L 43・125)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 12.7 底 4.7	床面直上	①H型②酸化③美しい黄褐色④ほ ぼ完形	外側 口辺部横削で、体部無調整、底部荒削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横削。	器高は7.2。
2 环	口 12.3 高 7.1	柱穴内 埋没土中	①A型②酸化③美しい黄褐色④口縁 部～底部乏	外側 口辺部横削で、体部上半部調整、下半削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横削で後放射状荒削き。	
3 环	口 14.2 高 5.2	+12	①E型②酸化③明赤褐色④ほ ぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部荒削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横削で後放射状荒削き。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
4 高環	口(19.4) 高 高	Hゴブリット	①C型②焼成③明赤褐色④环部内位はぼ充存	外面 口縁～体部横擦で後放射状荒削り、底部荒削り。 内面 口縁部～体部横擦で後放射状荒削り。	内外面僅かに煤付着。
5 高環		炉内	①C型②焼成③淡黄褐色④脚部中位はぼ充存	外面 脚部荒削り。 内面 环底部荒削り、脚部横擦削り。	
6 高環	口 23.8 脚径11.0 高 15.5	床面直上	①C型②焼成③純い黄褐色④はぼ充形	外面 口辺部横擦で、体部縱荒削り、底部横擦削り、脚部縱荒削り、窓部横擦無。内面 口縁～体部横擦で、底部横擦で後放射状荒削り。脚部横擦削り、脚部横擦で。	
7 甕	口 9.0 高 11.8	+12	①A型②焼成③純い褐色④完形	外面 口辺部横擦で、脚部～底部荒削で後荒削り。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部荒削で。	内部脚部中位一部に被熱剝離。
8 甕	口 (8.4)	埋没土中	①A型②焼成③橙色④口縁部～脚部上位内	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、脚部横擦で。	
9 甕	口 14.5 底 6.8 高 22.0	炉内	①H型②焼成③純い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部底削り後窓・窓位荒削り、底部削で。内面 口辺部～脚部横擦で、脚部～底部横擦で。	内外面脚部中位～底部かなりに被熱剝離。
10 甕	底 9.6	埋没土中	①A型②焼成③純い褐色④底部外	外面 脚部下位～底部荒削り。 内面 底部被熱剝離。	
11 甕	口 17.3 底 6.8 高 34.1	+ 3	①A型②焼成③純い黄褐色④口縁部～底部外	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部～底部底削り後窓で一部に窓状荒削物付。内面 口辺部横擦で、脚部～底部荒削で。	内外面僅かに被熱風化。
12 甕	口 23.1 底 9.0 高 28.3	床面直上	①A型②焼成③純い黄褐色④はぼ充形	外面 口辺部横擦で、脚部縱荒削り。 内面 口辺部横擦で、脚部刷毛目状の横荒削で後窓荒削り、底部横擦削り。	外部脚部僅かに被熱風化。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
13	石臼	①2.7 ②0.5 ③1.9 ④5.3	埋没土中	滑石	半円形を呈し、全面が研磨により整形。表面から裏面への片面穿孔。

2区21号住居出土遺物 (第103・105・106図、P.L.43・44)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 13.2 高 5.1	+ 3	①A型②焼成③褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦で後放射状荒削り。	外面部一部・内面体部被熱剝離。
2 坏	口 13.1 高 5.0	+ 7	①E型②焼成③純い赤褐色④はぼ充形	外面 口辺部横擦で、体部上半荒削り後窓擦で、底部荒削り。内面 口辺部横擦で、体部～底部荒削で。	
3 坏	口 13.0 高 5.9	床面直上	①C型②焼成③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部底削り後窓擦で。 内面 口辺部横擦で、体～底窓荒削で後放射状荒削り。	内外面僅かに煤付着。
4 坏	口 15.2 高 5.5	+ 10	①C型②焼成③褐色④完形	外面 口縁部～体部上位横擦で、下位～底部底削り。 内面 口辺部横擦で、体～底窓荒削で後放射状荒削り。	外面部被付着・内面僅かに被熱剝離。
5 坏	口 11.0 底 3.0	床面直上	①C型②焼成③褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半窓擦で、下半窓削り。 内面 口辺部横擦で、体～底窓荒削で後放射状荒削り。	平底。器高16.8。

番号	大きさ	出土状態	①釉土 ②焼成 ③色調 ④残存	成形・整形・技法の特徴	備考
6 环	口 11.6 高 6.5	+ 4	①A型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、体部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部～体部上半横振で、下半～底部横振。	内外面口縁部～体部かなりの焼付着。
7 环	口 12.4 高 6.1	床面直上	①E型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、体部～底部窓き状の荒廃。 内面 口辺部横振で、体～底部窓で後放射状荒廃。	内外面僅かに焼付着。
8 环	口 13.4 高 5.8	床面直上	①B型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、体部上半窓で、下半～底部窓で。 内面 口辺部横振で、体部～底部窓で。	内外面僅かに焼付着。
9 环	口 11.9 高 7.0	埋没土中	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部～底部刷毛目後窓き状の荒廃。 内面 口辺部横振で、体～底部窓で後放射状荒廃。	内外体部～底部一部に焼付着。
10 环	口 10.4 高 6.5	床面直上	①E型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、体部～底部横振削り・被熱風化。 内面 口辺部横振で、体～底部横振で後放射状荒廃。	内外面口縁～体部上半焼付着。
11 环	口(12.0) 高 8.0	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部窓	外面 口辺部横振で、体部～底部窓削り。 内面 口縁～底部窓で後放射状窓き・一部被熱風化。	外側かなりの被熱風化・剝離。
12 环	口 13.5 高 6.8	床面直上	①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部窓	外面 口辺部横振で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部窓で。	外側僅かに焼付着。
13 环	口 12.0	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部窓	外面 口辺部横振で、体部横窓削り後窓き。 内面 口辺部横振で、体部窓で後放射状窓き。	内外面僅かに焼付着。
14 环	口 11.3 高 (8.3)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位窓	外面 口辺部～頸部横振で、剥毛削り。口縁部～胴部かなりの被熱風化・焼付着。 内面 口辺部横振で、剥毛削り。	内面胴部下位僅かに被熱剝離。
15 环	口 11.0 高 5.2	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部窓削り、底部窓削り。 内面 口辺部横振で、底部横窓削り。	粗造な成形。器高は7.2。
16 环	口 (7.6)	埋没土中	①C型②酸化③灰褐色④口縁部～体部下位窓	外面 口辺部横振で、体部窓削り。 内面 口辺部横振で、体部横振で後放射状窓き。	
17 环	口 8.8 高 4.7	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部横振。	内外面僅かに焼付着。器高は26.4。
18 支脚	底 8.4 高 8.7	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 脚部部指振で、胴部横振で。 内面 脚部部横振で、僅かに焼付着、胴部横振。	外側僅かに被熱風化。
19 鉢	口 18.3 底 5.9	電内	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～底部窓	外面 口縁部～体部細い刷毛目、底部窓で。 内面 口縁部～底部横窓削り。	内外面かなりの被熱風化。器高6.2。
20 盤	口 13.0 底 4.5 高 14.3	+ 3	①E型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横振で、胴部上半窓削りで、下半窓削り。 内面 口辺部横振で、胴部上半横窓削りで、下半横窓削りで後細い窓窓削り。僅かに焼付着。	内外面口縁～胴部上半一部に焼付着、下半被熱風化。
21 甕	口(14.5)	床面直上	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位窓	外面 口辺部～頸部横振で、剥毛削り・斜位窓削り。 内面 口辺部横振で、胴部斜位窓削り。	内外面僅かに焼付着・被熱風化。
22 甕	口 14.0	電埋土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部下位窓	外面 口辺部～頸部横振で、剥毛削り後窓き状の荒廃で・かなりの被熱風化・剝離。 内面 口辺部横振で、剥毛上半横窓削りで、下半斜位窓削り。	内面胴部下半僅かに被熱風化・剝離。
23 甕	底 6.3	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④剥部下位～底部窓	外面 剥部～底部窓削り。 内面 剥部～底部窓削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①鉄土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
24 甕	口 15.6	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～肩部上位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、肩部縱擦無。内側 口辺部横擦で、肩部横擦無。	外側口縁部～肩部上位僅かに焼付着。
25 甕	口 16.5	床面直上	①A型②酸化③褐色④口縁部～肩部下位	外側 口辺部横擦で、肩部横擦無で、肩部上半縱擦で、下半縱擦後斜削り。内側 口辺部～肩部横擦で、肩部上半縱擦。	内面肩部下半被熱による剝離。
26 甕	口 16.5 底 6.0 高 26.5	床面直上	①A型②酸化③浅黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部中位縱き状の縱擦で、下位横削り。内側 口辺部横擦で、肩部～底部被熱剝離。	外側肩部かなりの被熱風化・荒れ。
27 甕	底 5.4	+ 6	①A型②酸化③褐灰色④肩部上位～底部ほぼ完存	外側 肩部上半斜位刷毛目後横・斜位縱削り後縱擦無で、下半橫削り後縱擦で、底部縱削り。内側 肩部上半縱擦。	内面肩部下半被熱による剝離。
28 甕	口(15.6)	床面直上	①E型②酸化③褐色④口縁部～肩部中位	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部縱擦で後縱擦。内側 口辺部横擦で、肩部中位僅かに被熱風化。	外側かなりの焼付着、僅かに被熱風化・荒れ。
29 甕	口 16.8 底 5.4 高 27.0	埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部上半斜位刷毛目後縱擦無で、下半横・斜位縱削り。内側 口辺部横擦で、肩部～底部被熱剝離。	外側かなりの焼付着、僅かに被熱風化。
30 甕	口 14.2 底 4.6 高 23.1	床面直上	①B型②酸化③純い褐色④口縁部～底部	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部上半縱擦で、下半部削り後縱き状の縱擦で、底部縱削り。内側 口辺部横擦で、肩部上半縱擦で、下半縱擦。	外側口縁部～底部かなりの焼付着、僅かに被熱剝離。
31 甕	口 17.3 底 4.0 高 30.2	床面直上	①A型②酸化③浅黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部上半縱擦で、中位横擦で、下位縱削り。口縁部～肩部中位焼付着。内側 口辺部横擦で、肩部～底部縱擦。	外側肩部下半被熱風化、内面一部に焼付着。
32 甕	底 5.4	埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④底部	外側 肩部下位縱擦で、底部擦で。内側 肩部下位～底部縱擦。	
33 甕		床面直上	①C型②酸化③褐色④肩部破片	外側 肩部上半刷毛目状の縱擦で、下半縱削り、把手縱擦。内側 肩部上半縱・横纵擦で、下半横纵擦で後一部縱磨き。	
34 甕	口 22.8 底 7.6 高 22.1	+ 6	①D型②酸化③浅黄褐色④光形	外側 口辺部～肩部横擦で、肩部縱削り後縱磨き。内側 口辺部～肩部横擦で、肩部縱・斜位縱削り後縱磨き、底部横擦。肩部～底部かなりの焼付着。	外側口縁部～肩部中位焼付着。
35 甕	口 17.5 底 2.1	+ 3	①A型②酸化③純い黃褐色④完形	外側 口辺部横擦で、肩部横・縱磨削り。内側 口縁部～底部横・斜位縱削り後縱磨削。	器高は12.6。 底孔の内径は1.8。

2区22号住居出土遺物（第109～113図、P L 46-3・47）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①鉄土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 11.6 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外側 口辺部横擦で、体部～底部縱削り。内側 口縁部体部上半横擦で、体部下半～底部擦で。	
2 甕	口 12.7 高 5.0	埋没土中	①C型②酸化③純い明赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部縱削り。内側 口辺部横擦で、体部～底部擦で後放射状縱磨き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 环	口(11.5)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部丸	外面 口辺部横擴で、体部上半無擴で、下半削り。 内面 口辺部横擴で、体部窪部で後観磨き。	
4 环	口 11.1 高 4.7	貯藏穴内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部削で後放射状観磨き。	
5 环	口 11.6 高 5.8	貯藏穴内	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口縁部～底部横擴で後放射状観磨き。	内外面僅かに煤付着。
6 环	口 12.1 高 5.5	+ 7	①C型②酸化③美しい橙色④ほぼ完形	外面 底部上半削り後削擴で、下半～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。	外面口縁部横擴で。
7 环	口 10.7 高 6.4	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 体部～底部横擴削り後放射状観磨き。	内面口辺部横擴で。
8 环	口 10.1 高 6.5	埋没土中	①E型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。	
9 环	口(13.0)	貯藏穴内	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部丸	外面 口辺部横擴で、体部横擴削り。 内面 口辺部横擴で、体部横擴削で後放射状観磨き。	
10 环	口(13.8)	床面上直	①E型②酸化③美しい橙色④口縁部～体部丸	外面 口辺部横擴で、体部横擴削で。 内面 口辺部横擴で、体部横擴削で一部に煤付着。	内外面僅かに被熱風化。
11 环		埋没土中	①A型②酸化③橙色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部窪部削り。 内面 体部～底部窪部で後観磨き。	内外面僅かに煤付着。
12 环		竈内	①A型②酸化③橙色④体部～底部ほぼ完存	外面 体部下位～底部削り。 内面 体部下位～底部窪部で。	外面僅かに被熱剝離。
13 环	口(14.0) 高 6.0	床面上直 高 6.0	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体～底部窪部削り後放射状観磨き。	
14 环	口(13.7) 底 4.2 高 6.0	竈内 床面上直	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。口縁部～体部 かなりの被熱風化、僅かに煤付着。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。	内面僅かに煤付着。 平底。
15 环	口 13.7	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口縁部～底部窪部で。	平底。 器高は6.8。
16 环	口 13.5 底 5.4 高 6.5	貯藏穴内	①E型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擴で、体部上半無調整、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体～底部窪部で後放射状観磨き。	外面口辺部・内面全 面に僅かに煤付着。
17 环	口(13.4) 高 5.9	貯藏穴内	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。	
18 环	口 13.6 底 5.8 高 5.2	貯藏穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擴で、体部窪指圧で、底部削で。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。かなりの被 熱風化・煤付着。	外表面部かなりの被 熱風化・煤付着。
19 环	口(16.8) 高 6.2	+ 4	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部丸	外面 口辺部横擴で後観磨き、体部～底部削り。 内面 口辺部横擴で後観磨き、体部～底部放射状観磨 き。	外面僅かに煤付着、 被熱風化。
20 环	口(7.8) 底(4.4)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部丸	外面 口辺部横擴で、体部～底部無調整。 内面 口辺部横擴で、体部～底部窪部で。	内外面体部僅かに煤 付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 环	口 (9.7) 底 (7.8)	埋没土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横削で、体部上位指削で。 内面 口辺部横削で、体部斜削で。	
22 鉢	口 14.4 底 5.3 高 7.7	埋没土中	①B型②焼化③純い褐色④口縁部～底部残	外面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部斜削り。 内面 口縁部～底部横削で後放射状斜削き。かなりの被熱剝離。	外面一部に被熱剝離。
23 小型甕	口 (12.2)	+ 6	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部～脚部中位残	外面 口辺部～頸部横削で、胴部上位斜削り後旋削で、脚部中位置削り。 内面 口辺部横削で、脚部斜削で後旋削き。	内面僅かに煤付着。
24 小型甕	口 (13.0)	竈内	①C型②焼化③赤色④口縁部～脚部上位残	外面 口辺部～頸部横削で、脚部斜削り。 内面 口辺部～頸部横削で、脚部横削で。	内面僅かに煤付着。
25 小型甕	口 10.8 底 4.7 高 8.5	貯藏穴内	①C型②焼化③純い赤褐色④完形	外面 口辺部～頸部横削で、胴部～底部斜削り後一部旋削き。 内面 口辺部横削で、胴部～底部無で煤付着。	内面かなりの煤付着。
26 小型甕	口 11.6 高 10.0	+ 5	①C型②焼化③純い褐色④完形	外面 口辺部～頸部横削で、胴部上半斜削り後旋削で、下半～底部斜削り。多量の煤付着。 内面 口辺部横削で、脚部～底部無で。	内面僅かに煤付着。
27 甕	口 8.2	埋没土中	①E型②焼化③明赤褐色④口縁部～脚部下位残	外面 口辺部～頸部横削で後旋削き、脚部上半斜削り後旋削き、下半横削り。 内面 口辺部～頸部横削で後旋削き、脚部横削で。	
28 甕	口 8.7 高 (13.6)	埋没土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～脚部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横削で後旋削き、脚部～底部横削り。 内面 口辺部～頸部横削で後旋削き、脚部～底部無で。	
29 高环	口 (12.8) 脚底 9.2 高 9.5	埋没土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～脚部残	外面 口辺部横削で、环体部斜削り、脚部斜削き、脚部横削で、脚部横削で。 内面 口辺部横削で、环体部～底部無で。	
30 高环	口 (13.6)	埋没土中	①C型②焼化③純い褐色④脚部上位残	外面 口辺部横削で、体部斜削り、脚部被熱風化。 内面 口辺部横削で、体部～底部横削無で。	内面体部～底部被熱による摩滅。
31 高环	脚底 (7.8)	埋没土中	①B型②焼化③純い褐色④脚部残	外面 脚部斜削り・僅かに煤付着、脚部横削で。 内面 基底部放射状斜削き、脚部横削で。	内面基底部・脚部かなりの煤付着。
32 高环	口 15.6	床面上直 電埋土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～脚部上位	外面 口縁部～环体部横削で、底部無で。 内面 口縁部～环体部横削で。僅かに被熱風化。	外表面僅かに煤付着。
33 高环	口 27.4	埋没土中	①A型②焼化③褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横削で、体部無で。 内面 口辺部横削で、体部無で。	
34 高环	口 (18.9)	埋没土中	①C型②焼化③明褐色④环部～脚部残	外面 口辺部横削で、环体部～脚部上位斜削で。 内面 口辺部横削で、环体部～底部横削で。	内外面僅かに煤付着。
35 甕	口 10.2 高 13.8	+ 6	①A型②焼化③明赤褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部～頸部横削で、脚～底部横・斜削斜削り。 内面 口辺部横削で、脚部～底部横削で。	外表面僅かに被熱剝離・煤付着。
36 甕	口 (13.0) 高 14.2	貯藏穴内	①B型②焼化③赤褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横削で、脚部～底部横・斜削斜削り。 内面 口辺部横削で、脚～底部横削で、僅かに煤付着。	外表面脚部下半僅かに煤付着・風化。
37 甕	口 11.9	埋没土中	①B型②焼化③純い黄褐色④口縁部～脚部下位残	外面 口辺部横削で、脚部斜削斜削り。 内面 口辺部横削で、脚部上位横削で、脚部中位～下位斜削り・一部に被熱剝離。	外表面かなりの被熱剝離・風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
38 裏	口 19.4 底 7.5 高 17.0	貯藏穴内	①A型②焼成③明黄褐色④口縁部～底部外	外面 口辺部横擦で、胴部上半横擦で、下半横削り後 頭削り、底部無調整。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部範囲で。	内外面底部僅かに被 熱風化・剝離。
39 裏	底 5.4	埋没土中	①B型②焼成③純い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部下位頭削り、底部範囲削り。 内面 脇部下位～底部横範囲で。	
40 裏	底 4.5	埋没土中	①C型②焼成③純い褐色④底部ほぼ完存	外面 底部横擦で。 内面 脇部範囲で。	
41 裏	底 6.5	電線土中	①A型②焼成③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部下位頭削り、底部無調整。 内面 脇部下位～底部範囲で。	外函脇部僅かに被 熱風化・剝離。
42 裏	口(15.8)	電線土中	①A型②焼成③純い褐色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部横擦で、脇部頭削り。 内面 口辺部横擦で、脇部横範囲で。	外函口辺部被熱に よる赤変。
43 裏	口(16.9)	電線土中	①A型②焼成③橙色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部～脇部横擦で、脇部頭削り。 内面 口辺部横擦で、脇部刷毛目状の横範囲で。	
44 裏	口(19.0)	貯藏穴内	①F型②焼成③橙色④口縁部～胴部外	外面 口辺部横擦で、頭部頭削り。 内面 口辺部横範囲で。	外函かなりの焼付 着。
45 裏	口 17.3 底 6.4 高 27.1	貯藏穴内	①A型②焼成③浅黄褐色④完形	外面 口辺部～脇部横擦で、脇部上位～中位範囲削り後 一部範囲で・焼付着、下位斜位置削り、底部範囲削り。 内面 口辺部横擦で、脇部～底部横範囲で。	内函脇部かなりの被 熱剝離、脇部下位～ 底部焼付着。
46 裏	底 5.4	埋没土中	①A型②焼成③純い赤褐色④胴部下位～底部外	外面 脇部下位範囲で後頭削り、底部範囲削り。 内面 脇部下位～底部範囲で。	内函脇部～底部かな りの被熱剝離。
47 底? 蓋?	底 (9.2)	埋没土中	①A型②焼成③明赤褐色④胴部下位～底部外	外面 脇部下位頭削り後斜位頭削り、底部範囲削り。 内面 脇部下位～底部横擦毛目後頭削り。	
48 裏	底 7.0	+ 6	①F型②焼成③純い黄褐色④胴部下位～底部外	外面 脇部下位頭・斜位頭削り、底部横擦で。 内面 脇部下位～底部横範囲で。	
49 裏	口 15.8	床面直上	①B型②焼成③純い黄褐色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部～脇部横擦で後頭削り、脇部範囲削で。 内面 口辺部～脇部横擦で、脇部横範囲で。	外函僅かに焼付 着。
50 裏	口 20.5	+ 18	①B型②焼成③純い黄褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～脇部横擦で、脇部頭削り後範囲削で。 内面 口辺部～脇部横擦で、脇部上位横範囲で、下位横 削り。	外函僅かに焼付 着。
51 裏	口(20.5)	埋没土中	①A型②焼成③純い黄褐色④口縁部～胴部上位外	外面 口辺部～脇部横擦で、脇部被熱による剝離。 内面 口辺部～脇部横擦で、脇部被熱による剝離。	
52 裏		床面直上	①A型②焼成③赤褐色④胴部上位～下位ほぼ完存	外面 脇部頭・斜位頭削り。 内面 脇部上半範囲で、下半頭削り。	外函かなりの被熱 風化・剝離。
53 裏	底 8.9	床面直上	①A型②焼成③純い黄褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部下位頭・斜位頭削り、底部横擦で。 内面 脇部下位～底部横削り・僅かに被熱剝離。	外函かなりの被熱に よる剥れ。
54 裏	口(21.5) 底 8.0 高(43.0)	埋没土中	①A型②焼成③純い黄褐色④口縁部～胴部上位外・下位～底部外	外面 口辺部横擦で、脇部横擦毛目後頭削り、脇部上 位頭削り・下位頭削り、底部範囲削り。 内面 口辺部～脇部横擦で、脇部上位横範囲で。	内函脇部下位～底部 横擦毛目後横範囲 削り。
55 底	口 18.2 底 8.6 高 19.4	埋没土中	①B型②焼成③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、脇部～底部頭・斜位頭削り。 内面 口辺部横擦で、脇部頭・斜位頭削り、底部横頭削 り。	外函脇部中位一帯に 焼付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
57 甕		埋没土中	①石英繊を少量含む②還元③灰色 ④脚部破片	外側 平行叩目、一部に緑色の自然釉が付着。 内側 青海斑状当て目。	須恵器。2区8・12・ 15・21・46・47往、 3塊埋土出土。
58 壺	□ 13.0 高 4.3	埋没土中	①緻密で石英繊を少量含む②還元 ③灰白色④口縁部・天井部分	ロクロ整形。外側天井部左回転削り調整。	須恵器。
59 高环		埋没土中	①石英繊・白色細砂を中量含む② 還元③灰色④脚部破片	外側 4本1単位の櫛書き波状文を2段に施す。三角形 の透かし孔が推定4カ所に存在。 内側 横籠施で調整。	須恵器。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整・加工の特徴
56	滑石製模 造品	①3.2 ②0.3 ③2.2 ④3.89	埋没土中	滑石	削形模造品であり、各面ともに研磨によって整形されている。上端と 中央部の2カ所に、片面からの径2mmの穿孔がなされている。右上側 縁の一部を欠損する。
60	磨り石?	①13.4 ②3.8 ③12.4 ④955.9	埋没土中	粗粒安山岩	偏平・円形状の河床礫を素材とし、表面に磨り面をもつ。

2区23号住居出土遺物 (第115~118図、P L 49)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	□ 12.0 高 5.4	床面直上	①E型②焼化③明赤褐色④ほぼ完形	外側 □辺部横撫で、体部～底部窓削り・やや被熱剝離。 内側 □辺部横撫で、体部～底部による剝離。	外面僅かに煤付着。
2 壺	□(11.8)	埋没土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～体部%	外側 □辺部横撫で、体部窓削り。 内側 □辺部横撫で、体部窓削り。	外面僅かに煤付着。
3 壺	□ 13.0 高 6.8	竈内	①E型②焼化③明い橙色④完形	外側 □辺部横撫で、体部～底部窓削り。 内側 □辺部横撫で、体部～底部窓削りで後放射状剥離。	
4 壺	□ 14.3	床面直上	①C型②焼化③明い橙色④口縁部～体 部%	外側 □辺部横撫で、体部窓削り・やや被熱風化。 内側 □辺部横撫で、体部窓削りで・被熱剝離。	
5 壺	□(12.8)	床面直上	①E型②焼化③明い赤褐色④口縁部 ～体部%	外側 □縁部～体部上半横撫で、体部下半窓削り。 内側 □辺部横撫で、体部窓削りで・僅かに被熱風化。	外面僅かに被熱剝離、一部に煤付着。
6 壺	□(13.3) 高 6.1	+7	①C型②焼化③明い橙色④口縁部 ～底部%	外側 □辺部横撫で、体部上半窓削りで、下半窓削り。 内側 □辺部横撫で、体部窓削りで。	
7 壺	□ 14.0 高 5.3	+16	①C型②焼化③明い橙色④口縁部～底 部%	外側 □辺部横撫で、体部～底部窓削り後窓無。 内側 □辺部横撫で、体部～底部窓削り。	
8 壺	□(14.6) 高 (7.0)	床面直上	①E型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 □辺部横撫で、体部上半無調整、下半窓削り。 内側 □縁部～底部横撫で後放射状剥離。	外面僅かに被熱風化・煤付着。
9 壺	□ 14.5 高 7.2	床面直上	①E型②焼化③明い橙色④口縁部 ～底部%	外側 □辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部窓削 り。内側 □辺部横撫で、体部～底部横窓削り。	外面体部～底部僅かに煤付着。
10 壺	□ 14.2	竈内	①B型②焼化③明い橙色④口縁部 ～体部ほぼ完形	外側 口部窓削り調整、□辺部横撫で。かなりの被熱 剝離・煤付着。内側 □縁部～体部被熱剝離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
11 坪	底 5.0	床面直上	①B型②酸化③暗赤褐色④体部～底部△	外面 口辺部横擴で、体部上半無調整、下半～底部鋸削り。内面 口辺部横擴で、体部～底部放射状鋸磨き。	内外面一部に被熱剝離・荒れ。
12 坪	口(10.5) 底 (4.0)	床面直上	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、体部鋸削り。かなりの被熱剝離。内面 口縁部～底部鋸削り後鋸磨き。	内面僅かに被熱風化・荒れ。
13 鉢	口(12.8) 底 5.6	竈内	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、体部擴、底部木筋痕。内面 口縁部～底部横擴で。	器高は5.7。
14 坪	口 12.6 底 6.6	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、体部～底部鋸削り後鋸磨。内面 口辺部横擴で、体部～底部横擴で。	外側かなりの被熱風化・荒れ。
15 高坪	脚底 12.4	埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部ほぼ完存	外面 脚部～椎形擴張で後鋸磨施き。内面 脚部～椎形擴張で。	内面かなりの煤付着。
16 鉢	口 16.3 底 5.2 高 8.8	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、体部～底部鋸削り。かなりの被熱剝離・荒れ。内面 口縁部～底部擴で後放射状鋸磨き。	内面一部に被熱剝離。
17 鉢	口 18.7 底 7.4 高 12.9	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、胴部縫・斜位鋸削り、底部鋸削り。かなりの保付着・被熱風化・荒れ。内面 口辺部横擴で、胴部～底部横擴で。	内面かなりの被熱剝離、僅かに煤付着。
18 壺	口 20.5 底 (7.5) 高 15.5	床面直上	①B型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部△	外面 口辺部横擴で、胴部横擴削り、底部鋸削り。口縫部～胴部かなりの保付着、胴部下僅かに被熱風化。内面 口辺部横擴で、胴部～底部鋸削り。	内面僅かに煤付着。
19 鉢	口 20.5 底 7.0 高 13.5	竈内	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擴で、胴部鋸削り、底部鋸削り。体部かなりの保付着・被熱風化・剝離。内面 口辺部横擴で、胴部～底部横擴で。	内面かなりの被熱風化・剝離。
20 壺	口 8.7 高 10.5	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～颈部横擴で、胴部～底部鋸削り。内面 口辺部横擴で、胴部被熱剝離。	外側僅かに煤付着・被熱剝離・風化。
21 壺	底 6.7	床面直上	①C型②酸化③橙色④底部破片	外面 胴部下位鋸削で、底部鋸削り。内面 胴部下位～底部鋸削で。	内面僅かに煤付着。
22 壺	底 7.0	+7	①A型②酸化③灰褐色④底部ほぼ完存	外面 胴部下位鋸削で、底部鋸削り。内面 胴部下位～底部鋸削で。	
23 壺	底 (4.2)	床面直上	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部△	外面 胴部下位鋸削で、底部鋸削。内面 胴部下位～底部鋸削で。	内外面僅かに煤付着。
24 壺	底 3.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位～底部鋸削り。内面 胴部下位～底部横擴削で。	
25 壺	口(14.4)	埋没土中	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位△	外面 口辺部横擴で、胴部鋸削り。内面 口辺部～颈部横擴で、胴部擴後鋸削り。	内外面口辺部一部に煤付着。
26 壺	口(12.8)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位△	外面 口辺部～颈部横擴で、胴部上位鋸削で、中位横擴削り。内面 口辺部横擴で、胴部上位鋸削で、中位鋸削り。	内外面僅かに被熱風化。
27 壺	口 18.0	+18	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～颈部横擴で、胴部鋸削で。内面 口辺部～颈部横擴で、胴部鋸削で。	外側かなりの煤付着。
28 壺	口 18.0	+5	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位△	外面 口辺部～颈部横擴で、胴部鋸削り後鋸磨施き。内面 口辺部～颈部横擴で、胴部横擴削で。	外側僅かに煤付着。

遺物観察表欄

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
29 甕	口(14.0) 底 6.0 高(27.2)	床面直上	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面部近部横擦で、胴部上位斜削り、中位斜削り、下位～底部斜削り。全面に僅かな煤付着。 内面部近部横擦で、胴部上位横削り。	外面部胴部下半僅かに被熱新離。内面被熱剝離。
30 甕	口 16.3 底 6.8 高 35.9	竈内	①A型②酸化③橙色④完形	外面部近部横擦で、胴部上半圓削り後底削り、下半部・斜位圓削り、底部圓削り。僅かに被熱風化。 内面部近部横削り、胴部～底部被熱剝離。	外面部胴部僅かに煤付着。
31 甕	口 13.5 底 5.2 高 21.8	竈内	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面部近部～胴部横擦で、胴部上半刷毛目、下半～底部圓削り・被熱風化・荒れ。 内面部近部横擦で、胴部～底部横削毛目。	内面部部～底部かなりの被熱剝離。
32 甕	口 16.0	床面直上	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完形	外面部近部～頭部横擦で、胴部上位紙刷毛目、中位横削り後横置削り。 内面部近部横擦で、胴部横刷毛目後横削り。	外面部僅かに煤付着。
33 甕	口 17.6	床面直上	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完形	外面部近部～頭部横擦で、胴部紙刷で、一部磨き状の荒無。 内面部近部横擦で、胴部被熱剝離。	内面かなりの被熱剝離。
34 甕	口 20.0 底 7.5 高 32.2	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面部近部～頭部横擦で、胴部上位無調整、中位紙削無で、下位削り、底部無削。僅かに煤付着。 内面部近部横擦で、胴部紙刷毛目。	内面部下半被熱剝離。外面部僅かに被熱風化。
35 甕	口 16.7 底 2.3	+ 7	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面部近部横擦で、胴部～底部横・斜位圓削り。 内面部近部横擦で、胴部紙刷。	器高は10.0。
36 甕	口(16.0) 底 (5.6)	竈内	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外面部紙刷部～底部圓削り。 内面部紙刷部～底部圓削り。	器高は(10.0)。
37 甕	口 27.2 底 7.4 高 24.6	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面部近部横擦で、胴部～底部斜位圓削り後斜位圓削り。かなりの被熱風化・荒れ。 内面部近部横擦で、胴部紙刷。	内面かなりの被熱剝離。
38 甕	口 26.3 底 8.5 高 23.0	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面部近部横擦で、胴部上半斜位圓削り、下半～底部横削り。 内面部近部横擦で、胴部～底部横・斜位圓削り。	
39 甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④底部破片	外面部圓削り。 内面部無で。	

2区24号住居出土遺物（第120・122～124図、P L 51）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 15.6 高 5.0	+ 3	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面部近部横擦で、体部～底部斜削り。 内面部紙刷部～底部無で後放射状荒磨き。	外面部僅かに煤付着。 内面やや被熱剝離。
2 坏	口 14.3 高 6.0	+ 8	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面部近部横擦で、体部～底部斜削り。 内面部近部横擦で、体部～底部紙刷。	内面部僅かに被熱剝離。
3 坏	口 12.7 底 3.8	+ 8	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外面部近部横擦で、体部～底部紙刷で後圓削り。平底。 内面部近部横擦で、一部煤付着。かなりの被熱風化。	外面部僅かに被熱風化。器高5.4。
4 坏	口 12.5 高 6.0	竈内	①C型②酸化③浅黄色④完形	外面部近部横擦で、体部～底部被熱風化・荒れ。 内面部紙刷部～底部被熱風化・荒れ。	

番号	大きさ	出土状態	成・整形技法の特徴	備考	
5 环	□ 12.1 高 7.0	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横擦で、体～底面削り。やや平底気味。 内面 □縁部～底部%で後放射状荒磨き。 外面 口辺部横擦で、体部上半無調整、体部下半削り。 内面 □辺部横擦で、体部～底部%で後放射状荒磨き。	外面体部僅かに被熱剥離。
6 环	□ 13.8 底 3.8	+ 3	①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横擦で、体部上半無調整、体部下半削り。 内面 □辺部横擦で、体部～底部%で後放射状荒磨き。	内面体部下半～底部被熱剥離。
7 环	□(14.2) 底 4.9	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部削り。 内面 □辺部横擦で、体部～底部%で後放射状荒磨き。	内外面かなりの被熱風化。器高6.3cm。
8 环	□ 14.6 底 5.0 高 6.4	+ 3	①E型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形 ①E型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形 ①E型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部削り後一部に堤無で、底部無調整。 内面 □縁部～底部%で後放射状荒磨き。	内面体部かなりの被熱剥離。
9 环	□(11.6) 高 (4.9)	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部%	外面 □辺部横擦で、体部～底部%削り。 内面 □辺部横擦で、体部～底部%で後放射状荒磨き。	内面かなりの被熱剥離。
10 环	□ 15.2 底 5.0 高 6.2	電内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部% ①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横擦で、体部上半無調整、体部下半横擦削り、底部%削り。 内面 □辺部横擦で、体～底部%で後放射状荒磨き。	内面僅かに被熱風化。瓦れ。
11 环	□(12.8) 高 (6.3)	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部% ①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部% ①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部%	外面 □辺部横擦で、体部上半削り、体部下半～底部%削り。体部～底部%に堆付着。 内面 □辺部横擦で、体部～底部%で後放射状荒磨き。	内面僅かに被熱剥離。
12 环	□ 13.4	埋没土中	①E型②酸化③純い赤褐色④口縁部～体部中位% ①E型②酸化③純い赤褐色④口縁部～体部中位% ①E型②酸化③純い赤褐色④口縁部～体部中位%	外面 □辺部横擦で、体部削り。 内面 □辺部横擦で、体部横擦で。	
13 环	□ 11.9 底 6.0 高 7.8	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部% ①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部%	外面 □辺部横擦で、体部上半無調整、下半削りで・かなりの被熱風化・瓦れ、底部%削り。 内面 □辺部横擦で、体部横削りで・僅かに被熱剥離。	外面かなりの堆付着。
14 环	□ 11.6 高 8.0	+ 5	①A型②酸化③赤褐色④ほぼ完形 ①A型②酸化③赤褐色④ほぼ完形 ①A型②酸化③赤褐色④ほぼ完形	外面 □辺部横擦で、体部被熱剥離、底部%削り。 内面 □辺部横擦で、体～底部横擦削りで一部荒磨き。	内面体部かなりの被熱風化。
15 高环	□ 17.9	電内	①C型②酸化③赤褐色④环部～脚部% ①C型②酸化③赤褐色④环部～脚部% ①C型②酸化③赤褐色④环部～脚部%	外面 □縁部～体部横擦で後縱荒磨き、底部%削りで、脚部%削り。内面 □縁部～体部横擦で、底部%削りで、脚部上位絞り直し、下位横擦削り。	内面环部かなりの堆付着。
16 高环	□(18.2)	+ 6	①C型②酸化③明褐色④环部～脚部上半ほぼ完存 ①C型②酸化③明褐色④环部～脚部上半ほぼ完存 ①C型②酸化③明褐色④环部～脚部上半ほぼ完存	外面 环口縁部～体部横擦で後縱荒磨き、底部%削りで、脚部%削り。 内面 环口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	外環口縁部～底部かなりの堆付着。
17 高环	□ 17.9	+ 9	①A型②酸化③赤褐色④环部完存 ①A型②酸化③赤褐色④环部完存 ①A型②酸化③赤褐色④环部完存	外面 环口縁部～体部横擦で、底部%削り。一部堆付着。 内面 环口辺部横擦で、体部～底部%削り。	内面かなりの堆付着。
18 高环	脚底 (13.2)	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④脚部% ①A型②酸化③赤褐色④脚部% ①A型②酸化③赤褐色④脚部%	外面 横擦で。 内面 脚部横擦で。	
19 茎		埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④頸部～胴部中位% ①A型②酸化③純い赤褐色④頸部～胴部中位% ①A型②酸化③純い赤褐色④頸部～胴部中位%	外面 剥離上位横擦削り、中位かなりの被熱剥離。 内面 剥離上位横擦で、中位被熱剥離。	
20 茎	□(17.4)	埋没土中	①B型②酸化③浅黄色④□辺部% ①B型②酸化③浅黄色④□辺部% ①B型②酸化③浅黄色④□辺部%	外面 □辺部横擦で。 内面 □辺部横擦で・被熱剥離。	外面僅かに被熱風化。
21 茎	□(14.8)	埋没土中	①C型②酸化③純い赤褐色④□辺部% ①C型②酸化③純い赤褐色④□辺部% ①C型②酸化③純い赤褐色④□辺部%	内外面 □辺部横擦で。	外環僅かに堆付着。
22 茎	□(17.2)	埋没土中	①A型②酸化③灰黄色④口縁部～頸部% ①A型②酸化③灰黄色④口縁部～頸部% ①A型②酸化③灰黄色④口縁部～頸部%	内外面 □辺部～頸部横擦で、僅かに被熱風化。	外面口辺部一部に堆付着。

遺物観察表

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
23 壺	口(10.5)	埋没土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部のみ	外面 口縁部横擦で後縫隙磨き、口辺部縫隙磨き。 内面 口縁部横擦で後縫隙磨き。	
24 壺	口(7.8) 高(10.1)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部のみ	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部縫隙で。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横縫隙で。	
25 壺	口 14.2 底 4.5 高(14.7)	+8	①A型②酸化③暗灰黄色④口縁部～底部のみ	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部縫割り後縫隙で、底部 縫割り。胴部下半僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部縫隙で。	内面胴部中位～底部 かなりの被熱剝離。
26 壺	口 12.7 底 5.0	+10	①A型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で後縫隙で、胴部縫隙で、底部縫割り。 内面 口縁部～底部縫隙で。	内面底部に粗圧痕存 在。器高12.6。
27 瓶	底(8.4)	床面直上 電埋土中	①A型②酸化③浅黄褐色④頸部～底部のみ	外面 縫隙横擦で、胴部上位～中位縫隙で後縫隙磨き、胴 部下位縫隙で。内面 縫隙横縫隙で、底部横縫割り。 胴部上半僅かに保付着・被熱剝離。	
28 壺	口(19.0)	+7	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位のみ	外面 口辺部横擦で、胴部縫割毛目・僅かに保付着。 内面 口辺部横擦で、胴部縫割毛目。	内面口縁～胴部かな りの保付着。
29 壺	口(18.8)	+5	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位のみ	外面 口辺部～頸部横擦で。胴部縫隙で。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横縫隙で後縫隙磨り。	外外面口辺一部に 保付着。
30 壺	口(10.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位のみ	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部縫・斜位縫隙で。 内面 口辺部横擦で、胴部横・斜位指擦で。	外面かなりの保付 着。
31 壺	口(19.0)	+6 電埋土中	①B型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位のみ	外面 口辺部～頸部横擦で、縫～胴部縫・斜位縫割り。 口縁部～胴部僅かに保付着。 内面 口辺部横擦で、胴部横縫割り後縫・斜位縫隙。	内面胴部僅かに保付 着。
32 壺	口 17.8	+23 電埋土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位のみ	外面 口辺部横擦で、胴部縫割毛目。 内面 口辺部横擦で、胴部横・斜位縫割毛目。	内面僅かに保付着。
33 瓶	口 19.6 底 7.2 高(29.1)	+11	①A型②酸化③橙色④口縁部～底 部のみ	外面 口辺部横擦で後口縫縫～胴部縫隙磨き、底部横 縫割り。内面 口辺部横擦で後縫隙磨き、胴部横縫隙で後 縫隙磨き、底部横縫割り。	内面かなりの被熱剝 離。
34 壺	口 15.7 底 6.6 高 27.4	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半縫隙で、下半横・ 斜位縫割り、底部縫割り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横縫隙で。	
35 壺	口(15.6)	埋没土中	①A型②酸化③浅黄褐色④口縁部 ～胴部中位のみ	外面 口辺部横擦で、胴部横縫割り後斜位縫擦で。 内面 口辺部横擦で、胴部横縫隙で後縫隙磨き。	
36 壺	底 4.6	+3	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部 下位～底部のみ	外面 胎部縫割り・かなりの被熱風化、底部無調整。 内面 胎部～底部縫隙で。	外外面部一部に保付 着。
37 壺	底 3.9	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下 位～底部のみ	外面 胎部～底部縫隙で。僅かに被熱風化。 内面 胎部～底部縫隙。	内面僅かに保付着。
38 壺	底 5.0	+3	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部 下位～底部のみ	外面 胎部縫割り・かなりの被熱風化、底部縫隙で。 内面 胎部～底部横縫隙で。	外外面に僅かに保付着。
39 壺	底(6.6)	埋没土中	①B型②酸化③純い黄褐色④胴部 下位～底部のみ	外面 胎部縫割り後縫隙磨きで、底部縫割り。 内面 被熱による剝離。	
40 壺	底(6.1)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④胴部下 位～底部のみ	外面 脱胎～底部縫隙磨り。 内面 被熱による剝離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
41 甕	底 8.0	埋没土中	①B型②焼成③黄褐色④底部下位～底部外	外側 脚部～底部削り。 内側 脚部～底部横削り。	
42 环	底 6.7	埋没土中	①C型②焼成③橙色④体部～底部外	外側 体部削り、底部削り。 内側 体部～底部削り。	
43 环	口(11.8)	埋没土中	①C型②焼成③純い椎色④口縁部～底部外	外側 口辺部横削り、体部削り。 内側 口縁部削り、体部削り。	
44 小型粗 製土器	口 5.9 底 4.0	+ 7	①C型②焼成③明赤褐色④ほぼ完 形	内外面 指撫で調整。	手捏ね。
45 瓶	口 18.7 底 7.9 高 19.3	埋没土中	①A型②焼成③純い黄褐色④口縁部～底部外	外側 口縁部～脚部上半斜位削り、脚部下半～底部横 削り。 内側 口縁～脚部上半横削毛目、下半～底部横削り。	
46 瓶	口 16.5 底 4.2 高 11.1	室内	①A型②焼成③橙色④口縁部～底 部外	外側 口辺部横削り、脚部～底部削り後縦磨き。 内側 口辺部横削り後口縁部～脚部下位横削り、底部 横削り。	内面僅かに煤付着。
47 瓶	口(20.1)	床面上 泥炭土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～脚 部上位外	外側 口辺部横削り、脚部横・斜位削り。 内側 口辺部横削り、脚部縦削り。	内外面僅かに煤付 着。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
48	磨研み石	①16.2 ②4.1 ③7.1 ④774.6	床面上直 上泥炭土中	溶結凝灰岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手すれ状の摩耗痕が存在する。

2区25号住居出土遺物 (第126図、P L 52-4)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 13.1 高 5.5	埋没土中	①G型②焼成③純い橙色④口縁部～底部外	外側 口辺部横削り、体部～底部削り。 内側 口縁部～体部上位横削り、下位～底部削り。	
2 环	口 13.2 高 5.0	+21	①G型②焼成③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削り、一部煤付着、体部～底部削り。 内側 白辺部横削り、体部～底部放射状直磨き。	外側僅かに摩耗。
3 环	口(19.7)	埋没土中	①C型②焼成③椎色④口縁部～体 部下位外	外側 口辺部横削り、体部横削り。 内側 口辺部横削り、体部削り後放射状直磨き。	外側僅かに煤付着。
4 环	口 10.8 底 5.7 高 6.1	床面上直 上	①A型②焼成③椎色④完形	外側 口辺部横削り、体部上半無調整、体部下半直磨き、 底部摩耗。 内側 口辺部横削り、体部～底部削り。	内外面体部下位かな りの被熱剝離。平底。
5 环	口 10.5 高 4.9	埋没土中	①C型②焼成③椎色④口縁部～底 部外	外側 口辺部横削り、体部上位無調整、下半～底部削り。 内側 口辺部無調整、体部～底部横削り。	内外面全面に赤色塗 装を施す。
6 甕	底 4.8	埋没土中	①F型②焼成③椎色④脚部下位 ～底部ほぼ完存	外側 脚部無調整、底部削り。 内側 脚部～底部横削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①泊土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
7 甕		床面直上 埋没土中	①E型②酸化③褐色④頸部～底部 約	外面 脚部上半斜位刷毛目・かなりの被熱風化、脚部下半～底部横磨削り後底磨き。 内面 脚部～底部横磨毛目後脚部中位横磨削。	内面脚部上半煤付着・一部に被熱剝離。
8 甕	口 11.9	竈内	①C型②酸化③純い赤褐色④口縁部～脚部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横磨で、脚部縱刷毛目後底磨削り。 口縁部～脚部中位煤付着、脚部下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部～頸部横磨で、脚部斜位底磨。	内面全面に煤付着。
9 甕	底 (5.4)	竈内	①A型②酸化③純い褐色④脚部下位～底部約	外面 脚部～底部底磨削り。 内面 脚部～底部丁寧な底磨。	
10 甕	底 7.0	竈内	①H型②酸化③純い赤褐色④脚部下位～底部ほぼ完存	外面 脚部底磨無、底部底磨。 内面 脚部～底部横磨底磨。	
11 甕	口 18.0 底 5.5 高 31.5	竈内	①A型②酸化③純い黄褐色④完形	外面 口辺部～脚部横磨で、脚部縱・斜位底磨り、底部底磨削り。 内面 口辺部横磨で、脚部～底部横磨削。	外面部下半被熱風化・一部に被熱剝離。
12 甕	口(16.0)	床面直上	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～脚部上位約	外面 口辺部～頸部横磨で、脚部底磨削り。 内面 口辺部横磨で、脚部横磨で後脚・斜位底磨。	

2区27号住居出土遺物（第128・129図、P L 55）

番号	大きさ	出土状態	①泊土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 甕	口(15.6)	電線土中	①G型②酸化③褐色④口縁部～体部上半約	外面 口辺部横磨無、体部底磨削り。 内面 口縁部～体部上位横磨で。	
2 甕	口(14.5)	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～体部下位約	外面 口辺部横磨無、体部底磨削り。 内面 口縁部～体部下位横磨で後放射状底磨。	
3 甕	口(12.0) 高 5.7	埋没土中	①C型②酸化③純い褐色④口縁部～底部約	外面 口辺部横磨無、体部～底部底磨削り。 内面 口縁部～体部上半横磨で、体部下半～底部底磨。	内面底部一部に煤付着。
4 甕	口(12.4)	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～体部下位約	外面 口辺部横磨無で後底磨き、体部底磨削り。 内面 口辺部横磨無、体部底磨。	
5 甕	口(16.4) 高 (6.0)	竈内	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部約	外面 口辺部横磨無、体部～底部底磨削り。 内面 口縁部横磨無、体～底部横磨で後放射状底磨。	外面部僅かに煤付着。
6 甕	口(14.4) 高 8.1	竈内	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部約	外面 口辺部横磨無、体部～底部底磨削り。 内面 口辺部横磨無で、僅かに煤付着、体～底部底磨で後放射状底磨・かなりの被熱風化・荒れ。	外面部僅かに煤付着。 体部下半かなりの被熱風化・荒れ。
7 甕	口(11.8)	竈内	①C型②酸化③褐色④口縁部～体部下位約	外面 口辺部横磨無で、体部底磨削り。 内面 口辺部横磨無で、体部底磨削。僅かに煤付着。	外面部僅かに被熱風化・荒れ・煤付着。
8 甕		埋没土中	①I型②酸化③赤褐色④体部中位～底部約	外面 体部～底部底磨削り。 内面 体部～底部底磨。	
9 甕	口(11.8) 底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～底部約	外面 口辺部横磨無で、脚部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横磨無で、脚部被熱風化、底部底磨削り。	
10 小型甕	口(11.2) 高 9.8	床面直上	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～底部約	外面 口辺部横磨無で、僅かに煤付着、脚部上半被熱剝離、脚部下半～底部底磨削り。 内面 口辺部横磨無で、脚部～底部底磨。	内面僅かに被熱風化・剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④保存	成・整形技法の特徴	備考
11 小型壺	口 9.9 底 4.2 高 9.4	床面直上	①C型②酸化③赤い黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横振で、胴部窓削り後一部窓拂で、底部窓削り。全面かなりの被熱風化・焼付着。 内側 口辺部横振で、胴部～底部横窓削り。	内面口辺部焼付着、胴部～底部かなりの被熱風化・荒れ。
12 鉢	口(16.4) 底 (6.2)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横振で、胴部横振で、底部窓削り。 内側 口辺部横振で、胴部～底部横窓拂で。	器高は9.9。
13 壺	口 8.1 底 4.0 高 13.2	床面直上	①A型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横振で、胴部窓削り、底部窓削り。口縁部～胴部中位窓拂に焼付着。 内側 口辺部横振で、胴部～底部窓拂で。	外側僅かに被熱風化・荒れ。
14 壺	口 12.9 底 5.1 高 13.7	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横振で・焼付着、胴部被熱剝離、底部無調整。 内側 口辺部横振で、胴部～底部窓拂で。	内面口辺部僅かに焼付着。
15 壺	口 12.0	竪内	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位窓	外側 口辺部～頸部横振で・一部焼付着、胴部窓削り。 内側 口辺部横振で、胴部窓拂で。かなりの被熱風化。	外側かなりの被熱風化・荒れ。
16 壺	口(10.8) 底 (5.4) 高 18.7	+ 6	①C型②酸化③灰黄褐色④口縁部～底部分	外側 口辺部～頸部横振で、胴部横窓削り後斜位窓拂で、底部窓削り。 内側 口辺部～頸部横振で、胴～底部横・斜位窓拂で。	外面白縁部～胴部中位窓拂に焼付着、下位被熱剝離。
17 壺	口(13.0)	埋没土中	①D型②酸化③純い黄褐色④口縁部～頸部窓	外側 口辺部横振で、頸部横窓拂で。 内側 口辺部横振で、頸部かなりの被熱剝離。	
18 壺	底 4.0	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④胴部下位～底部窓	外側 胴部下位横窓削り、底部無調整。 内側 胴部下位～底部窓削り。	
19 壺	底 6.2	埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外側 胴部～底部窓拂で・かなりの被熱剝離。 内側 頚部～底部窓拂で・被熱剝離。	外外面部一部に焼付着。
20 壺	口 14.1 底 4.5 高 26.9	+ 3	①A型②酸化③浅黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横振で・焼付着、胴部上～中位刷毛目状の窓拂無地、下位窓削り。底部無調整。 内側 口辺部横振で、胴部～底部被熱剝離。	外外面部かなりの被熱剝離。
21 壺	口 15.9 底 5.2 高 24.9	床面直上	①A型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横振で・かなりの被付着、胴部上半刷毛目後窓拂無地、下位横・窓拂削り、底部無調整。 内側 口辺部横振で、胴部上半刷毛目、下半被熱剝離。	外外面部かなりの被熱剝離。
22 壺	口(16.7)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位窓	外側 口辺部横振で後窓拂削り、胴部窓拂で。 内側 口縁部～胴部横窓拂で。口辺部僅かに焼付着。	外外面部僅かに焼付着。
23 壺	口 17.5 底 6.9 高 34.0	+ 3	①A型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横振で・一部に焼付着、胴部駆・新窓拂削り・かなりの被熱剝離、底部無調整。 内側 口辺部横振で、胴部～底部横窓拂で。	内面口辺部一部に焼付着、胴～底部かなりの被熱剝離。
24 壺	口 18.0 電壇土中	+ 5	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位窓	外側 口辺部～頸部横振で、胴部駆刷毛目後横窓拂削り。 内側 口辺部～頸部横振で、胴部駆刷毛目。	外外面部僅かに焼付着・被熱風化。
25 壺	口 14.7 床面直上 電壇土中	①B型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横振で、胴部駆刷毛目。 内側 口辺部横振で、胴部上半横振で、下半被熱剝離。	外外面部下半かなりの被熱剝離。	
26 円筒埴輪		埋没土中	①B型②酸化③褐色④破片	外側 緩刷毛目。透かし穴有り。 内側 摩滅。	
27 瓶	口(16.9) 底 8.1 高(15.3)	+10	①C型②酸化③灰黄色④口縁部～底部窓	外側 口辺部横振で、胴部上半窓拂で、下半被熱剝離、底部拂で。 内側 口辺部横拂で、胴部駆刷毛目後横窓拂削り。	

遺物観察表

2区28号住居出土遺物 (第131・132図、PL 54-2・55)

土 器

(単位: cm)

番 号	大 き さ	出 土 状 態	①前土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 高環	口 14.0	埋没土中	①石英砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部～底部%	ロクロ整形。外面部底部右回転削り調整。体部に12本単位の櫛引き波状文を施す。内面に自然輪が付着。	須恵器。
2 甌	口(12.0)	埋没土中	①石英砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部破片	ロクロ整形。	須恵器。
3 樽形甌	口(9.4)	床面直上	①緻密で石英砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部～頸部%	ロクロ整形。外面部口縁部に7本単位の櫛引き波状文を施す。	須恵器。
4 环	口(12.2) 高(4.4)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部～底部削り。 内面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部削る。	
5 环		埋没土中	①A型②酸化③赤色④体部下半～底部ほぼ完全	外面 体部下半～底部削り。 内面 体部下半削る。底部被熱による剥離。	
6 环	口(13.6) 高(4.7)	床面直上	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部～底部削り。 内面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部削る。	内外面体部上半部に爆付着。
7 环	口 12.7 高 4.9 底 3.3	+ 7	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完全	外面 口辺部横削とき、体部～底部削り。口縁部～体部僅かに焼付着。体部上半僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横削で、体～底部削除で後放射状剥離。	内面口辺部一部に爆付着。 底部は平底。
8 环	口(11.1) 底(5.1)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部～底部削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部削除で後放射状剥離。	底部は平底。 器高4.7。
9 环	口(10.0) 底(3.8)	埋没土中	①A型②酸化蒸橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部～底部削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部削除で後放射状剥離。	外面僅かに被熱による風化・変れ。
10 环	口 14.4 高 6.6	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部～底部削り後横・斜位削離。 内面 口辺部横削で、体部～底部横削離で。	内外面僅かに爆付着。
11 环	口 11.6 底 3.7 高 8.1	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④完形	外面 口辺部横削で、体部上半削離後横削離、下半～底部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横削で、体～底部削除で後放射状剥離。	内面口縁部～体部上半僅かに爆付着、下半やや被熱剝離。
12 环	口 7.4 底 5.5 高 7.2	竈内	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横削で、体部横・斜位削離で、底部削離。口縁部～底部かなりの被熱風化・荒れ、爆付着。 内面 口辺部横削で、体～底部削除で。	内面かなりの被熱剝離・爆付着。
13 环	口 17.8	埋没土中	①C型②酸化③赤色④口縁部～体部下位%	外面 口辺部横削離とき、体部削削り後横削離。 内面 口縁部～体部横削離で後放射状剥離。	内面被熱による風化・荒れ。
14 鉢	口 19.3 底 6.0 高 10.0	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完全	外面 口辺部～頸部横削で、胴部上半横削離で、下半～底部削削り。 内面 口辺部横削で、胴部横削離で、底部削削り。	内面胴部下半～底部被熱による剥離。
15 小型甌	口 17.0	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位%	外面 口辺部～頸部横削で、胴部横・斜位削離で。 内面 口辺部横削で、かなりの爆付着、胴部横削離で。	外表面僅かに爆付着。
16 甌	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胴部上位%	外面 口辺部横削で後縱剥離とき、胴部上位横削離。 内面 口辺部横削で後一部に剥離とき、頸部～胴部上位横削離後横削離。	内面胴部僅かに爆付着。
17 甌	口(13.5)	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～胴部上位%	外面 口辺部～頸部横削で、胴部横削離。 内面 口辺部～頸部横削離で、頸部横削離で、胴部横削離で後横削離。	外面白口辺部僅かに爆付着。

番号	大きさ	出土状態	成形・整形技術の特徴	備考	
18 要	口(11.7)	埋没土中 電埋土中	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存 ①A型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部上位劣	外側 口辺部横擦で、頭部～胴部上位斜面刷毛目。 内側 口辺部横擦で、胴部擦で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。
19 要		床面直上 電埋土中	①C型②焼化③純い黄橙色④胴部上位～中位	外側 脇部斜面削り。 内側 脇部擦・斜面擦で。	風化・荒れ。
20 要	口(14.5) + 3	埋没土中 電埋土中	①A型②焼化③純い橙色④口縁部～頭部劣	外側 口辺部～頭部横擦で。 内側 口辺部横擦で、頭部擦で。一部に煤付着。	外側僅かに煤付着。
21 要	口(17.7)	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部上位劣	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部横面削り。 内側 口辺部～頭部横擦で、胴部擦で後縦凹跡き。	内外面一部に煤付着。
22 要	口 13.0 底 7.3 高 18.8	+ 3 電埋土中	①E型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部上半横面削り、中～下位横面削り後下位一部に指擦で、底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴上半横面無で、下半部被熱剝離。	外側僅かに煤付着、胴部下半部に被熱により僅かに風化。
23 要	口 16.5	床面直上 電埋土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部擦・斜面 kazuri。 内側 口辺部～頭部横擦で、やや煤付着、胴部横面無で。	内面胴部中位かなりの被熱剝離。
24 要	口 18.8 + 6		①C型②焼化③橙色④口辺部劣	外側 口辺部横擦で、胴部擦毛目。 内側 口辺部横擦で、胴部擦で。	内外面口辺部一部に煤付着。
25 要	口 16.0 底 7.6 高 26.4	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部上半横面で、下半部、斜面窓削り、僅に被熱風化。 内側 口辺部～頭部横擦で、胴部～底部横面無で。	内面僅かに煤付着、外側口縁部～胴部中位僅かに煤付着。
26 小型粗 製土器	口 5.6 底 5.4	埋没土中	①C型②焼化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口縁部～胴部下位指擦で、底部窓削り。 内側 口縁部～底部指擦で。	手捏ね。
27 要	口(16.0)	埋没土中	①II型②焼化③橙色④口縁部～胴部中位劣	外側 口辺部横擦で、胴部擦。 内側 口辺部横擦で、胴部横面無で。僅かに煤付着。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。

2区29号住居出土遺物（第134図、P L 56-3）

土 器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	成形・整形技術の特徴	備考	
1 环	口(12.6) 高 3.0	+ 5 埋没土中	①G型②焼化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横擦で、体部指押さえ、底部窓削り。 内側 口縁部～底部横擦で、底部に指押さえ痕。	内外面体部下半僅かに煤付着。
2 环	口 12.4 高 (3.0)	埋没土中	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部下位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、体部無調整、底部窓削り。 内側 口縁部～体部横擦で、底部擦で。	内外面僅かに煤付着。
3 环	口 11.8 高 3.7	埋没土中	①G型②焼化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部窓削り。 内側 口縁部～底部被熱による風化・荒れ。	
4 环	口(13.0) 高 (2.9)	埋没土中	①G型②焼化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横擦で、体部無調整、底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部擦で。	
5 环	口(12.7) 高 2.5	埋没土中	①G型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部無調整、底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部擦で。	内外面僅かに煤付着。
6 环	口 12.4 高 3.2	埋没土中 電埋土中	①G型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部擦で。	内外面口縁部～体部一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 唐	底 5.0	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部外	外面 脇部下位窓削り、底部窓削り。 内面 脇部下位～底部窓削り。	
8 甕	口 27.6 底 6.8 高 27.3	床面直上 2区36住 埋土中	①A型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、胴部横・斜窓削り、底部無調整。 胴部中位僅かに保付着。 内面 口辺部横削で、胴部～底部窓削り。	内面胴部～底部底に被熱剥離。

2区30号住居出土遺物（第135～143図、P.L.58～61・125）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 樽形罐	口(11.0) 高(17.0)	+24	①織密で石英粗砂を少量含む②還元③灰色④口辺部・胴部破片	ロクロ整形。外面頸部横位2段・胴部瓶位に7本単位の櫛引き波状文を施す。内面口縁～頸部に自然釉付着。断面は灰赤色(Hue7.5R4/2)。	須恵器。2区3・24・51住埋土中出土。
2 壺	口(10.0) 高 5.3	+17	①織密で石英粗砂を少量含む②還元③灰色④口縁部～底部外	ロクロ整形。外面底部左回転窓削り調整。	須恵器。
3 蓋	口(12.6) 高 (4.4)	+24	①石英粗砂を少量含む②還元灰 色④口縁部～頂部外	ロクロ整形。外面天井部窓削り調整。天井部全面に自然釉が付着。	須恵器。
4 蓋		埋没土中 泥炭埋土中	①石英粗砂を少量含む②還元灰 色④口辺部～天井部破片	ロクロ整形。外面天井部左回転窓削り調整。	須恵器。
5 蓋		埋没土中	①織密で石英器を少量含む②還元③灰色④全体部～天井部破片	ロクロ整形。外面天井部回転窓削り調整。天井部に白斑が付着。	須恵器。
6 高壺	口(16.0)	埋没土中	①織密で夾雜物少量含む②還元③ 灰色④口辺部破片	ロクロ整形。外面体部横窓削り調整。須恵器。	断面は純い赤褐色(Hue5YR4/3)。
7 蓋	口(10.6)	埋没土中	①石英粗砂を少量含む②還元灰 色④口辺部破片	ロクロ整形。外側口辺部に白斑が付着。	須恵器。
8 壺	口 12.0 高 5.3	+46	①A型②酸化③純い黄褐色④完形	外面 口辺部横削で、体部上半無調整、下半～底部窓削り。 内面 口辺部横削で・体部～底部窓削り後放射状窓磨き。	内面僅かに保付着。
9 壺	口 10.7 高 4.5	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底 部外	外面 口縁部横削で、体部～底部窓削り後磨き状の荒削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部窓削り後放射状窓磨き。	内面僅かに保付着。
10 壺	口 12.6 高 5.0	+27	①B型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部被熱による剥離。	内面口辺部僅かに保付着。
11 壺	口 13.0 高 4.7	+25	①C型②酸化③褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横削で、体部窓削り、底部窓削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部窓削り後放射状窓磨き。	
12 壺	口 12.5 高 5.3	+14	①A型②酸化③褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部窓削り・被熱剥離。	外面体部下半～底部被熱風化・荒れ。
13 壺	口(10.0) 高 (5.5)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底瓶外	外面 口辺部横削で、体部無調整、底部窓削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部横窓削り。	外面体部一部に保付着。
14 壺	口 11.2 高 6.3	+29	①A型②酸化③褐色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横削で、体部～底部横・斜窓削り。 内面 口辺部横削で、体～底部横窓削り後放射状窓磨き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
15 环	口(12.4)	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横振で、体部底削り。 内面 口縁部横振で、体部削で後放射状底磨き。	
16 环	口(12.0)	埋没土中	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横振で、体部横・斜位置削り。 内面 口辺部横振で、体部削で後放射状底磨き。	
17 环	口 11.7 高 6.2	+19.	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部上半無調整、下半～底部荒削り。底部僅かに被熱による風化。 内面 口辺部横振で、体～底部底削りで後放射状底磨き。	内面体部～底部僅かに被熱による剥離。
18 环	口(12.3) 高 7.1	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部～底部横削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	
19 环	口 14.0 高 5.3	+28	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部～底部横削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。
20 环	口 13.6 高 4.9	+17	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部～底部横削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	内外面一部に煤付着。
21 环	口 13.6 高 5.0	+14	①G型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横振で、体部無調整、底部削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	内面体部僅かに被熱剥離。
22 环	口 14.0 高 4.8	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部～底部底削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	
23 环	口 14.9 底 3.0 高 5.8	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部横荒削り、底部底削り。体部下半僅かに被熱剥離。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削りで後放射状底磨き。	内外面僅かに煤付着。 平底。
24 环	口(16.2)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横振で、体部横・斜位置削り。 内面 口辺部横振で、体部削で後放射状底磨き。	内外面一部に煤付着。
25 环	口 12.6 高 7.4	+28	①B型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部上半無調整、下半～底部荒削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削りで後放射状底磨き。	外表面下半～底部かなりの被熱風化・荒れ。
26 环	口 12.2 高 7.3	+4	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体～底部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横振で、体部～底部横・斜位置で。	
27 环	口(14.4)	+26	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横振で、体部底削り・かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横振で、体部削で後放射状底磨き。	内外面僅かに煤付着。
28 环	口 11.6 高 5.6	+27	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部～底部底削り後一部削り。 内面 口辺部横振で、体～底部底削りで後放射状底磨き。	
29 环	口(14.4) 底 5.4 高 5.1	+17	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部残	外面 口辺部横振で、体部横・斜位置削り、底部底削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部横荒削りで後放射状底磨き。	
30 环	口 13.0 底 8.0 高 5.0	+15	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部上半指削り、下半底削りで、底部底削り後削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削り。	
31 环	口 12.8 高 6.4	+16	①A型②酸化③美しい赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横振で、体部～底部底削り。 内面 口辺部横振で、体部～底部底削りで後放射状底磨き。	内面かなりの被熱剥離。
32 环	口(14.9)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体 部下位残	外面 口辺部横振で、体部上半無調整、下半削り後底 き状の無で。口縁部～体部上半僅かに煤付着。 内面 口辺部横振で、体部横底削り。	内面体部下位一部に被熱による剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
33 坏	口(13.8) 高 7.0	+17	①C型②焼化③橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部横窪割り後削による刻痕。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で後放射状剥離。	内面口辺部僅かに被熱風化・荒れ。
34 坏	口 13.1 高 7.0	+17	①C型②焼化③橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り後一部剥離で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で後放射状剥離。	外表面かに被熱による風化・荒れ。
35 坏	口 11.9 高 5.4	埋没土中	①A型②焼化③純い黄褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部無で。 内面 口縁部横撫で、体～底部横撫で後放射状剥離。	
36 坏	口(14.5) 底 3.5 高 6.2	埋没土中	①E型②焼化③純い褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部上半～底部無調整、体部下半窪削り。内面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部無削り。	内外面僅かに煤付着。
37 坏	口 14.4 底 3.6	+28	①G型②焼化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横窪削で、底部無で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横窪削で。	内外面口縁～体部僅かに煤付着。
38 坏	口(15.0)	+15	①A型②焼化③褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部無で後荒廃。	内面かなりの被熱剥離。
39 坏	口 15.6	+24	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部横窪削り～一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部無で。	内面口辺部一部に煤付着。
40 坏	口(16.6)	+29	①A型②焼化③褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部無で。 内面 口縁部横撫で、体部かなりの被熱風化・荒れ。	外表面一部に煤付着。
41 坏	口 14.9 底 4.2 高 6.7	埋没土中	①E型②焼化③褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半窪削で、底部無で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部窪削で。	内面底部僅かに被熱による荒れ。
42 坏	口 14.4 底 4.0 高 7.5	埋没土中	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部窪削り、底部無調整。体部上半かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で。	外面口縁部～体部下位僅かに煤付着。
43 小型壺	口 12.8	+28	①C型②焼化③褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部～頸部横撫で、剥部被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部窪削き・被熱剥離。	内面口縁部～胴部上位僅かに煤付着。
44 小型壺	口 12.6	+28	①C型②焼化③純い赤褐色④口縁部～胴部下位残	外面 口辺部横撫で、胴部窪・横撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位窪削で。	
45 坏	口 11.9 底 4.5 高 8.6	+10	①A型②焼化③純い黄褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部窪・横窪削り後剥離で、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部横窪削で、底部窪削り。	内外面体部下位～底部僅かに被熱による風化・荒れ。
46 坏	口 12.7	埋没土中	①B型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部窪削り後一部無で。 内面 口辺部横撫で、体部無で。体部下位被熱剥離。	外面部に煤付着、僅かに被熱風化。
47 坏	口 11.0 底 5.9	+28	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り後窪削で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横窪削で。	
48 坏	口 12.4 底 6.9 高 6.4	+17	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半窪削り・僅かに被熱による剥離、底部無で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横窪削で。	内面体部上半僅かに煤付着、下半被熱による剥離。
49 壺		+3	①緻密で実蘿物少量②温元③褐灰色④頸部～底部ほぼ完存	ロクロ整形か否か不明。外表面体部横窪削で後撫で、同中位に沈線区画文と櫛摺き波状文を施す。底部にZ字状の窪記号有り。内面体部横撫で調整。	須恵器。
50 壺	口 9.7	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～頸部残	外面 口辺部窪削き。 内面 口辺部横撫で後窪削き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
51 甕	口 8.1 底 5.2 高 15.5	+19	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部欠	外側 口辺部横擦で、胴部～胸部上半周で後傾窓削き、下半横窓削り、底部窓削り。僅かに煤付着。 内側 口辺部横擦で後傾窓削き、胴部～底部窓。	内外面僅かに被熱剥離・荒れ。
52 甕	口 7.9 底 5.3 高 10.4	+16	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部欠	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位窓削り、底部窓削り。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横窓削。	外面剥離下位かなりの被熱風化・荒れ。
53 小型甕	口 9.4 高 7.9	埋没土中	①A型②酸化③赤色④口縁部～底部欠	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横窓削。	内外面僅かに煤付着。
54 小型甕		埋没土中	①C型②酸化③黄灰色④胴部～剖部上位欠	外側 胸部～胴部横擦で。 内側 胸部横擦で、斜位指擦で。	
55 小型粗製土器	口 2.6 底 2.2	+17	①C型②酸化③純い橙色④完形	外側 口縁部～胴部窓で、底部無調整。 内側 口縁部～底部指擦で。	器高は2.0。 手捏ね。
56 小型粗製土器	口 (5.4) 底 5.0	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部欠	外側 口辺部横擦で、胴部～底部窓削。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部窓削り。	器高は3.6。 手捏ね。
57 小型粗製土器	口 (7.6)	埋没土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部中位欠	外側 口辺部横擦で、胴部指削きと痕残存。 内側 口辺部横擦で、胴部横窓削。	手捏ね。
58 高环 脚	脚底 (10.9)	+13	①C型②酸化③明赤褐色④脚部ほぼ完存	外側 脚部窓・斜位窓で、基部横擦で。 内側 脚部横擦で、斜位指擦で。	内外面僅かに煤付着。
59 甕	口(12.2)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口辺部欠	外側 口辺部横擦で。	内外面一部に煤付着。
60 鉢	口 (9.6)	+17	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位欠	外側 口縁部～胴部横窓削。 内側 口縁部～胴部横窓削で後傾窓削。	腹の可能性もある。
61 甕	口 14.4	+ 8	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削り後一部窓削。 内側 口辺部横擦で、胴部収斂削り。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
62 甕	口(12.9)	+13	①A型②酸化③浅黃褐色④口縁部～胴部中位欠	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削り・被熱剥離。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部横窓削り。	内面かなりの被熱風化・荒れ。
63 甕	口(11.8)	+41	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位欠	外側 口辺部～胴部横擦で、胴部横擦で・被熱剥離。 内側 口辺部横擦で、胴部横窓削。	外面部中位僅かに煤付着。
64 甕	口 12.8 底 4.0 高 16.6	+28	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部欠	外側 口辺部横擦で、胴部上半周刷毛目、下半被熱による風化・摩滅、底部無調整。内側 口辺部横擦で、胴部上半周窓削で、下半～底部被熱風化・摩滅。	
65 甕	口(11.9)	+19	①D型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部中位欠	外側 口辺部横擦で、胴部～胴部横窓削。 内側 口辺部横擦で、胴部横窓削。	
66 甕	口 12.4	+19	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、胴部横窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴部窓削で後傾窓削り。	内外面僅かに煤付着。
67 甕	口 11.6	+28	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部下位欠	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削り後窓。 内側 口辺部横擦で・僅かに煤付着、胴部上位横窓削り、中位横擦で。胴部僅かに被熱風化・剥離。	外面部縁部～胴部中位僅かに煤付着・被熱風化・剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存 度	成・整形技法の特徴	備考
68 甕	口 11.5	+15	①A型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部上位約	外面 口辺部横擦で、頸部～胴部横窪削り後混擦。内面 口辺部横擦で、胴部横窪削り、若干の被熱剝離。	内外面一部に焼付着。
69 甕	口 13.1 底 5.2 高 14.0	+16	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、頸部～胴部中位縱刷毛目。下位窪 削り、底部無調整。胴部下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窪削。	内外面口辺部僅かに 焼付着。内面胴部僅 かに被熱剝離。
70 甕	口 13.6 底 6.3 高(14.5)	+28	①B型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上半横窪削で、下半～底 部窪削り。内面 口辺部横擦で、胴部上半横擦で、胴 部下半～底部被熱剝離。	内外面口縁～頸部僅 かに焼付着。
71 甕	口 15.8	+16	①B型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部中位約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上位縱刷毛目、中位窪 削り。内面 口辺部横擦で、胴部横窪削。	外面僅かに焼付着。
72 甕	口 13.3	+19	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴 部中位約完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横刷毛目。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横窪削で・焼付着。	外表面かなりの被熱風 化・焼付着。
73 甕	口 15.2 底 7.0 高 18.9	+10	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横擦で、胴部上位縱刷毛目、下位～底部窪 削り。胴部中位被熱による風化・摩耗。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窪削。	内面僅かに被熱によ る風化。
74 甕	口(13.7)	+16	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部中位約	外面 口辺部横擦で、胴部上半窪・斜位刷毛目、胴部下 半窪・斜位窪削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横擦。	内面胴部僅かに焼付 着、かなりの被熱風 化・荒れ。
75 甕	口 14.0	+13	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴 部上位約	外面 口辺部～頸部横擦で・一部焼付着、胴部窪削。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪削で・一部に焼付着。	内外面僅かに被熱風 化・荒れ。
76 甕	口(12.0)	埋没土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～胴部上位約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪削。	
77 甕	口 14.8 底 4.7 高(20.3)	+25	①D型②焼化③純い橙色④口縁部 ～底部約	外面 口辺部横擦で、胴部上位縱刷毛目、中位斜位窪 削で、下位窪・斜位窪削り、底部窪削り。内面 口辺部横 擦で、胴部横刷毛目後斜位窪削り、底部窪削。	
78 甕	口 14.5	+28	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～胴部下位約	外面 口辺部横擦で、胴部上位斜位刷毛目、中～下位窪・ 斜位窪削り後混擦で。胴部下半僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、胴部上位～中位横窪削で、下位斜 位窪削り。	概として二次的に転 用したものか。一部 に焼付着。やや被 熱風化・荒れ。
79 甕		床面直上	①C型②焼化③純い橙色④頸部 ～胴部中位約	外面 頸部横擦で、胴部上位斜位刷毛目、中位窪削 で、下半窪削り。胴部僅かに焼付着。 内面 頸部横擦で、胴部上位横刷毛目、中位窪削。	内面頸部一部焼付 着、胴部上・下位か なりの被熱風化。
80 甕	口 16.1 底 6.9 高 28.9	+28	①A型②焼化③橙色④口縁部～底 部約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部上位縱刷毛目、中位窪 削り後横窪削で、下位窪削り、底部窪削り。内面口辺 部横擦で、胴部上半横窪削り、下半横刷毛目。	内外面僅かに被熱に よる風化・荒れ。
81 甕	底 6.6	+11	①E型②焼化③明赤褐色④胴部中 位～底部約	外面 胴部中位窪削き、下位窪削り、底部窪削り。 内面 胴部～底部横窪削。	内面胴部僅かに被熱 風化・荒れ。
82 甕	口(16.9)	+17	①A型②焼化③純い褐色④口縁部 ～胴部中位約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目状の窪削。 内面 口辺部横擦で、胴部横窪削で。僅かに被熱風化。	外表面縁～頸部僅か に焼付着。
83 甕	口(16.0)	埋没土中	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴 部上位約	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目。 内面 口辺部横擦で、胴部横・斜位刷毛目。	

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
84 甕	口 15.9 底 6.4 高 27.1	+25	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外 面 口辺部横擦で、胴部上位横刷毛目後横削り、下位斜削り。胴部中位被熱剝離。下半焼付着。 内 面 口辺部横擦で、胴部上位横擦で。	内面胴部中位～底部分被熱による剝離。
85 甕	底 6.6	+28	①A型②酸化③橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外 面 脱部斜位削り、底部窓削り。 内 面 脱部中位～下位横擦面で、底部窓削面。	内面かなりの被熱による剝離。
86 甕	底 6.0	+13	①A型②酸化③純い黄褐色④胴部上位～底部%	外 面 脱部斜位削毛目後一部に斜位擦で。 内 面 脱部～底部横・斜位窓削で・かなりの被熱剝離。	外面部胴部上半僅かに焼付着。
87 甕	口 17.8	+28	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外 面 口辺部～胴部横擦で、胴部絶刷毛目後窓削り。 内 面 口辺部横擦で、胴部横刷毛目後横削り後窓削り。	欠損部を研磨して強として二次的に軽用か。
88 甕	口 16.9	+19	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部絶刷毛目後横擦。 内 面 口辺部横擦で、胴部横刷毛目。	
89 甕	口(16.9)	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外 面 口辺部横擦で、胴部上位窓削毛目。 内 面 口辺部横擦で、胴部横刷毛目。	外面部胴部下半僅かに被熱風化・縮れ。
90 甕	口 13.0	+29	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削り。胴部中位～下位僅かに焼付着。 内 面 口辺部横擦で、底部半横擦で、下半窓削り。	内面胴部下半僅かに焼付着、かなりの被熱剝離。
91 甕	口 9.0	+25	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部斜位削毛目。 内 面 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦面で後窓削り。	外面部かなりの焼付着。
92 甕	口(22.0)	+16	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削で・一部焼付着。 内 面 口辺部～頸部横擦で、胴部丁寧な擦で。	内面僅かに焼付着。
93 甕	底 6.0	+13	①D型②酸化③純い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外 面 脱部窓削り後窓削で、底部窓削り。 内 面 脱部～底部窓削面。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
94 甕	底 7.4	+13	①C型②酸化③純い黄褐色④胴部下位～底部%	外 面 脱部窓削り。 内 面 脱部～底部窓削き。	
95 甕	底 6.9	+20	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部%	外 面 脱部窓削面で、底部無調整。 内 面 脱部～底部横刷毛目状の擦面。	内面僅かに焼付着。
96 甕	底 7.0	+17	①A型②酸化③純い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外 面 脱部窓削り、底部窓削り。 内 面 脱部～底部窓削で。	外面部かなりの被熱剝離。
97 甕	底 8.8	+10	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部中位～底部%	外 面 脱部横刷毛目後下位横擦面で、底部擦で。 内 面 脱部～底部横刷毛目・かなりの被熱剝離。	外面部僅かに被熱による風化・荒れ。
98 甕	口(20.4)	+29	①C型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部下位%	外 面 口辺部横擦で後口縁部～胴部縦・斜位窓削き。 内 面 口辺部横擦で、胴部横擦面。	外面部かなりの被熱剝離・荒れ。
99 甕	底 7.7	+17	①B型②酸化③純い褐色④胴部～底部ほぼ完存	外 面 脱部横擦で、胴部～底部横刷毛目後窓削り状の擦磨。 内 面 底部横擦で、胴部上位横刷毛目・中位～底部斜位窓削り後窓磨き。	内面胴部下半かなりの被熱による剝離。
100 甕	口(21.6) 底 (4.0) 高(24.8)	+15	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外 面 口辺部～頸部横擦で、胴部上位窓削毛目、中位横・窓削面で、下位窓削り。 内 面 口辺部横擦で、胴部横擦面で後窓削り。	内面口縁部～胴部中位一部に焼付着。
101 甕	口 23.0 底 8.2 高 23.0	+13	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外 面 口辺部横擦で、胴部上半窓削毛目、胴部下～底部分横・窓削り。 内 面 口辺部横擦で、胴部横刷毛目、底部横窓削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
102 瓶	□(24.2) 底 7.5	+ 5	①C型②焼化③橙色④口縁部～底 部	外側 □辺部横撫で、胴部縱撫で、底部横削り。 内側 □辺部横撫で、胴部縱撫で後縱割削り。	内面僅かに煤付着。 器高は16.0。
103 瓶	□(18.2)	+ 15	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴 部中位	外側 □辺部横撫で、胴部縱撫で。 内側 □辺部横撫で、胴部縱撫で・若干の被熱剝離。	外側僅かに煤付着。 胴部中位被熱風化。
104 瓶	□ 16.2 底 5.0 高 12.7	+ 17	①C型②焼化③美しい橙色④ほぼ完 形	外側 □辺部横撫で、胴部縱撫で後下位縱削り。 内側 □辺部横撫で、胴部縱撫で・若干の被熱剝離。	外側一部に煤付着。 内面かなりの煤付着。
105 瓶	□ 18.6 底 5.5 高 10.9	+ 6	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横撫で、胴部上位～中位縱削り後撫で、下 位～底部縱削り。 内側 □辺部横撫で、胴部縱撫で後 胴部下半～底部縱削り。	外側僅かに被熱によ る風化・荒れ。底孔 径2.4。
106 瓶	□ 14.8 底 7.6 高 14.9	+ 17	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横撫で、胴部上半横・斜位縱削り、下半～底 部縱削り。 内側 □辺部横撫で、胴部縱削り後 胴部窪磨き・底部横窪磨り。	外側胴部僅かに被熱 による風化・荒れ。
107 瓶	□(13.8)	+ 15	①A型②焼化③橙色④口縁部～胴 部下位	外側 □辺部横撫で、胴部縱削り、下半僅かに 煤付着。 内側 □辺部横撫で、胴部窪磨。	外側面かなりの被熱 風化・荒れ。
108 瓶	□ 17.8 底 7.3 高 22.9	+ 29	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横撫で、胴部～底部縱削り。 内側 □辺部横撫で、胴部縱磨毛目後縱窪磨き、底部橫 窪削り。	
109 瓶	□(24.0)	埋没土中	①E型②焼化③褐色灰色④口縁部 ～胴部上位	外側 □辺部～胴部窪磨で、胴部縱磨毛目後縱窪磨。 内側 □辺部横撫で、胴部縱磨毛目後縱窪磨。	
110 瓶	底 7.9	+ 17	①B型②焼化③美しい橙色④胴部上 位～底部	外側 脱部窪削り後一部窪磨き、底部窪削り。 内側 脱部窪削り後窪磨き、底部横窪削り。	内面一部に煤付着。 底孔径は1.1～1.3。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
111	砥石	①(3.1) ②2.1 ③3.0 ④(15.3)	埋没土中	粗粒安山岩	欠損品。各面に研ぎ面をもち、表面には横方向の溝痕が存在。欠損後も使用している。
112	防錆車	①・②0.9 ③4.0 ④17.6	埋没土中	滑石	全面が研磨により整形され、上面から下面への直径5mmの穿孔有り。

2区32号住居出土遺物 (第146・148・149図、P.L.62-4-63)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 壺	□ 13.2 高 5.6	+ 9	①A型②焼化③美しい赤褐色④ほ ぼ完形	外側 □辺部横撫で、体部横質撫で、底部窪削り。 内側 □辺部横撫で後横窪磨き、体部～底部撫で後放射 状窪磨。	内面□辺部一部に煤 付着。
2 壺	□ 14.1 高 6.4	床面上直	①G型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横撫で、体部～底窪削り後横窪磨で。 内側 □辺部横撫で、体部～底部撫で。	外側面僅かに煤付 着、一部被熱剝離。
3 壺	□ 12.8 高 5.3	+ 11	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 □辺部横撫で・僅かに煤付着、体～底窪削り。 内側 □辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	内面□辺部僅かに煤 付着。

番号	大きさ	出土状態	成・整形技法の特徴	備考	
4 环	□(12.5) 高 5.5	+3	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外面 □辺部横彫で、体部～底部荒削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部被熱による削離。	外面かなりの被熱剝離。
5 环	□ 13.5 高 5.2	+9	①C型②酸化③美しい橙色④完形	外面 □辺部横彫で、体部荒削り後荒彫で、底部荒削り。 内面 □辺部～体部横彫で、底部荒彫で。	内外面□辺部僅かに 焼付着。
6 环	□ 13.1 高 5.3	+3	①C型②酸化③美しい黄褐色④完形	外面 □辺部横彫で、一部煤付着、体部～底部分削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部横彫で。	内面全面に煤付着。
7 环	□ 13.0 高 5.9	+3	①C型②酸化③美しい黄褐色④完形	外面 □辺部横彫で、体部～底部荒削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部横彫で。	
8 环	□ 13.4 高 4.3	床面直上	①C型②酸化③褐色④完形	外面 □辺部横彫で、体～底部荒削り。僅かに焼付着。 内面 □辺部横彫で、体部～底部横彫で。	内面体部一部に被熱 による削離。
9 环	□ 13.6 高 5.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 □辺部横彫で、体部～底部荒削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部被熱による削離。	
10 环	□ 11.9 高 5.5	+26	①C型②酸化③橙色④完形	外面 □辺部横彫で、体部～底部荒削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部横彫で。	
11 环	□ 13.7 高 6.7	+11	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部%	外面 □辺部横彫で、体部～底部荒削り。 内面 □辺部横彫で、体部～底部横彫で。	
12 环	□ 12.6 高 8.4	+14	①C型②酸化③美しい黄褐色④完形	外面 □辺部横彫で、体～底部荒削り後荒彫き状の横貫 彫で。内面 □辺部横彫で、体～底部放射状荒彫き。	
13 环		+19	①A型②酸化③赤色④縁部～底 部ほぼ完存	外面 縫部横彫で、体部上半被熱風化・荒れ・僅かに焼 付着、底部荒削り。 内面 縫部横彫で、体部～底部横彫で。	内面体部～底部かな りの被熱剝離。
14 器台	脚底 (8.3)	埋没土中	①D型②酸化③美しい赤褐色④脚部 下半分	外面 脚部下位巻・斜位荒彫き、裾部横彫で。 内面 脚部下位～裾部横彫で。	
15 小型粗 製土器	底 4.0	埋没土中	①D型②酸化③浅黄褐色④脚部下 位～底部%	外面 脚部下位横彫で後荒削り、底部無調整。 内面 脚部～底部無で。	
16 蹄	□ 16.8 底 6.6 高 13.4	+11	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部 ～底部%	外面 □縁部横彫で、胴部綱刷毛目後荒彫で、底部荒削 り、かなりの被熱風化・荒れ。 内面 □縁部横彫で、胴部～底部横刷毛目後荒彫で。	内面脚部下半～底部 僅かに被熱剝離。
17 蹄	□ 18.9 高 12.1	床面直上	①C型②酸化③美しい黄褐色④口縁 部～底部%	外面 □辺部横彫で、胴部上半斜位刷毛目、下半～底部 横彫削り。内面 □辺部横彫で、胴～底部横刷毛目。	外側僅かに被熱によ る風化。
18 蹄	□ 16.5	+4	①A型②酸化③美しい黄褐色④口縁 部～胴部中位ほぼ完存	外面 □辺部横彫で、胴部上半綱刷毛目、下半綱彫削り。 内面 □辺部横彫で、胴部横刷毛目。	楕として二次的に転 用したものか。
19 蹄	□ 16.7 底 8.2 高 25.4	+10	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部%	外面 □辺部～胴部横彫で、胴部綱刷毛目後下半荒彫き 状の荒彫で、底部横彫で。 内面 □辺部横彫で、胴部～底部横彫で。	内面脚部下位～底部 かなりの被熱剝離。
20 蹄	□ 15.4 底 7.7 高 28.9	+5	①A型②酸化③浅黄褐色④完形	外面 □辺部横彫で、胴部綱刷毛目後下位横彫削り、底 部荒削り。 内面 □辺部横彫で、胴部～底部横・斜位刷毛目。	内面脚部上半僅かに 被熱剝離。
21 蹄	□ 17.0 底 7.0 高 30.1	+11	①C型②酸化③浅黄褐色④ほぼ完 形	外面 □辺部～頸部横彫で、胴部綱彫削り後荒彫で、 底部無調整。胴部かなりの被熱剝離。 内面 □辺部横彫で、胴部～底部被熱による削離。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
22 壺	口 17.0 底 9.1	+ 8 床面直上	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存 ①C型②酸化③美しい黄褐色④胴部中位～底部ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、胴部横擦毛目後下半横削り。口縁部～胴部中位僅かに保付着、下半僅かに被熱風化。 内側 口辺部横擦で、胴部横擦毛目。僅かに保付着。	
23 甕	口 24.0 底 8.3 高 27.4	+ 8	①A型②酸化③浅い黄褐色④ほぼ完形	外側 脇部中位斜位刷毛目後削り・横鉛削で。下位縱削り、底部削り。僅かに被熱による風化。 内側 脇部～底部横刷毛目。かなりの被熱剥離。	
24 瓶	口 14.2 底 4.2 高 12.0	+ 14	①C型②酸化③美しい橙色④完形	外側 口辺部横擦で、胴部横擦毛目後中位横削り。下位～底部横削り。口縁部～胴部上位多量に保付着。 内側 口辺部横擦で、胴部横擦毛目後中位縱削り、底部横削り。胴部～底部かなりの被熱剥離。	外面胴部中位～底部僅かに保付着。

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
26	磨礪み石	①15.0 ②4.6 ③6.0 ④664.9	+ 14	頁岩	両者ともに棒状の河床疊を素材とする。26は表面面に磨り面や擦痕と頭部に敲打痕をもつ。磨礪み石を砥石に転用したものか。27は手すれ状の摩耗面は認められない。
27	磨礪み石	①16.5 ②4.0 ③6.1 ④690.2	床面直上	流紋岩	

2区33号住居出土遺物 (第166図、PL 56-3)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 壺	口(12.1) 高 3.4	埋没土中	①C型②酸化③美しい赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部上半無調整・指押さえ痕、胴部下半～底部削り。 内側 口縁～体部上半横擦で、下半～底部指頭圧痕。	

2区34号住居出土遺物 (第151・152図、PL 64-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 壺	口(11.4)	+ 6	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位約	外側 口辺部横擦で、体部横削り。 内側 口辺部横擦で、体部横削り。	内外僅かに焼付着。
2 壺	口 12.1 高 5.8	+ 4	①B型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部削り。	
3 壺	口(14.0) 高 (4.5)	+ 12	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部約	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後一部鋸歯。 内側 口縁部横擦で、体部～底部削り後放射状鋸歯。	内面僅かに被熱による剥離。
4 壺	口(13.8)	+ 12	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部下位約	外側 口辺部横擦で後縱削り、体部削り。 内側 口辺部横擦で、体部削り後放射状鋸歯。	内面体部かなりの被熱剥離。
5 壺	口 12.8 高 4.6	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部刷毛目後削り。 内側 口辺部横擦で、体部～底部横擦で。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 环	口 13.3 高 5.6	電埋土中 埋設土中	①E型②焼化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部横擦削り。保付着。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦削で。	内面体部～底部かな りの被熱剝離。
7 环	口 14.2 高 6.2	野戸内 埋設土中	①B型②焼化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部横擦で、体部～底部剝離削り・被熱風化。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦削で。	内面体部～底部かな りの被熱剝離。
8 环	口 14.8 高 5.7	埋設土中	①E型②焼化③明赤褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部横擦で、体部～底部剝離削り。 内面 口辺部横擦で、体部剝離削り、底部擦で。	内面一部に保付着。
9 环	口 12.2 高 8.2	埋設土中	①A型②焼化③明赤褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部横擦で、体部上半剥離で、下半～底部剝離 削り。内面 口辺部横擦で、体部～底部横擦削で。	
10 鉢	口(15.8)	電埋土中	①E型②焼化③橙色④口縁部～削 部下位外	外面 口縁部横擦で、脚部擦で。 内面 口縁部横擦で、脚部剝離削り。	内面かなりの被熱剝 離。
11 甕	口(13.8)	埋設土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～脚部中位外	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部横・斜位削り。 内面 口辺部横擦で、脚部剝離削で。	
12 甕	底 5.9	床面直上 野戸内穴	①B型②焼化③明赤褐色④脚部上 位～底部ほぼ完存	外面 脚部横刷毛目後横・斜位置削り、底無調整。 内面 脚部横刷毛目後横・斜位置削り。	
13 甕	口 17.8 底 6.4 高 28.0	床面直上 電埋土中	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部横・横刷毛目後横削 り、底無調整。脚部～底部となりの被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部横刷毛目。	内面僅かに被熱によ る剝離。
14 甕	口 20.8	埋設土中	①A型②焼化③浅黄色④口縁部 ～脚部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部横・斜位削り。 内面 口辺部横擦で、脚部横削で、下半被熱剝離。	外表面部被熱による 風化・荒れ。
15 甕	底 6.0	埋設土中	①C型②焼化③明赤褐色④脚部下 位～底部外	外面 脚部～底部剝離削り。 内面 脚部～底部剝離削で。	外表面部被熱による 風化・荒れ。
16 甕	口 17.4 底 6.0 高 20.0	床面直上 電埋土中	①B型②焼化③橙色④口縁部～底 部外	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部斜位削り、底部無調 整。脚部下半被熱による剝離。 内面 口辺部横擦で、脚部横削で。	内表面部下半僅かに 被熱剝離・保付着。
17 瓶	口 18.5 底 9.1 高 25.0	床面直上	①A型②焼化③純い黄褐色④ほ ぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、脚部上半横刷毛目、下半～底 部横・斜位削り。脚部下半かなりの被熱風化。 内面 口辺部横擦で、脚部横・斜位削で。	内表面部かなりの被 熱剝離。

2区35号住居出土遺物（第154～159・161図、PL 71～73）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高環	脚径 (9.8)	埋設土中 泥炭土中	①緻密で夾雜物少無②還元③明褐 色④脚部破片	クロロ整形。断面は灰褐色(Hue2.5YR5/2)を呈する。	須恵器。
2 环	口(11.0) 底 4.9 高 5.9	埋設土中	①E型②焼化③橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半剥離で、下半剝離削り、底 部擦で。 内面 口辺部横擦で、体～底部横擦で後放射状剥離。	内外表面部僅かに被熱風 化。内面僅かに保付 着。
3 环	口 11.5 + 6		①B型②焼化③橙色④口縁部～体 部下位外	外面 口辺部横擦で、体部剝離削り。僅かに保付着。 内面 口辺部横擦で、体部横擦で後放射状剥離。	内面僅かに保付着、 一部に被熱剝離。
4 环	口 12.2 高 5.5	+ 5	①A型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部外	外面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部剝離 削り。内面 口辺部横擦で、体～底部剝離削で。	外表面口辺部一部に保 付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 环	口 13.9 高 5.4	+ 6	①L型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部横・斜位削り。 内側 口辺部横擦で、体～底部横擦で後放射状荒磨き。	内外面僅かに煤付着。
6 环	口 14.0 高 6.3	床面直上 電理土中	①A型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内側 口縁部横擦で、体部～底部横擦で。	
7 环	口 14.1 高 4.8	+ 4	①B型②焼化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で後横荒磨き、体部～底部荒削り後度 度磨き。 内側 口辺部横擦で、体～底部横擦で後放射状荒磨き。	
8 环	口(14.0) 高 3.2	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～底 部%	外側 口辺部横擦で後横荒磨き、体部～底部荒削り。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	内面体部～底部かな りの被熱剝離。
9 环	口 13.7 高 3.8	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～底 部%	外側 口辺部横擦で後横荒磨き、体部～底部荒削り後度 度磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	
10 环	口(14.9) 高 (4.6)	埋没土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内側 口辺部横擦で、体～底部横擦で後放射状荒磨き。	内外面かなりの被熱 風化・荒れ。
11 环	口 14.1 高 4.4	埋没土中	①A型②焼化③橙色④口縁部～底 部%	外側 口辺部横擦で後横荒磨き、体部～底部荒削り。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	
12 环	口 13.4 高 4.5	床面直上	①A型②焼化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	
13 环	口 13.3 高 4.5	床面直上	①A型②焼化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	内面僅かに煤付着。
14 环	口 14.1	埋没土中	①C型②焼化③薄い黄褐色④口縁 部～体部下位%	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～体部横擦で後放射状荒磨き。	
15 环	口(19.7)	床面直上 泥地埋土	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～体部下位%	外側 口辺部横擦で、体部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～体部横擦で後放射状荒磨き。	内外面僅かに被熱剝 離。
16 环	口 13.8 高 5.2	+ 12	①E型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口縁部横擦で、体部～底部荒磨き。 内側 口縁部横擦で、体部～底部放射状荒磨き。	
17 环	口(16.0) 高 4.2	埋没土中	①E型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 口縁部～底部横磨き。僅かに煤付着。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。一部煤付着。	内外面体部～底部僅 かに被熱剝離。
18 环	口 14.8 高 4.6	埋没土中	①B型②焼化③明赤褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	内外面僅かに煤付 着。
19 环	口(15.3) 高 4.9	床面直上 電理土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 口縁部～底部荒削り後横荒磨き。 内側 被熱による剥離。	外面口縁部～体部一 部に煤付着。
20 环	口 16.2 高 5.0	+ 25	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 口縁部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。一部に煤付 着、僅かに被熱剝離。	外面かなりの煤付 着。
21 环	口 16.6 高 5.1	埋没土中	①E型②焼化③明赤褐色④口縁部 ～底部%	外側 口縁部横擦で、体部～底部削り後横荒磨き。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。体部～底部 かなりの被熱剝離。	内外面一部に煤付 着。
22 环	口(16.5) 高 5.1	埋没土中 泥地埋土	①C型②焼化③明赤褐色④环部分	外側 口辺部横擦で、体部削り。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状荒磨き。	内外面僅かに煤付 着・被熱風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④口縁部 ～底部	成・整形技法の特徴	備考
23 环	口 12.9 底 3.5	+ 6	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、体部削り、底部無調整。 内側 口辺部横擦で、体部～底部被熱による剝離。	外面被熱風化。平底。器高4.8。
24 环	口 14.5 高 5.5	+ 16	①C型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後旋磨。 内側 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部削で。	内外面かなりの煤付着。
25 环	口(15.0)	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④口縁部 ～底部下位	外側 口辺部横擦で、体部削り後擦で。 内側 口辺部横擦で、体部剝離。	外面多量の煤付着。
26 环	口(15.9)	+ 18	①B型②酸化③純い橙色④口縁部 ～底部下位	外側 口辺部横擦で、体部削り後旋磨で。 内側 口辺部横擦で、体部被熱による剝離。	外面多量の煤付着。
27 环	口 14.2 底 4.8	+ 6	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部横削り、底部削で。 内側 口辺部横擦で、体部～底部削で。	外面僅かに煤付着、若干被熱風化。
28 小型甕	口(12.0) 底(2.0) 高 10.0	床面直上 貯藏穴内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、胴部横削り、底部無調整。口縁部～胴部上半僅かに煤付着、胴部僅かに被熱風化。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横風化で。	内面口縁部～胴部上半僅かに煤付着。
29 小型甕	口(13.6) 底 7.0 高 9.2	床面直上	①D型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上半・底部無調整、胴部下半削で。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横風化で。	
30 小型甕	口(13.0)	+ 17	①B型②酸化③純い赤褐色④口縁部 ～胴部下位	外側 口辺部横擦で、一部に煤付着、胴部横削り。 内側 口辺部横擦で、胴部横削りで・やや被熱剝離。	外面胴部被熱による剝離。
31 环	口 12.2 底 3.9 高 8.0	+ 30	①E型②酸化③純い橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部削り後横旋磨、底部削で。 内側 口辺部横擦で、体～底部削り後放射状旋磨。	平底。
32 环	口(11.3) 底 6.4	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～底 部	外側 口辺部横擦で、体部～底部無調整。 内側 口辺部横擦で、体部～底部横風化で。	外面被熱風化・荒れ。器高(6.1)。
33 环	口(11.4) 底(3.0) 高 6.5	+ 23	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半横削り、底部削。 内側 口辺部横擦で、体～底部削り後放射状旋磨。	内面かなりの被熱による剝離。小さな平底。
34 环	口 12.0 高 8.1	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部	外側 口辺部横擦で、体部～底部横削り。被熱風化。 内側 口辺部横擦で、体～底部横削り後放射状旋磨。	内面口辺部一部に被熱風化。
35 环	口 13.4 底 3.9 高 7.4	+ 4	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、体部上半横削り、下半横削り、底部削無。 内側 口辺部横擦で、体～底部削り後放射状旋磨。	内面かなりの被熱による剝離。 平底。
36 环	口 12.1 底 2.8 高 7.6	+ 6	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部削り後削離、底部削。 体部上半一部に煤付着、下半かなりの被熱風化・荒れ。 内側 口辺部横擦で、体～底部削り後放射状旋磨。	内面体部僅かに煤付着、かなりの被熱剝離。
37 杯	口 10.7 底 5.7	貯藏穴内	①C型②酸化③淡黄色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、胴部横擦で、底部削り。 内側 口縁部～底部削離で。	器高は6.4。
38 环	口(19.4) 高 6.0	床面直上 電理土中 部分	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後削離。 内側 口縁部～底部横削で後放射状旋磨。	
39 环	口(18.4) 高 6.3	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、体部～底部削り後削離。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状旋磨。	内面口辺部僅かに煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・鑿形技法の特徴	備考
40 坏	口(19.6) 高(6.7)	埋設土中	①A型②焼化③褐色④口縁部～底 部%	外側 口辺部横擦で、体部～底部窓削り後窓磨き。かなりの煤付着・被熱風化。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状窓磨き。	内面一部に煤付着。
41 小型要	口 13.9 底 3.1 高 12.8	埋設土中	①C型②焼化③褐色④口縁部～底 部%	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部窓削毛目後窓磨き、底部窓削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部窓毛目状の横窓磨き。	
42 高坏	口 17.9	+19	①A型②焼化③褐色④坏部%	外側 口辺部横擦で、体部上半横擦で、下半横窓削り。 内側 口縁部～底部横擦で後放射状窓磨き。	
43 高坏	脚径 (10.7)	埋設土中	①E型②焼化③明赤褐色④脚部ほ ぼ完存	外側 脚部窓磨き、胴部横擦で。下半若干の煤付着。 内側 脚部上半綾り痕、下半横窓磨き、胴部横擦で。	内面僅かに被熱によ る風化。
44 壺	口 9.0 高 15.6	+6	①C型②焼化③純い褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部～底部窓削り後窓磨 き。口縁部～胴部下位かなりの煤付着・被熱風化。 内側 口縁部横擦で、口辺部窓削り後窓磨き、胴部～底 部窓磨き。	内面口辺部僅かに煤 付着、胴部下半被熱 剥離。
45 壺	口 8.8	床面直上	①C型②焼化③褐色④口縁部～脚 部上位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部横窓磨き。 内側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部指擦で。	
46 壺	口 9.8 高 15.7	+5	①A型②焼化③褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部上半横窓磨き、下 半～底部横窓削り後窓磨き。 内側 口辺部窓磨き、胴部～底部横擦で。	
47 壺	口 9.2 底 3.9 高 14.7	床面直上	①G型②焼化③褐色④完形	外側 口辺部横擦で、胴部上半横窓磨き、下半横窓削り、 底無擦で。口縁部～胴部下位僅かに煤付着。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部無擦で。	内面僅かに煤付着。
48 壺	口(10.0)	+3	①C型②焼化③純い褐色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部上半横窓磨き、下 半横窓削り後窓磨き。 内側 口辺部横擦で後窓磨き、胴部横擦で。	外面一部に被熱によ る風化・瓦れ。
49 壺		+17	①A型②焼化③純い赤褐色④胴部 中位～底部ほぼ完存	外側 脱部窓磨き状の窓磨で、底部窓削り。 内側 脱部～底部窓磨で。	外面部下位～底部 被熱風化・瓦れ。
50 壺	口 11.1 底 3.7 高 13.7	+4	①C型②焼化③純い褐色④完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上半無調整、下半横 窓削り、底無擦で。口縁～胴部下位煤付着・被熱風化。 内側 口辺部横擦で、胴～底部横窓削り後斜位窓磨り。	内面胴部下位～底部 被熱剥離。
51 壺	口(12.0) 底(3.6) 高(12.7)	+5	①A型②焼化③純い褐色④口縁部 ～底部%	外側 口辺部横擦で、胴部上半綾毛目後横・斜位窓磨 り、下半窓削り後窓磨き。僅かに被熱剥離。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部窓磨で。	内面口縁部～胴部上 半僅かに煤付着。下 半被熱風化。
52 壺	口 12.2 底 7.1 高 11.4	+5	①C型②焼化③褐色④完形	外側 口辺部横擦で、胴部窓磨り、底部無擦で。 内側 口縁部横擦で、口辺～底部横・斜位窓磨り・被 熱によるかなりの剥離。	外面部僅かに煤付 着・被熱風化。
53 壺	口 14.9 底 5.0 高 14.6	+11	①A型②焼化③褐色④口縁部～底 部%	外側 口辺部横擦で、胴部上半綾・斜位窓毛目、下半横・ 斜位窓磨り、底部無調整。僅かに被熱風化。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横窓磨で。	内面口縁部～胴部上 半僅かに煤付着。下 半一部被熱剥離。
54 壺	口(15.8)	+10	①C型②焼化③褐色④口縁部～脚 部中位%	外側 口辺部横擦で、胴部窓・斜位窓磨で。僅かに煤 付着、かなりの被熱風化・瓦れ。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位窓磨で。	内面口辺部一部に煤 付着、胴部僅かに被 熱剥離。

番号	大きさ	出土状態	①敷土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考	
55 甕	口 15.2 底 5.4	+ 3	①A型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、胴部斜・斜位刷毛目、底部撫で。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部横拂削で。口縁部～底部僅かに保付着、胴部下半～底部一部に被熱剝離。	外側かなりの焼付着。	
56 甕	口(21.3)	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位	外側 口辺部横拂で、胴部斜刷毛目後削で。 内側 口辺部横拂で、胴部横刷毛目・一部に保付着。	外側かなりの焼付着。	
57 甕	口(17.7)	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～胴部上位	外側 口辺部横拂で、胴部緩荒削で。 内側 口辺部横拂で、胴部横荒削り。		
58 甕	口 14.6	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部斜刷毛目後横荒削り。 内側 口辺部～頸部横拂で、胴部横刷毛目。口縁部～胴部中位かなりの焼付着、胴部かなりの被熱剝離。	外側僅かに焼付着。	
59 甕	口(15.8)	床面直上 貯藏穴内	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部中位	外側 口辺部～頭部横拂で、胴部斜位削で。 内側 口辺部横拂で、一部に保付着、胴部横荒削で。	外側僅かに焼付着。	
60 甕	口(15.0)	+ 5	①E型②酸化③純い赤褐色④口縁部～胴部中位	外側 口辺部横拂で後刷毛目状の荒拂で、胴部撫拂で後荒削り。胴部下半一部に保付着。 内側 口辺部横拂で、胴部横荒削で後削・斜位荒削り。	内側口辺部一部に焼付着。	
61 甕	口 16.2	+ 9	電埋土中	①B型②酸化③褐色④口縁部～胴部中位	外側 口辺部～頭部横拂で、胴部斜位荒削り。一部に保付着、僅かに被熱による風化・荒れ。 内側 口辺部～頸部横拂で、胴部横荒削で。	内側かなりの被熱による剝離。
62 甕	口(19.0) 底 7.0 高 25.4	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～底部分	外側 口辺部横拂で、胴部横荒削り底部無調整。 内側 口辺部横拂で、胴部上半横荒削で、下半～底部被熱による剝離。	外側かなりの被熱による剝離。	
63 甕	口 20.3 底 6.0 高 32.9	床面直上 貯藏穴内	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、胴部斜・斜位刷毛目後上位削り、中位荒磨き状の荒削で。下位横削り後荒磨き状の荒削で、底部無調整。内側 口辺部横拂で、胴部横刷毛目後上位削り・下半～底部横拂で。	外側僅かに焼付着。内側口縁部～胴部上半一部に保付着、下半若干被熱剝離。	
64 甕	口 15.8 底 5.6 高 26.1	電左袖材	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、胴部斜刷毛目後上半一部に荒磨き状の荒削で、下半荒削り、底部無調整。胴部下半僅かに保付着、被熱剝離。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部横荒削で。	内側胴部僅かに保付着、胴部下半僅かに被熱剝離。	
65 甕	口(16.2)	床面直上 電埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位	外側 口辺部～頭部横拂で、胴部斜位削で。 内側 口辺部横拂で、胴部横荒削で。	内外側胴部下半僅かに焼付着。	
66 甕	底 5.8	+ 8	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部分	外側 胎部削り、僅かに保付着、底部削で。 内側 被熱による剝離。		
67 甕	底 5.9	+ 3	①A型②酸化③純い褐色④胴部下位～底部分	外側 胎部荒削で、底部無調整。 内側 胎部下部横荒削で。		
68 甕	底 6.2	床面直上	①C型②酸化③褐色④胴部下位～底部分	外側 胎部斜刷毛目後荒削り、底部撫で。 内側 胎部下位横刷毛目、底部荒磨き。	内側底部一部に保付着。	
69 甕	口 27.0 底 7.8 高 30.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頭部横拂で、胴部斜刷毛目後下半荒削り、底部無調整。口縁部～胴部下位保付着。 内側 口辺部～頭部横拂で、胴部～底部削で、僅かに被熱剝離。胴部下位僅かに保付着。	外側胴部下位僅かに被熱風化。	
70 甕	口 16.2 底 6.5 高 34.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、胴部～底部削・斜位刷毛目後削り、底部無調整。かなりの保付着、僅かに被熱風化。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部刷毛目状の横荒削で。	内側僅かに保付着、胴部上位～底部かなりの被熱剝離。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
71 小型粗 製土器	底 3.3	埋没土中	①C型②酸化③淡黄色④腹部～底 部ほぼ完存	外側 頭部～底部擦で。	手捏ね。
72 壺	口 15.3 底 7.0 高 24.0	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で後継観磨き、胴部上～中位横観磨き、下位観磨り後継観磨き、底部擦で。 内側 口辺部横擦で後継観磨き、胴部～底部横擦毛目後 胴部上半横観磨で。	外側口縁部～胴部上 半～一部に被熱による 風化・荒れ。
73 壺	口 18.0 底 9.3 高 38.3	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完 形	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部上半斜位観磨で、下半 横観磨り、底部無調整。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部被熱による剝離。	外側胴部下半煤付 着、僅かに被熱によ る剝離。
74 壺	底 5.4	+ 5	①A型②酸化③明赤褐色④胴部中 位～底部X	外側 胎部横観磨り後斜位観磨き、底部観磨き。 内側 胎部～底部横観磨で。かなりの被熱風化・荒れ。	外側胴部中央一部に 煤付着。
75 壺	底 6.8	床面直上	①B型②酸化③純い赤褐色④胴部 中位～底部X	外側 胎部横観磨り後中位横観磨き、底部観磨。 内側 胎部～底部被熱による剝離。	外側一部に煤付着、 僅かに被熱剝離。
76 瓶	口(17.0) 底 6.3 高 11.4	+ 9	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部X	外側 口縁部～胴部中位斜位観磨で、下位横観磨り。 内側 口縁部～底部横擦毛目後胴部下位～底部観磨り。 胴部下位～底部かなりの被熱剝離。	外側僅かに被熱によ る風化・荒れ。底孔 径は2.0。
77 瓶	口 18.5 底 6.3 高 9.8	+ 5	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、赤色塗彩、胴部縦擦毛目。底部擦 で。内側 口辺部横擦で、胴部～底部横・斜位観磨り。 口縁部～胴部上位赤色塗彩を施す。	赤色塗彩は外側の色 調が濃い。 底孔径は3.2。
78 瓶	口(23.4) 底 9.0 高 24.6	床面直上 竈窓穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部X	外側 口辺部横擦で、胴部～底部観磨り後継観磨き。 把手部観磨り後擦で。かなりの煤付着。 内側 口縁部横擦で、胴部～底部擦で後横・観磨き。	内側下半～底部か なりの被熱剝離・僅 かに煤付着。
79 支脚	径 5.2 高 10.4	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④完形	外側 上・下面指押さえ痕、体部観磨で。	表面一部に煤付着、 僅かに被熱風化。
80 支脚	上径6.6 下径7.8	床面直上 竈窓穴内	①A型②酸化③純い橙色④完形	外側 上・下面無調整、体部観磨で。上面から下面方向 への径1.1cmの穿孔有り。かなりの被熱風化。	外側一部に煤付着。 器高は11.8。

2区36号住居出土遺物（第164図、PL 56-3）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口(13.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体 部下位X	外側 口辺部横擦で、体部観磨り。 内側 口辺部横擦で、体部削で。	
2 壺	口 13.0 高 5.7	埋没土中	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体～底部観磨り・やや被熱風化。 内側 口縁部横擦で、体部～底部観磨で。	内側口辺部に被熱によ る風化・荒れ。
3 壺	口 11.5 底 4.7 高 11.9	竈内	①C型②酸化③純い橙色④完形	外側 口辺部～頭部横擦で・かなりの煤付着、胴部上～中 位・底部無調整、胴部下位横観磨り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横観磨で。	内側胴部下位～底部 僅かに煤付着。
4 壺	口(14.0)	竈内	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴 部下位X	外側 口辺部～頭部横擦で、胴部横観磨り。 内側 口辺部横擦で、胴部縦擦削り。	内側胴部僅かに被熱 風化・荒れ。
5 壺	底 7.0	埋没土中	①A型②酸化③純い黄橙色④胴部 下位～底部X	外側 胎部被熱による風化・荒れ、底部観磨り。 内側 胎部～底部被熱による剝離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 裏	底 (8.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④胴部下位～底部約	外側 刷毛目後削り、底部削り。 内側 脇部削り。	
7 高環		埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部上～中位ほぼ完存	外側 脱部削り。 内側 环底部削り、脚部削り。	
8 裏	口 15.5 底 (6.5) 高 30.8	+ 8 35.5×9. 8・15.5	①E型②酸化③浅黄色④口縁部～底部約	外側 口縁部横削で、口辺部～胴部刷毛目後削り、底部無調整。内側 口辺部横削で、胴部～底部横・斜位削り後下半段・横削り。	

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
9	砥石	①(10.8) ②4.0 ③5.5 ④(452)	埋没土中	灰沢石	棒状の河床砾を素材とする。表面全面に研ぎ面をもち、両側縁に擦痕、頂部に敲打痕をもつ。下半部を欠損する。

2区37号住居出土遺物 (第164・165図、PL 75)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口(12.0)	電埋土中	①緻密で夾杂物少量②還元③褐灰色④口辺部破片	ロクロ整形。口脇部と内面に白斑が付着。断面は灰赤色(Hue10R%)を呈する。	須恵器。
2 环	口 11.7 高 4.4	電内	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部かなりの被熱剝離。	外面側かに焦付着。
3 环	口(12.1)	電埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位約	外側 口辺部横削で、体部削り。 内側 口縁部～体部横削で後放射状荒磨き。	
4 环	口(15.8) 高 6.1	+ 4	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部約	外側 口辺部横削で、僅かに煤付着、体～底部削り後荒磨き。 内側 口縁部～底部横削で後放射状荒磨き。	内面側かに焦付着。
5 环	口 12.6 高 5.4	+ 21	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部横削で後放射状荒磨き。	内外面の全面に赤色塗彩を施す。
6 环	口 11.8 高 (5.6)	電埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部約	外側 口辺部横削で、胴部～底部被熱による剝離。 内側 口辺部横削で、体部削り後放射状荒磨き。	内面体部下半～底部被熱風化・荒れ。
7 环		埋没土中	①E型②酸化③純い橙色④完形	外側 体部～底部削り後一部剥離。 内側 体部～底部削り後放射状荒磨き。	外表面側かに焦付着。
8 环	口 10.4 高 6.4	電内	①E型②酸化③純い橙色④完形	外側 口辺部横削で、体部～底部削り後部削り。 内側 口辺部横削で、体部～底部被熱による剝離。	内面体部～底部側かに煤付着。
9 环	口 12.0 高 6.7	+ 5	①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部約	外側 口辺部横削で、体部刷毛目状の研磨面。 内側 口辺部横削で、体部～底部被熱による剝離。	外表面部～底部かなりの被熱剝離。
10 环	口 11.6 高 6.7	+ 3	①C型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、体部～底部削り。 内側 口辺部横削で、体～底部横削で後放射状荒磨き。	
11 小型要	口 11.6 底 4.0 高 9.3	+ 42	①C型②酸化③赤橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横削で、胴部～底部横削後口縁部～胴部中位削り。 内側 口辺部横削で、胴部～底部削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
12 环	口 12.6 高 6.6	窓内	①A型②焼化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横窓削り。	内外面体部中位～底 部や被熱剝離。
13 环	口 11.5 高 (7.0)	埋没土中	①C型②焼化③純い赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓削り後体部下半～底 部窓削り。かなりの煤付着。 内面 口辺部横擦で、体部～底部窓削離。	内面口辺一部に煤 付着。
14 环	口 12.2 底 3.5 高 4.8	+49	①E型②焼化③純い橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半横窓削り、下半横窓削り、 底部窓調整。口辺部に赤色塗彩を施す。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横窓削り。	内面の全面に赤色塗 彩を施す。
15 环	口(16.6) 高 8.5	埋没土中	①A型②焼化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓削り。口縁部～体部 中位一部に煤付着。体部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横擦で、体部～底部放射状窓削離。	内面かなりの被熱に よる剝離。
16 壺		埋没土中	①C型②焼化③純い赤褐色④颈部～剖部下位	外面 縦横擦削、胸部上半窓削離、下半横窓削り。 内面 脊部上半横擦削、下半横窓削り。	内面胸部上半煤付 着。
17 壺	口 13.3 底 5.2 高 17.5	床面直上	①C型②焼化③純色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦無し、胸部上位窓削毛目、中～下 位部・斜位窓削り、底部窓削り。 内面 口辺部横擦で、胸部～底部横窓削離。	外面部縦削・側面中 位煤付着、底部下半 や被熱剝離。
18 壺	口 15.3 底 7.0 高 (27.0)	電埋土中 埋没土中	①A型②焼化③純い橙色④口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横擦無し、胸部窓毛目後下位窓削り、 底部窓削り。胸部下半僅かに被熱による風化。 内面 口辺部横擦で、胸部～底部横窓削離。	内面胸部下半～底部 僅かに被熱剝離。
19 壺	口 14.7 底 8.1 高 28.5	窓内	①A型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胸部窓削り後斜・横窓削離で、 底部窓削り。割部下半僅かに被熱風化。 内面 口辺部横擦で、胸部～底部横窓削離。	外面部縦削・側面中 位煤付着、底部下半 や被熱剝離。
20 壺	口 15.9 底 6.0 高 32.0	+ 4	①C型②焼化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦無し、胸部上位窓削離で後胸部横 窓削り、底部窓削離。 内面 口辺部横擦で、胸部～底部横窓削離で後窓削り。	外面部口辺一部に煤 付着。
21 壺	口 22.4 底 7.4 高 25.2	埋没土中	①C型②焼化③純い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胸部～底部横・斜位窓削り 後窓削離。口縁部～胴部中位一部に煤付着。 内面 口辺部横擦で、胸部横窓毛目後斜位窓削り、底部 横窓削り。口辺部僅かに煤付着。	内面部胸部かな りの被熱剝離。
22 壺	口 19.2 底 7.5 高 22.3	+ 6	①A型②焼化③浅黄色④口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横擦無し、胸部～底部窓削り後胸部上 半横窓削り。内面 口辺部横擦で、胸部～底部横窓削離で後一 部斜位窓削り、底部横窓削り。	

2区38号住居出土遺物（第169図、P.L.68-2）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 12.0 高 5.2	床面直上	①C型②焼化③浅黄色④口縁部～底 部	外面 口縁部～体部上位横擦で、赤色塗彩、中位～底部 横窓削り。内面 口辺部横擦で、体～底部横窓削離。全 面に赤色塗彩。	外面部口辺一部に煤 付着。
2 壺	口 13.0 高 (5.4)	埋没土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓削り後体部上半横擦 磨き。 内面 口辺部横擦で、体部～底部窓で後放射状窓削離。	外面部口辺一部に煤 付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 环	口 12.1 底 4.0	床面直上	①B型②酸化③純い赤褐色④完形	外側 口辺部横拂で、体部～底部横刷毛目。 内側 口辺部横拂で、一部塗付着、体～底部横刷無。	平底。 器高は6.2。
4 环	口 9.5 底 3.7	+10	①E型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部横拂で、体部横刷毛目、底部削り。 内側 口辺部横拂で、体部～底部削り。	内面全体に塗付着。器高7.1。
5 小型甕	口 7.9 底 4.5 高 11.6	+8	①C型②酸化③純い橙色④完形	外側 口辺部横拂で、肩部削り後復拂で、底部横拂で。全周に僅かに塗付着、肩～底部かなりの被熱剝離。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部横刷無。	内面僅かに被熱風化、胴部下位一部に塗付着。
6 小型甕	口 8.8 高 11.4	室内	①C型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部上位無調整、中位～底 部削り。内側 口辺部横拂で、胴～底部横刷無。	内面胴部～底部ターナー状の塗付着。
7 甕	口(11.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部上位無	外側 口辺部～頸部横拂で後復拂で。僅かに塗付着。 内側 口辺部横拂で、底部鋸削で。	外側かなりの被熱風化・荒れ。
8 甕	口 9.2	+6	①E型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外側 口辺部横拂で、胴部無で。全面に赤色塗彩。 内側 口辺部横拂で、胴部鋸削で、胴部復拂で。口辺部に赤色塗彩を施す。	内面胴部僅かに塗付着。
9 钵	口 18.5 底 6.0 高 15.0	+6	①B型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部鋸削で後下部横刷削り・かなりの被熱剝離、底部削り。内側 口辺部横拂で、胴部～底部鋸削で。僅かに被熱風化・剝離。	外側口辺部～胴部上半僅かに塗付着。
10 甕	口 20.4 底 6.8 高 10.8	床面直上	①C型②酸化③純い黄橙色④完形	外側 口辺部横拂で、胴部鋸削り、底部削り。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部鋸削り。底部に15個の穿孔を有する。	外側胴部一部に塗付着。 底孔径は6mm前後。
11 甕	口 13.8 底 6.8 高 25.1	+6	①A型②酸化③浅黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部上位横刷毛目、中～下部鋸削毛目・被熱による風化・荒れ、底部無調整。 内側 口辺部横拂で、胴～底部横刷無でやや被熱剝離。	外側口辺部～胴部中位僅かに塗付着。
12 甕	口 17.0 底 6.7 高 26.9	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、頭部～胴部取剥削り、底部削り。 内側 口辺部横拂で、頭～胴部横刷で、一部に塗付着。	かなりの被熱による風化・荒れ。

2区39号住居出土遺物（第171図、P.L.73）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 13.7 高 4.4	+7	①C型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口縁部～底部横刷無。 内側 口縁部～底部無で後放射状復拂。	外側口辺部一部に塗付着。
2 甕	口(13.4)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胴部中位無	外側 口辺部横拂で、頭部～胴部鋸削り。 内側 口辺部横拂で、胴部鋸削で・かなりの塗付着。	外側胴部かなりの被熱風化・荒れ。
3 甕	口 16.8	+3	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部横拂で、頭～胴部横拂で・一部に塗付着。 内側 口辺部横拂で、胴部横刷無で。若干の被熱剝離。	外側かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

2区40号住居出土遺物 (第173図、P L 76-4)

土 器							(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴			備 考
1 甕	口 16.0 底 6.0 高 30.5	竈内	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外 面 口辺部～頸部横削で、胴部上半斜削無で、下半斜削り、底部無調整。口刃部・胴部中位瘤付着。 内 面 口辺部横削で、肩部～底部斜位窓削り。	内面口辺部一部に瘤付着、肩部～底部若干の被熱剝離。		
2 甕	口(19.0)	+ 5	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部中位△	外 面 口辺部横削で、胴部窓削無。頸部若干の瘤付着。 内 面 口辺部横削で、肩部横削無。		内面多量の瘤付着。	
3 甕	口 12.4	床面直上	①B型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外 面 口辺部～頸部横削無で、胴部窓削り。 内 面 口辺部～頸部横削無で、胴部横窓削で・瘤付着。		外面部付着・被熱剝離。	
4 鉢	口 11.7 底 4.5 高 10.2	電埋土中	①C型②焼化③明赤褐色④ほぼ完形	外 面 口辺部横削で、体部横窓削り、底部窓削り。 内 面 口辺部横削で、体部～底部横窓削で・かなりの被熱による剝離。		外外面口辺部僅かに瘤付着。	
5 壺	口 8.4 底 3.0 高 8.2	+ 5	①C型②焼化③橙色④口縁部～底部△	外 面 口辺部横削で、胴部上半・底部無調整、胴部下半窓削り。 内 面 口辺部横削で、胴部～底部窓削で。		内面胴部～底部かなりの被熱剝離。	
6 环	口 11.4 高 5.0	+ 7	①石英輝石混入△②還元窓暗青 灰色④ほぼ完形	ロクロ整形。外面底部左回転窓削り調整。		須忠器。	
7 壺		+ 6	①C型②焼化③橙色④頸部～胴部下位ほぼ完存	外 面 筒部横削で、胴部窓・窓底削で後横窓削り。 内 面 肩部上半横窓削りで、下半斜位窓削り。			

2区41号住居出土遺物 (第175・176図、P L 77-3)

土 器							(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴			備 考
1 壺	口 13.2 高 5.6	床面直上 電埋土中	①E型②焼化③純い赤褐色④ほぼ完形	外 面 口辺部横削で、体部上半横窓削で、下半～底部横窓削り。内 面 口辺部横削で、体部～底部窓。		内外面僅かに被熱風化・荒れ。	
2 壺	口 13.1 高 3.1	埋設土中	①B型②焼化③橙色④ほぼ完形	外 面 口辺部横削で、体部～底部窓削り後荒削で。 内 面 口辺部横削で、体部～底部窓で後放射状磨き。		内面部一部に瘤付着。	
3 壺	口(13.7)	埋設土中	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部上半△	外 面 口辺部横削で、体部窓削り。 内 面 口辺部横削で、体部窓。		内外面僅かに被熱風化・荒れ。	
4 壺	口 10.5	埋設土中	①C型②焼化③純い黄橙色④口縁部～体部下位△	外 面 口辺部横削で、体部窓削り。 内 面 口縁～体部横窓削で後口辺と体部一部横窓削り。		外面僅かに被熱による風化・荒れ。	
5 小型甕	口(11.7) 高(9.0)	電埋土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～底部△	外 面 口辺部～頸部横削無で、胴部窓で、底部窓削り。 内 面 口辺部横削で、胴部～底部丁寧な横窓削。		外外面僅かに被熱風化・荒れ。	
6 小型甕	口(11.7) 高(10.4)	貯蔵穴内 埋設土中	①C型②焼化③浅黄橙色④口縁部～底部△	外 面 口縁部横削で、口辺部～底部窓削り。 内 面 口辺部横削で、肩部横窓削で、底部窓削り。		外面瘤付着、僅かに被熱風化・荒れ。	
7 甕	口 13.0 底 3.2 高 11.1	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外 面 口辺部横削で、頸部～胴部窓削り、底部無調整。 内 面 口辺部横削で・僅かに被熱剝離、体部～底部窓削り。		外面かなりの瘤付着・被熱剝離。	
8 甕	口(11.5)	電埋土中	①C型②焼化③浅黄橙色④口縁部～胴部上位△	外 面 口辺部～頸部横削無で、胴部窓削で。 内 面 口辺部～頸部横削無で、底部窓削。		外外面口縁部～頸部一部に瘤付着。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 甕	口 12.6 底 5.6 高 13.6	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、肩部～底部被熱による剥離。 内面 口辺部横擦で、肩部横荒削り、肩部～底部丁寧な横荒削で。	内面肩部下半かなりの被熱剥離。
10 甕	底 (5.6)	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④肩部下位～底部外	外面 肩部～底部荒削り。 内面 肩部～底部荒削れ。	内面底部厚付着。
11 甕	口 16.7 底 6.6 高 19.0	床面直上 電埋土中 貯藏穴内	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、肩部刷毛目後下半横・斜位荒削り、底部荒削り。肩部上半僅かに煤付着。 内面 口辺部横擦で、肩部～底部横荒削で。	外面肩部下半・内面肩部中位かなりの被熱剥離。
12 甕	底 6.2	埋没土中	①A型②焼化③橙色④底部外	外面 底部擦で。 内面 底部丁寧な擦で。	
13 甕?	底 7.5	床面直上 泥塗地土中	①C型②焼化③純い黄橙色④肩部中位～底部ほぼ完存	外面 肩部中位横荒削り、下位荒削り、底部無調整。 内面 肩部～底部荒削で後縱・斜位置削り。	外面肩部中位煤付着、下位被熱風化。
14 甕		床面直上 貯藏穴内	①C型②焼化③純い橙色④口辺部～肩部上位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、口辺部横荒削り後横荒削り、肩部荒削り。 内面 口辺部横擦で後縱荒削り、肩部横荒削で後縱荒削り。	
15 甕	口(20.0) 高 12.6	床面直上 泥塗地土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～底部外	外面 口縁部横擦で後縱荒削り、肩部～底部被熱による風化・摩滅。 内面 口辺部横擦で、肩部横荒削で、底部横荒削り。	外面口縁部～肩部中位僅かに厚付着。

石器

(単位: cm・kg)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
16	砥石	①31.3 ②10.7 ③17.5 ④5.800	埋没土中	粗粒安山岩	楕円形状の偏平な河床礫を素材とする。表面と側縁部に研ぎ面をもつ。裏面の中央部に集合敲打痕のくぼみ穴が存在する。
17	磨石	①12.9 ②4.0 ③11.2 ④933.8	電埋土中	粗粒安山岩	円形状の偏平な河床礫を素材とする。裏面に磨り面を、側縁部に敲打痕を有する。

2区42号住居出土遺物 (第178~180図、PL 78-3・79)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 直	口(13.0) 高 4.3	埋没土中	①石英粗砂を中量含む②還元③灰褐色④口縁部～天井部外	クロロ整形。外面天井部左回転荒削り調整。口辺部と天井部に白斑が付着。	須恵器。
2 环	底 5.4	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口辺部～底部外	外面 口辺部横擦で、体部荒削り後荒磨き、底部無調整。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で後放射状荒磨き。	内面体部～底部僅かに被熱剥離。
3 环	口 12.9 底 4.6 高 5.6	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半荒磨き、下半～底部荒削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で後放射状荒磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。平底。
4 环	口 12.9 底 4.5 高 4.6	床面直上	①C型②焼化③橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半横荒削で、下半～底部削り。かなりの煤付着。 内面 口辺部横擦で、体部～底部削で後放射状荒磨き。	内面体部～底部僅かに被熱風化。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特徴	備考
5 环	口 13.6 底 4.4 高 5.9	貯蔵穴内	①C型②発化③赤色④完形	外面 口辺部横拂で、体部横磨き、底部瓦削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂で後放射状瓦磨き。 体部～底部かなりの被熱剝離。	
6 坏	口 14.9 底 4.2 高 6.0	貯蔵穴内	①C型②発化③赤色④完形	外面 口辺部横拂で、体部横磨き、底部瓦磨で。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂で後放射状瓦磨き。 体部～底部一部に被熱剝離。	外面部上半部に保付着。
7 坏	口(15.2) 埋設土中	電塗土中 埋設土中	①A型②発化③明赤褐色④口縁部 ～体部下位	外面 口辺部横拂で、体部横磨削り後瓦磨き状の箇所で。 内面 口辺部横拂で、体部拂で後放射状瓦磨き。	外面部僅かに風化。
8 坏	口 14.5 高 5.8	床面直上	①I型②発化③橙色④完形	外面 口辺部横拂で、体部上半横磨き、下半～底部瓦 削り後瓦磨で。口縁部～体部上半側かに保付着。 内面 口縁部～体部上半横磨。	内面被熱による剝離。
9 坏	口 15.0 高 6.2	床面直上	①D型②発化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横拂で、体部～底部瓦削り後体部上半横磨 き状の箇所で。口縁部～体部上半側かに保付着。 内面 口辺部横拂で、体部～底部拂で後放射状瓦磨き。	内面少量の保付着。
10 坏	口 14.0 高 6.0	+ 3	①A型②発化③純い橙色④口縁部 ～底部	外面 口辺部横拂で、体部～底部瓦削り後体部下半一部 瓦削れ。内面 口縁部～底部横拂で後放射状瓦磨き。	
11 鉢	口 (8.4) 底 5.9	埋設土中	①C型②発化③赤色④口縁部～底 部	外面 口辺部横拂で、体部拂で、底部瓦削り。 内面 口辺部横拂で、体部～底部瓦削り。	外面部僅かに被熱によ る風化・瓦れ。
12 坏	口(12.0) 埋設土中	①C型②発化③純い橙色④口縁部 ～体部中位	外面 口辺部横拂で、体部瓦削り。 内面 口辺部横拂で、体部丁寧な横磨拂で。	外面部上半 側かに被熱剝離。	
13 坏	口 12.8 高 8.1	床面直上	①C型②発化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横拂で、体～底部瓦削り。中量の保付着。 内面 口辺部横拂で、体～底部横磨拂で。少量保付着。	外面部僅かに被熱によ る風化。
14 小型甌	口 12.0 底 5.0 高 8.7	床面直上	①C型②発化③赤色④完形	外面 口辺部～頸部横拂で、頸部瓦磨き状の箇所で、底 部削り。 内面 口辺部横拂で、胴部～底部横磨拂で。	
15 小型甌	口 12.0 底 4.6 高 10.3	埋設土中	①C型②発化③口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横拂で、胴部瓦拂で後下位瓦削り、 底部瓦削り。 内面 口辺部～頸部横拂で、胴部～底部横瓦拂で。	
16 把手付 小型甌	口 8.2 底 6.0 高 9.4	窓内	①C型②発化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口縁部～胴部無調整、底部植物茎痕。口辺部に 把手が付くが脱落している。 内面 口縁部～底部横磨拂で。僅かに保付着。	外面部僅かに被熱によ る風化。
17 甌	口 13.8 底 6.2 高 14.4	床面直上	①I型②発化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横拂で、胴部瓦拂で、底部無調整。 内面僅かに保付着。 内面 口辺部横拂で、胴部～底部横瓦拂で。	外面部僅かに被熱によ る風化・瓦れ。
18 甌		電塗土中	①A型②発化③橙色④頸部～底部 	外面 頸部横拂で、胴部上半横磨拂で、下半～底部瓦削 り。内面 頸部～底部横拂毛目。	外面部僅かに被熱によ る風化。
19 甌	口 16.7 底 6.2 高 17.6	貯蔵穴内	①C型②発化③純い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横拂で、胴部上半横磨拂で、下半瓦削り後 瓦磨き。全面に中量の保付着、胴部下半被熱剝離。 内面 口辺部横拂で、胴部～底部斜位置磨き。	内面部～底部被熱によ る風化。
20 甌	底 5.0	+ 3	①A型②発化③純い黄橙色④胴部 下位～底部ほぼ完存	外面 脊部斜位置削り、底部無調整。 内面 脊部～底部位置磨。	外面部被熱による風 化・瓦れ。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 甕	□ 15.8	床面直上	①C型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部横窓無。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部刷毛目状の横窓無で、僅かに被熱による剝離。	外側僅かに被熱風化、中量の煤付着。
22 甕	□ 17.0 底 6.0 高 30.5	貯蔵穴内	①B型②酸化③純い黄褐色④完形	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部上位刷毛目、中～下位窓拂で後下位窓削り、底辺拂で。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部上位横刷毛目。	内外側底部下半かなりの被熱剝離。
23 甕	□ 18.0 底 4.9 高 22.8	竈内	①A型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部上位刷毛目、中位横窓拂で。下位窓削り・若干の被熱剝離、底部無調整。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部～底辺横刷毛目。	内側胴部下位僅かに被熱風化・荒れ。
24 甕	□ 12.7	電埋土中 埋没土中	①C型②酸化③純い褐色④口縁部～胴部下位約	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部窓拂で後下半横窓削り。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部横窓無。	内側胴部かなりの被熱剝離。
25 鉢	□(21.5) 底 6.2 高 11.3	貯蔵穴内 電埋土中	①B型②酸化③純い褐色④口縁部～底部約	外側 □ 口辺部横拂で、胴部上半斜位窓無で、蓋による型造り土器で、胴部下半～底部に窓底板が残る。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部上半横窓無。	内側底部下半～底部かなりの被熱風化・荒れ。
26 甕	□ 20.7	電埋土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外側 □ 口辺部～頸部横拂で後横窓削り、胴部横窓削き。 内側 □ 口辺部横拂で後横窓削り、頸部～胴部横窓拂で、胴部少量の煤付着・僅かに被熱剝離。	外側口縁部～胴部一部に煤付着。
27 甕	□ 9.8 + 3	貯蔵穴内	①C型②酸化③浅黃褐色④口縁部～胴部下位約	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部刷毛目後中位横窓削り。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部横窓無。	外側口辺部一部に煤付着。
28 瓶	□ 19.5 底 6.0 高 11.3	床面直上	①C型②酸化③純い褐色④完形	外側 □ 口辺部横拂で、胴部無調整一部に窓拂き、底部無調整。 内側 □ 口縁部～胴部上位上半横拂で、下半横刷毛目、底部横窓削り。	折り返し状の二重口縁をもつ。 底孔径2.5。
29 瓶	□ 22.8 底 6.8 高 11.5	床面直上	①C型②酸化③純い褐色④完形	外側 □ 口辺部横拂で、胴部横・窓拂で、底部拂。 内側 □ 口辺部横拂で、胴部刷毛目状の横窓拂で、底部窓削り。	外側底部下半一部に煤付着。

2区43号住居出土遺物（第183～186図、P L 80-4-81）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高环	□(14.8) 脚径9.6 高 10.5	床面直上 泥塗土中	①緻密で杂质物少無②還元③灰色 ④環口縁部～底部約、脚部完存	ロクロ整形。外表面左回転窓削り調整。环内部内面と脚部外面に白斑が付着。脚部に径1.1cmの円孔が3個。断面は赤褐色(Hue10R%)を呈する。	須忠器。
2 高环	□ 14.8	床面直上	①B型②酸化③褐色④脚部部分	外側 脚部横拂で。 内側 脚部横拂で。	
3 鉢	□ 14.9 底 7.1	床面直上	①B型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外側 □ 口辺部横拂で、体部刷毛目、底部窓削り。 内側 □ 緑部横拂で、体部～底部横刷毛目。	内外面一部に煤付着。
4 小型甕	□ 10.1 高 10.1	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④完形	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部刷毛目後窓削り、底部窓削り。 内側 □ 口辺部～頸部刷毛目後横拂で、胴～底部横拂で。	
5 小型甕	□ 12.2 底 5.0	+ 10	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～底部約	外側 □ 口辺部～頸部横拂で、胴部～底部窓削り。 内側 □ 口辺部横拂で、頸部押さえ、胴～底部窓削り。	器高は8.5。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④模存	成・整形技法の特徴	備考
6 小型甕	口 12.0 高 10.1	床面直上	①B型②酸化③純い褐色④完形	外面 口辺部～頸部横擦で、頸部指揮さえ、胴部～底部横刷毛目後覗削り。内面 口辺部横擦で、頸部指揮さえ、胴部～底部刷毛目後覗削。	
7 小型甕	底 (5.3)	埋没土中	①B型②酸化③純い褐色④頸部～底部有	外面 頸部～胴部上半横擦で、下半刷毛目・無で、底部無調整。内面 胴部～底部横擦有。	
8 甕		埋没土中	①C型②酸化③純い黄橙色④頸部～胴部下位有	外面 頭部横擦で、頸部対削り。 内面 脇部斜位横擦で。	胴部上位に径9mmの焼成前穿孔有り。
9 小型甕	口 11.3 底 3.0 高 10.9	床面直上	①C型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位刷毛目後下半対削り、底部無調整。内面 口辺部横擦で、胴部上半無調整、下半～底部無で。	
10 甕	口 12.0 底 3.2 高 12.7	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で後口辺部覗削き、胴部～底部対削り。 内面 口辺部横擦で後覗削き、胴部～底部横覗削で。	平底。
11 甕	口 12.7	埋没土中	①B型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胴部中位有	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目後覗削り。 内面 口辺部横擦で、胴部上位指揮さえ、中位刷毛目。	
12 甕	口 12.4 底 4.3 高 14.4	床面直上	①C型②酸化③淡黄色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で後口辺部横覗削で、胴部上半対削り、下半～底部対削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部丁寧な擦で。	内外底部僅かに被熱風化。
13 甕	口 13.2 高 15.7	+ 3	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部対削り。 内面 口辺部横擦で、胴部上位指揮さえ、胴部下位～底部刷毛目後胴部～底部対削。	外表面僅かに被熱による風化・荒れ。
14 甕	口(14.5) 底 3.8 高 16.2	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擦で一部に堆积着、頸部覗削り、胴部横・斜位対削り、底部覗削り。僅かに被熱風化。 内面 口縁部～底部横覗削で。	内面胴部下半僅かに被熱による剥離。
15 甕	口 14.0 底 7.1 高 13.4	床面直上	①B型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、頸部～胴部刷毛目後覗削り、下位～底部対削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横刷毛目。	外面部下半僅かに被熱による剥離。
16 甕	口 11.9 底 5.0 高 10.6	+ 3	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部有	外面 口縁部～胴部上位横擦で、中～下位横・斜位擦で、底部無調整。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横擦で。	
17 甕	口 11.4 底 6.0 高 13.9	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部刷毛目後覗削り、底部対削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横覗削で。 内外面口辺部一部に堆积着、僅かに被熱風化。	
18 高环	口 18.5 脚径 14.0 高 17.9	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、脚部下位刷毛目後覗削り。 内面 口縁部～底部覗削き、脚部上半横擦で、胴部横刷毛目後横擦で。	脚部上端にはぞ。
19 高环	口 18.5 脚径 14.8 高 16.0	床面直上	①B型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部横擦で後覗削り、胴部対削り。 内面 口縁部横擦で、体部～底部横覗削で後放射状覗削り、脚部剥り痕、胴部横擦で。	脚部上端にはぞ。
20 高环	口 18.6	床面直上	①A型②酸化③純い黄橙色④口縁部～脚部上位ほぼ完存	外面 口縁部～体部刷毛目状の覗削で後横擦で、底部横擦で後覗削り、脚部覗削。 内面 口縁部～底部刷毛目状の横覗削で、脚部無。	内面僅かに被熱剥離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 高环		埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④环体部～脚部下位ほぼ完存	外側 环体部～底部横擦で、脚部縱割削き。 内側 环体部～底部対角で後放射状対角削き、脚部上半絞り痕、下位擦で、裾部横擦で。	脚部上端にはぞ。
22 高环	脚径 15.1	+ 4	①A型②酸化③純い橙色④脚部ほぼ完存	外側 脚部縱割削で、脚部横擦で。内側 脚部上位絞り痕、中位～裾部斜位対角で後裾部横擦で。	
23 高环	口(22.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④环体部	外側 口辺部横擦で、体部～底部対角毛目後対角削り状の縱割削で。内側 口縁部～底部横刷毛目。	外面口辺部に粗糲痕有り。
24 高环	脚径 11.4	+ 4	①A型②酸化③純い橙色④环体部～脚部ほぼ完存	外側 脚部縱割削で後縱割削き、裾部横擦で。 内側 底部擦で、脚部上端絞り痕、上～下位横対角削で。	
25 高环	脚径 (14.0)	+ 3	①B型②酸化③明赤褐色④环体部～脚部ほぼ完存	外側 底部対角削り、脚部縱割削で、裾部横擦で後縱割削き。 内側 底部刷毛目状の横対角で後放射状対角削り、脚部絞り痕・指揮さえ、裾部横擦で。	
26 高环		埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④环体部～脚部上半ほぼ完存	外側 脚部縱割削り。 内側 底部縱削で、脚部横擦で。	内面底部僅かに被熱による剝離。
27 高环	口(15.4)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④环体部	外側 口縁部～体部横擦で、底部縱削毛目後横擦で。 内側 口辺部横擦で、体部～底部横刷毛目。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。
28 高环	口 15.0	床面直上	①C型②酸化③純い黄橙色④环体部～脚部中位ほぼ完存	外側 口辺部横擦で、体部縱削で、底部横擦で、脚部縱割削で。内側 口辺部横擦で、体部～底部対角削で。	内面脚部絞り・輪積み痕残る。
29 高环	脚径 15.8	埋没土中	①C型②酸化③浅黄褐色④脚部下半ほぼ完存	外側 脚部縱割削き、裾部横擦で。 内側 脚部横対角削り・縱削で、裾部横擦で。	
30 高环	口(16.0)	+ 3	①A型②酸化③純い橙色④环体部	外側 口縁部～体部横擦で、底部擦で。 内側 口辺部横擦で、体部～底部擦で。	
31 高环	口 18.7	+ 3	①B型②酸化③純い赤褐色④环体部	外側 口辺部横擦で、体部～底部擦で。 内側 口辺部横擦で、体部～底部擦で後放射状対角削き。	
32 要	口(13.9)	+ 6	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～脚部中位	外側 口辺部～脚部横擦で、脚部縱削削で。 内側 口辺部～脚部横擦で、脚部縱削削で。	外一面に煤付着。
33 要	底 7.3	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④脚部中位～底部	外側 脚部縱削毛目後縱削り、下端横対角削り、底部対角削り。内側 体部～底部刷毛目。	
34 要	口 17.7 底 6.0 高(30.0)	+ 10	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部	外側 口辺部横擦で、脚部縱削削で後横・斜位対角削り、底部対角削り。脚部中位僅かに煤付着。 内側 口辺部横擦で、脚部～底部対角削り。	外外面僅かに被熱風化・荒れ。
35 要	底 6.5	床面直上	①A型②酸化③浅黄褐色④脚部～底部	外側 脚部上位刷毛目、中～下位横・縱削削で、底部対角削り。内側 脚部横擦で、脚部上位指揮さえ、中位～底部対角削り。	
36 要	底 6.4	+ 7	①A型②酸化③純い橙色④底部破片	外側 底部対角削り。 内側 底部対角削り。	
37 要	底 (6.6)	+ 6	①A型②酸化③浅黄褐色④脚部下位～底部	外側 脚部縱削削り、底部対角削り。 内側 脚部～底部擦で。底部僅かに被熱剝離。	外外面僅かに被熱による風化・荒れ。
38 要	口 17.3 底 7.0	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～脚部横擦で、脚部斜位刷毛目、底部無調整。 内側 口辺部横擦で、脚部～底部横刷毛目。	外外面僅かに被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
39 甕	底 7.7	床面直上	①B型②焼成③純い橙色④剖部上位～底部ほぼ完存	外面 脚部横削毛目後一部横削り、底部鋸削り。 内面 脚部～底部横削毛目後鋸削り。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
40 甕	底 7.2	床面直上	①A型②焼成③純い橙色④剖部下位～底部	外面 脚部横削毛目後横削り、底部鋸削り。 内面 脚部～底部横削毛目後横削り。	
41 甕	底 (6.5)	床面直上	①B型②焼成③純い黄褐色④剖部上位～底部	外面 脚部鋸削り後鉛撫で、底部鋸削り。 内面 脚部～底部鉛撫で。	外面一部に煤付着。
42 壺	口 23.2	床面直上	①L型②焼成③純い褐色④口縁部～脚部中位ほぼ完存	外面 口辺横削で、脚部横削り。 内面 口辺横削で、頭部指押さえ、脚部横鉛撫で。	
43 甕	口(17.0) 底 7.5 高 12.2	床面直上	①A型②焼成③純い黄褐色④口縁部～底部	外面 口縁部～脚部鉛撫で、脚部下位一部研磨目、底部無調整。 内面 口縁部～底部研磨目。	内面口辺かなりの被熱風化。

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
44	薙編み石	①15.1 ②4.0 ③6.9 ④614.8	床面直上	溶結凝灰岩	44～47は棒状の河床礫を素材とし、器面には手ざね状の摩耗痕が存在する。
45	薙編み石	①16.0 ②3.1 ③6.6 ④635.7	床面直上	粗粒安山岩	
46	薙編み石	①16.9 ②2.7 ③6.7 ④635.2	床面直上	安質安山岩	
47	薙編み石	①17.8 ②3.8 ③7.2 ④655.6	床面直上	灰色安山岩	

2区45号住居出土遺物(第188・189図、PL 82-2)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 12.3 高 5.0	+ 3	①E型②焼成③橙色④完形	外面 口辺横削で。一部被熱剝離、体～底部鋸削り。 内面 口辺横削で、体部～底部後放射状鋸削き。	内面僅かに被熱による剝離。
2 环	口 13.0 高 5.3	床面直上	①B型②焼成③赤色④口縁部～底部	外面 口辺横削で、体部～底部鋸削り。 内面 口辺横削で、体部～底部後放射状鋸削き。	内外面かなりの煤付着。
3 环	口 13.6 高 6.1	貯蔵穴内	①E型②焼成③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺横削で、体部～底部横削り。 内面 口辺横削で、体部～底部かなりの被熱剝離。	
4 环	口(12.5)	貯蔵穴内	①A型②焼成③純い橙色④口縁部～体部下位	外面 口辺横削で。一部煤付着、体部鋸削り。 内面 口辺横削で、体部後放射状鋸削き。	内面かなりの被熱による剝離。
5 环	口(12.8) 高 5.7	電埋土中	①C型②焼成③純い赤褐色④口縁部～底部	外面 口辺横削で。体部上半部無調整、下半横削で、底部鋸削り。 内面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部鋸削。	
6 环	口 12.1 高 6.5	床面直上	①E型②焼成③純い橙色④口縁部～底部	外面 口辺横削で、体部～底部鋸削り。体部上半部の煤付着、かなりの被熱による剝離。内面 口辺横削で。被熱による風化、体部横削で、底部鋸削り。	
7 环	口 11.5 高 6.5	+11	①E型②焼成③純い橙色④口縁部～底部	外面 口辺横削で、体部～底部鋸削り。 内面 口辺横削で。被熱による風化、体部横削で、底部鋸削り。体部～底部少量の煤付着。	外表面縁部～体部下位被熱による風化・荒れ。丸底。

番 号	大 き さ	出土状態	①鉛土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
8 鉢	口 (9.3) 底 5.7	貯藏穴内 埋没土中	①E型②焼成③純い橙色④口縁部 ～底部% ほぼ完存	外 面 口辺部横擦で、底部鋸歯で、底部無調整。 内 面 口辺部横擦で、底部～底部被熱剝離。	外側体部下位～底部 僅かに被熱剝離。
9 小瓶	底 5.3	床面直上	①C型②焼成③橙色④頸部～底部 ほぼ完存	外 面 頸部横擦で、底部上半横擦で、下半横削り、 底部鋸歯。かなりの被熱による風化・荒れ。 内 面 頸部横擦で、底部～底部横擦。	内面頸部～底部一部 に煤付着、被熱によ る剝離。
10 高杯		+ 9	①E型②焼成③橙色④脚部上～下 位ほぼ完存	外 面 脚部上位横擦で、中位鋸歯で、底部横擦で。 内 面 脚部上～中位横削り、下位擦で、底部横擦で。 全面に中量の煤付着、底部かなりの被熱剝離。	外面中量の煤付着、 かなりの被熱剝離。
11 高杯	脚径 (10.8)	電埋土中	①C型②焼成③橙色④脚部中位 ～底部% ほぼ完存	外 面 脚部中位鋸歯で、脚部横擦で。 内 面 脚部中位横削り、底部横擦で。	外側僅かに被熱によ る風化。
12 高杯	口 20.1	貯藏穴内 電埋土中	①E型②焼成③橙色④底部% ほぼ完存	外 面 口縁部～底部横擦で、底部鋸歯で。 内 面 口縁部～底部横擦で、底部鋸歯で。	内面僅かに被熱によ る剝離。
13 甕	口(15.9)	床面直上 電埋土中	①E型②焼成③褐灰色④口縁部 ～脚部上位%	外 面 口辺部横擦で、底部鋸歯で、一部被熱剝離。 内 面 口辺部横擦で、頸部指爪え、脚部被熱剝離。	
14 甕	口(16.4)	+31	①E型②焼成③純い橙色④口縁部 ～脚部上位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、脚部横擦で。 内 面 口辺部横擦で、脚部鋸歯で・若干の被熱剝離。	内外面少量の煤付 着。
15 甕	口 16.5	電埋土中 埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～脚 部中位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、脚部鋸歯。口縁部～脚部 上位多量の煤付着。 内 面 口辺部横擦で、脚部刷毛目状の横擦で。	内面脚部中位僅かに 被熱による剝離。
16 台付甕	脚径 11.3	+11	①E型②焼成③純い褐色④脚台部 ほぼ完存	外 面 脚台部上～中位被熱風化・荒れ、底部横擦で。 内 面 脚台部上～中位横削り、底部横擦で。	内面底部に輪模み痕 残る。
17 甕	口 (9.5)	貯藏穴内	①E型②焼成③橙色④口縁部～脚 部下位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、脚部鋸歯。 内 面 口辺部～頸部横擦で、脚部横疊無で。底部中～下 位かなりの被熱による剝離。	外側底部少量の煤付 着、僅かに被熱によ る剝離。
18 甕	底 7.6	埋没土中	①A型②焼成③純い黄褐色④脚部 下位～底部% ほぼ完存	外 面 脚部かなりの被熱による剝離、底部鋸歯。 内 面 脚部～底部被熱による剝離。	
19 甕	口(13.8)	埋没土中	①C型②焼成③橙色④口縁部～脚 部上位%	外 面 口辺部横擦で後指爪え、脚部鋸歯。 内 面 口辺部横擦で、脚部横疊無で。	外側僅かに被熱によ る風化。
20 甕	底 5.7	床面直上 電埋土中	①E型②焼成③純い橙色④脚部中 位～底部%	外 面 脚部鋸歯で、底部僅かに被熱剝離・荒れ。 内 面 脚部～底部僅かに被熱による剝離・荒れ。	
21 甕	底 (6.5)	床面直上 電埋土中	①L型②焼成③明赤褐色④脚部上 位～底部%	外 面 脚部鋸歯で後半横・斜位鋸歯。 内 面 脚部～底部横疊無で。	内面脚部～底部かな りの被熱剝離。
22 甕	底 7.2	+ 3	①E型②焼成③純い橙色④脚部下 位～底部% ほぼ完存	外 面 脚部鋸で、底部無調整。 内 面 脚部～底部鋸疊無で。	内外面僅かに被熱風 化・荒れ。
23 甕	口(16.0)	+11	①E型②焼成③純い橙色④口縁部 ～脚部上位%	外 面 口辺部～頸部横擦で、脚部丁寧な横擦で。 内 面 口辺部横擦で・少量の煤付着、脚部横疊無で。	内面口縁部～脚部僅 かに被熱風化。
24 甕	口(17.8)	床面直上 電埋土中	①C型②焼成③明赤褐色④口縁部 ～脚部%	外 面 口辺部～頸部横擦で。 内 面 口辺部横擦で、脚部横疊毛目。	内外面少量煤付着、 僅かに被熱風化。
25 甕	底 6.2	+11	①E型②焼成③純い橙色④底部% ほぼ完存	外 面 脚部鋸疊無で、底部鋸疊。 内 面 底部被熱による風化・荒れ。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
26 甕	底 (7.0)	埋没土中	①A型②酸化③美しい橙色④剖部下位～底部破片	外面 剥離層で、底部木炭痕。 内面 剥離～底部僅かに被熱による剝離。	
27 甕	口 17.8	床面直上 竪埋土中	①B型②酸化③浅黄褐色④口縁部～剖部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部縦・横窓削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦で。	内外面胴部かなりの被熱剝離。
28 甕	底 6.0	床面直上 貯藏穴内	①E型②酸化③美しい橙色④剖部下位～底部ほぼ完存	外面 剥離横・縱窓削り、底部無調整、胴部下半僅かに被熱による風化。 内面 剥離～底部横窓削。僅かに被熱剝離。	外面胴部上半少量の煤付着。
29 甕	口 24.2 底 8.3 高 25.3	床面直上 貯藏穴内	①B型②酸化③美しい橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部窓・横窓削で。 かなりの被熱剝離。口縁部～胴部上位一部に煤付着。 内面 口辺部横擦で、胴部横窓削で、底部窓削り。	内面かなりの被熱による剝離。

2区46号住居出土遺物（第191図、PL 83-2・84・125）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 环	口(14.6)	埋没土中 竪埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～全体下位4/4	外面 口縁部～体部横擦で後横窓削。 内面 口縁部～体部横擦で後放射状窓削き。	内外面多量の煤付着。
2 环	口(12.0) 高 (7.0)	貯藏穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部4/4	外面 口辺部横擦で、胴部～底部窓削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部窓削り。	内面胴部かなりの被熱による剝離。
3 环	口(15.2) 高 6.5	貯藏穴内 竪埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部4/4	外面 口辺部横擦で、体部～底部窓削り。 内面 口絞部横擦で、体部～底部横擦で後放射状窓削き。	内面体部かなりの被熱による剝離。
4 环	口(15.6)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位4/4	外面 口辺部横擦で、胴部かなりの被熱による風化。 内面 口縁部～体部横窓削。	内面かなりの被熱による風化。
5 高环	口 15.7 脚径 12.0 高 13.5	竪内	①C型②酸化③美しい橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～体部横擦で、底部～脚部上位窓削で、中位無調整、底部横窓削。内面 口縁部～体部横擦で、底部無で後放射状窓削き、脚部横窓削で、脚部横擦で。	
6 足		床面直上 竪埋土中	①緻密で夾雜物少量②還元③褐灰色④脚部～底部4/4	クロアセト。外面底部不定方向窓削で調整。体部外側および脚部内面に自然軸、白斑が付着。	須恵器。
7 足	口 8.7 高 13.1	+29	①C型②酸化③美しい橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部窓削り。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部窓削。	
8 甕	口 13.0	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、頭部～胴部縦窓削で後横窓削り。 内面 口辺部横擦で、胴部無調整で、頭部窓削り。	内面少量の煤付着。
9 甕	口 16.4	埋没土中 竪埋土中	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、頭部～胴部縦窓削で後横窓削き。 内面 口辺部横擦で、胴部窓削りで後窓・斜窓削き。 頭部～胴部上位中量の煤付着。	外面口縁部～頭部中量の煤付着。
10 甕	口 14.6	埋没土中 竪埋土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜窓削り。 内面 口辺部横擦で、胴部横窓削で、下部被熱風化。	外面被熱による風化・荒れ。
11 甕	口 15.1 底 5.7 高 24.6	+ 7 竪埋土中	①C型②酸化③美しい黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横擦で、胴部縦・横窓削り、底部窓削り。胴部中位～下位電結土材付着。 内面 口辺部横擦で、胴部～底部横窓削。	内面僅かに被熱による剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
12 壁	口15.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部横・斜位削り。 内側 口辺部横擦で、胴部横擦で。	外側頸部かなりの被熱風化・荒れ。
13 环		埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④坏破片	坏の破片を二次的に利用したもの。下端および右断面に摩耗痕有り。	

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
14	磨石	①・③4.7 ②0.7 ④23.6	埋没土中	滑石	円形状を呈し、全面研磨による整形。裏面→表面への径2mmの穿孔。

2区47号住居出土遺物 (第193~195図、PL 84)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部下位約1/4	外側 口辺部横擦で、体部上半指押され、下半箇削り後放射状荒磨き。 内側 口縁部～体部上半横擦で、下半箇削り後放射状荒磨き。	
2 环	口13.3 高 5.4	+4	①G型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部上位無調整、中位～底部横擦削り後放射状磨き。 内側 口辺部横擦で、体～底部莢擦で後放射状荒磨き。	外面口縁部～体部少量の煤付着・僅かに被熱風化。
3 环	口(12.8) 高 5.2	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部約1/4	外側 口辺部横擦で、体部～底部莢擦で後放射状磨き。 内側 口辺部横擦で・少量の煤付着、体部～底部莢で後放射状荒磨き。	外面中量の煤付着。
4 环	口12.0 高 5.4		①F型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部莢削り・かなりの被熱風化・荒れ。内側 口辺部横擦で、体部～底部莢で。	内面かなりの被熱による風化・荒れ。
5 环	口(12.1)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部下位約1/4	外側 口辺部横擦で、体部莢削り後放射状磨き。体部上位風化による摩耗。内側 口辺部横擦で、体部放射状荒磨き。体部上半風化による摩耗。	内外面の全面に赤色塗彩を施す。
6 环	口(14.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位約1/4	外側 口辺部横擦で、体部かなりの被熱風化・荒れ。 内側 口辺部横擦で、体部莢。	
7 环	口(15.0) 高 4.5	埋没土中	①G型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部約1/4	外側 口辺部横擦で、体部～底部莢で後下半～底部莢削り。 内側 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部莢で。	
8 环	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部下位約1/4	外側 口辺部横擦で、体部横擦磨き。 内側 口辺部横擦で、体部～底部莢で後放射状荒磨き。	内面口縁部～体部一部に煤付着。
9 环	口13.5 高 5.7	+33	①B型②酸化③橙色④完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部莢で。 内側 口辺部横擦で、体部～底部かなりの被熱剥離。	外側口縁部～体部少量の煤付着。
10 环	口 8.8	床面直上 瓦礫堆中	①C型②酸化③赤色④口縁部～体部下位約1/4	外側 口辺部横擦で、体部上半莢で、下半箇削り・かなりの被熱風化・荒れ。 内側 口辺部横擦で、体部莢で・僅かに被熱剥離。	外側口縁部～体部上半中量の煤付着。
11 小型甕	口(10.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位約1/4	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部削り後放射状磨き。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦で後一回研磨磨き。	外側頸部下半一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①軸土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整・形・技・法の特徴	備考
12 坏	口 11.4 底 (4.6) 高 (6.6)	埋没土中	①C型②焼化③美しい赤褐色④口縁部～底部多く	外面 口辺部横削で、体部～底部横荒削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部削り後放射状荒削り。 少量の煤付着。	外面口縁部～体部かなりの被熱風化・荒れ。
13 坏	口(11.8) 高 (6.8)	床面直上	①A型②焼化③美しい橙色④口縁部～底部多く	外面 口辺部横削で、体部横荒削、底部荒削り。 内面 口辺部横削で、体～底部荒削り後放射状荒削り。 口縁部～体部かなりの被熱による剝離。	外面かなりの被熱による風化・荒れ。
14 坏	口(10.8) 底 (6.8)	埋没土中 底埋土中	①C型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部下位多く	外面 口縁部～体部上位横削で、中～下位横荒削り。 内面 口辺部横削で、体部横荒削り。	外面体部下半かなりの被熱剝離。
15 坏	口(19.0)	電埋土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～体部下位多く	外面 口辺部横削で、体部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横削で、体部横荒削り。	
16 高坏		埋没土中	①A型②焼化③橙色④环体部～底部多く	外面 体部紙荒削で、底部削り、底部荒削り。 内面 体部～底部削り後放射状荒削り。	坏底部にはぞ。
17 變	口 11.8	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～胴部中位多く	外面 口辺部～頸部横削で、胴部荒削り後荒削り。 内面 口辺部横削で、胴部横荒削り。	外面かなりの被熱による風化・荒れ。
18 變	底 4.8	埋没土中	①C型②焼化③明赤褐色④胴部中位～底部多く	外面 脇部中位横削りで、下位横削り、底部荒削り。 内面 脇部～底部横削り。	
19 變	口 13.4 底 4.5 高 16.8	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、中量の煤付着、胴部下半横荒削で後上～下位斜削毛目、底部無調整。 内面 口辺部横削で、胴部～底部横荒削で。	外面胴部かなりの被熱風化・内面胴部中位一部煤付着。
20 變	口 14.8 底 5.0 高 18.1	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横削で、胴部紙剃毛目後横・斜位削り、底部荒削り。内面 口辺部紙剃毛目、胴部上半横荒削り、下半～底部横・斜位削り。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
21 變	口(16.0)	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～胴部上位多く	外面 口辺部～頸部横削で。 内面 口辺部～頸部横削で。	外面口縁部～頸部一部に煤付着。
22 變	底 (7.0)	電埋土中	①C型②焼化③美しい褐色④胴部上位～底部多く	外面 脇部上半斜位剃毛目・下半斜位荒削り後中位脇部削り、底部荒削り。胴部中位一部に被熱剝離。 内面 脇部～底部横・斜位削り。	内面胴部下位一部に被熱剝離。
23 變	口 17.0 底 5.6 高 24.0	埋没土中 底埋土中	①E型②焼化③美しい橙色④口縁部～底部多く	外面 口辺部～頸部横削で、胴部紙剃毛目後下半横削り、底部荒削り。全面に中量の煤付着。内面 口辺部横削で、胴部上半横剃毛目後中位～底部斜位荒削り。	内面頭部～胴部下位中量の煤付着、胴部下半被熱風化。
24 變	口 14.4	床面直上	①A型②焼化③美しい褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横削で、胴部横荒削り後横荒削り。 内面 口辺部横削で、胴部横荒削り・僅かに被熱剝離。	外面口辺部・胴部中位僅かに煤付着。
25 變	口 15.0	+ 5	①C型②焼化③美しい褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横削で、胴部縦・横荒削で後下半横荒削り。胴部中～下位僅かに被熱剝離。 内面 口辺部～頸部横削で、胴部横・斜位荒削り。	内面頭部～胴部かなりの被熱による剝離。
26 變	底 5.6	埋没土中	①C型②焼化③黒褐色④底部ほぼ完存	外面 脇部下位削り、底部荒削り後削り。 内面 底部荒削り。	
27 變	底 8.0	埋没土中	①A型②焼化③美しい褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部下位削り、底部荒削り。 内面 脇部～底部横荒削り。	内面かなりの被熱による剝離。
28 變	底 (6.0)	床面直上	①A型②焼化③暗赤褐色④胴部下位～底部破片	外面 脇部荒削り後荒削り、底部荒削り。 内面 脇部～底部剃毛目後無。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
29 甕	底 7.0	埋没土中	①F型②酸化③純い黄褐色④胴部下位～底部分はぼん存	外側 脇部縦割り、底部窓削り。 内側 脇部～底部窓無。	
30 甕	底 7.4	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部分	外側 脇部窓・斜位窓削り、底部被熱剝離。 内側 脇部～底部被熱による剥離。	
31 甕	口(15.3) 底 6.7 高 27.7	+ 8 電気土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部横・斜位窓削り、底部窓削り。口辺部少量煤付着、胴部下半や被熱風化。 内側 口辺部横擴で、胴部上半横擴無で、下半～底部横・斜位窓削り。	内側胴部下半～底部僅かに被熱による剥離。
32 瓶	底 (7.8)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄褐色④胴部下位～底部分はぼん存	外側 脇部～底部横・斜位窓削り。 内側 脇部横擴で後窓削離き、底部横窓削り。	
33 瓶	底 (7.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部分	外側 脇部～底部縦・横窓削り。 内側 脇部～底部窓削り後窓削離き。	外側胴部多量の煤付着。
34 瓶	底(10.2)	+ 10	①C型②酸化③純い黄褐色④胴部下位～底部分	外側 脇部～底部縦削り後斜位窓削離き。 内側 脇部～底横擴削り後胴部横・斜位窓削離き。	
35 甕	口(21.2)	+ 4	①G型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位	外側 口辺部横擴で、頭部～胴部かなりの被熱剝離。 内側 口縁部～胴横擴無。	外側口辺部一部に煤付着。
36 甕	口(18.8)	埋没土中	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位	外側 口辺部～頭部横擴無で。 内側 口辺部～頸部横擴で、胴部窓削り。	
37 甕	口 16.4	床面直上	①C型②酸化③純い黄褐色④胴部中位はぼん存	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部窓毛目後横・斜位窓削り。 内側 口辺部横擴で、胴部窓削り。	内外面胴部下半被熱による剥離。
38 瓶	口 23.1 底 8.2 高 24.5	床面直上	①C型②酸化③純い黄褐色④尖形	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部上位窓毛目・中位～底部分窓削り後横・縱窓削離き。内側 口辺部横擴で、胴部窓毛目後窓削離き、底部横窓削り。	外側胴部～底部被熱による風化・荒れ。

2区48号住居出土遺物（第196図、PL 91-2）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口(13.7)	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位	外側 口辺部横擴で、体部窓無。 内側 口辺部横擴で、体部窓で後放射状窓削離き。	内外面少量煤付着、僅かに被熱風化。
2 甕	口 13.2 高 6.1	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部分	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓無で後体部下半～底部横窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部～底部窓で後放射状窓削離き。	内側体部下半～底部僅かに被熱剝離・風化。
3 甕	口(13.8) 高 (5.3)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部分	外側 口縁部～体部上位横擴で、下位～底部横窓削り。 内側 口縁部横擴で、体部～底部窓で後放射状窓削離き。	内外面中量の煤付着。
4 甕	口(16.0)	埋没土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部～底部下位	外側 口辺部横擴で、体部上半窓削離き、下半窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部窓で後放射状窓削離き。	
5 高甕	口(17.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位	外側 口縁部～体部横擴で後窓削離き。 内側 口縁部横擴で、体部窓削離き。	内外面僅かに被熱による剥離。
6 甕	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位	外側 口辺部横擴で、頭部窓毛目、胴部横窓削離き。 内側 口辺部横擴で後窓削離き、頭部横窓削離き。	内側胴部かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 甕	底 5.4	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部%	外面 脇部斜位窪削り、底部無調整。 内面 脇部～底部窪削で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。

2区50号住居出土遺物（第198～201図、P L 85-4・86）

土 器 (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 12.0 高 5.6	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横刷毛目。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	外面全面に多量の煤付着。
2 甕	口(14.0) 高 5.5	埋没土中	①G型②酸化③純い褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部上位無調整、中位～底部窪削り後荒削き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部窪で後放射状荒削き。	
3 甕	口(13.6) 底 4.0 高 5.4	+ 7	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部横窪削り後横窪削き、底部窪削で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部窪で後放射状窪削き。	内面体部～底部一部に被熱による剝離。
4 甕	口 12.4 高 5.5	床面直上	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部横窪削で、底部窪削り。 内面 口縁部～底部窪で後放射状窪削き。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。
5 甕	口 11.2 底 2.7 高 5.5	埋没土中	①C型②酸化③純い黄橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪削り・かなりの被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状窪削き。	内面体部～底部僅かに被熱剝離。
6 小型甕	口(10.4)	埋没土中	①G型②酸化③純い橙色④口縁部～脚部中位%	外面 口辺部～脚部横撫で、脚部被熱による剝離・中量の煤付着。内面 口辺～脚部横撫で、脚部横窪削で。	内面窪かに被熱による風化・荒れ。
7 小型甕	口 14.0 高(11.0)	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部～脚部横撫で、脚部～底部窪削り後横窪削で。脚部上半被熱による剝離。 内面 口辺部横撫で、脚部～底部窪・斜位窪削き。	内面脚部～底部僅かに被熱剝離。
8 高甕	口 18.6	竈内	①C型②酸化③純い橙色④窓部～脚部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部窪削で、底部窪削り、脚部窪削で・僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体～底部横窪削で、脚部窪削り痕。	内面窓部中量の煤付着。
9 高甕	口(16.7) (16.7)	+ 8	①C型②酸化③明赤褐色④窓部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部～底部窪で後窪削き。体部～底部かなりの被熱による剝離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部窪で後放射状窪削き。	内面底部一部に被熱による剝離。
10 甕	口 6.0	埋没土中	①G型②酸化③純い褐色④口縁部～脚部%	外面 口辺部横撫で後窪削き。 内面 口辺部横撫で後横・斜位窪削き。	
11 甕	口(13.8)	竈内	①A型②酸化③純い橙色④口縁部～脚部上位%	外面 口辺部～脚部横撫で、脚部窪削で。 内面 口辺部横撫で、脚部窪削で。	
12 甕	口(14.0)	+ 12	①H型②酸化③純い黄橙色④口縁部～脚部中位%	外面 口辺～脚部横撫で。脚部丁寧な窪で後横窪削き。 内面 口辺部横撫で、脚部窪削り。	外面上部の煤付着。
13 甕	口 16.3	床面直上	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～脚部上位%	外面 口辺部～脚部横撫で、脚部窪削で。 内面 口辺部横撫で、脚部窪削で。	
14 甕	口 18.6 底 7.0 高(26.0)	埋没土中	①E型②酸化③純い褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、窓部～脚部上位刷毛目後窪削き、中～下位窪削り後窪削き、底部窪削り。 内面 口辺部横撫で、脚部～底部横窪削で。	内外面脚部～底部かなりの被熱による剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
15 甕	口(17.0) 底(8.0) 高(30.0)	電内 床面上	①B型②酸化③純い橙色④口縁部 ～底部	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部底刷毛目後下半横拂で、 底部無調刷。胴部上半一部被熱剝離。 内側 口辺部横拂で、胴部～底部横拂で。	外側胴部上～中位少 量煤付着。内面全面 に被熱剝離。
16 甕	口(21.6) 底 7.8 高 22.2	埋没土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横拂で後口縁部～底部横拂削り。 内側 口辺部横拂で、胴部横拂、底面削り後底面磨き、底 部横拂削り。	外側口縁部～胴部下 位中量の煤付着。
17 甕	底(8.0)	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部中位 ～底部	外側 脱部底削り、底部横拂削り。 内側 脱部底削り後斜位底削り、底部横拂削り。	
18 甕	底(8.0) +10	電埋土中	①E型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部	外側 脱部底削で、底部無調整。 内側 脱部～底部被熱による剝離。	外側胴部一部に煤付 着。
19 甕	口 16.9	床面上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横拂で後頸部底削磨き、胴部底削り後 底削磨き。 内側 口辺～頸部横拂で、胴部底削で後上位底削磨き。	内面胴部かなりの被 熱による剝離。
20 甕	口(18.5)	床面上直上 電埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位ほぼ完存	外側 口辺部横拂で、頸部底削磨き、胴部底削。 内側 口辺部横拂で、口辺部～胴部被熱による剝離。	
21 甕	口(24.0)	床面上直上 貯蔵穴内	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部中位	外側 口辺部～頸部横拂で、胴部底削り、僅かに被熱に よる剝離。内側 口辺部～頸部横拂で。	内面口縁部～胴部か なりの被熱剝離。

石器

(単位: cm · g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
22	砥石	①24.9 ②6.6 ③12.3 ④2,955	電左袖材	砥沢石?	側平面が円形の河床跡を素材とする。表面直上側縁部に研ぎ面をも ち、擦痕状の使用痕が認められる。

2区51号住居出土遺物 (第203～206・208図、P.L.88・89)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕		+7	①微密で石英粗砂少葉。②還元③ 褐灰色④口辺部破片・胴部～底部 ほぼ完存	クロロ整形。外面底部縦・斜位底削で調整、体部中位に 比線区画文施文後10本単位の櫛刷き波状文を施す。外面 体部上半に白班が付着。	須恵器。
2 环	口 10.8 高 4.8	+11	①C型②酸化③純い橙色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横拂で、体部～底部横拂削り。 内側 口縁部～底部横拂で。	内外面全面に赤色繪 文を施す。
3 环	口(11.4)	+19	①G型②酸化③橙色④口縁部～体 部下位	外側 口辺部横拂で、体部上半底削き状の壓拂で、下半 横拂削り。 内側 口縁部～体部上位横拂で、中～下位置拂で。	
4 环	口 13.1 高 6.0	+14	①A型②酸化③赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、体部～底部横拂削り後体部上位横 拂磨き。 内側 口辺部横拂で、体部～底部横拂で後放射状底削磨き。	内面体部～底部か なりの被熱剝離・一部 に煤付着。
5 环	口 13.1 高 6.4	+20	①C型②酸化③赤色④ほぼ完形	外側 口辺部横拂で、体部～底部横拂削り。 内側 口辺部横拂で、体部～底部横拂で・かなりの被 熱による剝離。	内面口縁部～体部上 位に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 环	□ 13.4 高 7.3	埋没土中	①B型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横擦で、体部～底部横削り後体部上半横削り。 内面 口縁部～体部中位横擦で、下位～底部荒擦で。	外面口縁部～体部下位多量の煤付着。
7 环		埋没土中	①B型②酸化③美しい橙色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部荒削り後荒擦で、僅かに被熱風化。 内面 体部～底部擦で後放射状荒擦き。	内面僅かに被熱による剝離。
8 环	□ 13.3 底 4.4 高 6.6	+ 3	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横擦で、体部上半横削き、下半～底部荒削り。 内面 口縁部～体部上位横擦で、中位～底部刷毛目。	外面口縁部～体部下位一部に煤付着。 平底。
9 环	□ 14.3 高 6.7	+ 3	①E型②酸化③美しい褐色④口縁部～底部残	外面 口辺部横擦で、底部荒削り後体部～底部荒削き状の荒擦で。 内面 口縁部～体部上位横擦で、中位～底部荒擦で。	
10 环	□(13.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横擦で、体部荒削り後荒擦で。 内面 口辺部横擦で、体部荒擦で。	内外面かなりの被熱風化・煤付着。
11 环	□ 13.5 高 5.3	+ 7	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横擦で、体部～底部横削り。 内面 口縁部～体部上位横擦で、中位～底部擦で後荒削り。かなりの被熱による剝離・荒れ。	外周部～底部僅かに被熱による剝離・荒れ。
12 环	□(16.3) 高 5.1	+ 24	①A型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横擦で、体部～底部荒削り後荒擦き。体部の一部に瘤目状風化を見る。 内面 口辺部横擦で、体部～底部放射状荒削り後横削き。	瘤造り土器。
13 环	□ 13.6 高 5.9	+ 9	①D型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部横削り。 内面 口縁部～体部上位横擦で。	内面体部中位～底部被熱剝離。
14 环	□(14.0)	+ 7	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位残	外面 口辺部横擦で、体部擦で。 内面 口辺部横擦で、体部横削り。	外周部かなりの被熱風化・荒れ。
15 环		+ 19	①C型②酸化③美しい赤褐色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部横削り。体部一部に煤付着。底部にX字状の荒書き。 内面 体部～底部擦で後放射状荒削き。	内面僅かに煤付着。
16 小型要 底	□ 11.4 高 10.0	+ 9	①A型②酸化③美しい赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、脚部上半部被熱剝離、下位～底部擦り。 口縁部～脚部下位中量の煤付着。 内面 口辺部～頭部横擦で、脚部～底部横削り。	内面脚部～底部僅かに被熱剝離・かなりの被熱風化。
17 小型要 底	□(12.6) 底 3.7 高 9.3	+ 16	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部～頭部横擦で、脚部～底部横削り。かなりの被熱による剝離・荒れ。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部横削り。	内面脚部下位～底部被熱による剝離。
18 要	□ 11.3 底 5.6 高 11.3	+ 15	①A型②酸化③美しい橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～脚部中位被熱による剝離。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部荒削り。脚部下位～底部かなりの被熱による剝離。	
19 要	□(11.5)	+ 20	①C型②酸化③橙色④口縁部～頭部残	外周面 口辺部～頭部横擦で。	
20 要	□(15.6) 底 5.3 高(15.6)	+ 16	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～頭部破片、脚部～底部ほぼ完存	外面 口辺部横擦で、脚部荒削り後脚部横擦で後一部荒削り、底部擦で。脚部上半部に煤付着。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部荒削り後脚部荒削き。	外周脚部～底部かなりの被熱風化・荒れ。
21 要	□ 10.1 底 4.3 高 11.4	+ 15	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、頭部～脚部上位刷毛目後脚部横削り、脚部無調整。脚部かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横擦で、脚部～底部横削り。	内面脚部上位一部煤付着、下半～底部僅かに被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 便	口 14.5	+ 5	①C型②酸化③淡赤褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部横窓削り。内側 口辺部～頸部横擴で、中量の煤付着、胴部横窓削り。	内外面胴部かなりの被熱剝離。
23 便	底 5.2	埋没土中	①A型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外側 脇部横窓削で、底部窓削り。 内側 脇部～底部窓削で。	
24 便	底 5.0	+12	①C型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外側 脇部窓削で、底部窓削り。 内側 脇部～底部窓削で。	外面胴部僅かに被熱による剝離。
25 便	口 13.7 底 7.5 高 19.6	+ 3	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、胴部横窓削で後下半窓削り、底部無調整。内側 口辺部～頸部横擴で、胴部～底部窓削で後窓・斜位置削り。	外面胴部上位一部に煤付着。
26 便	口(15.4)	床面直上 底3cm埋土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～胴部下位%	外側 口縁部～脇部横擴で後窓削り、胴部横・斜位置削り。内側 口辺部～頸部横擴で、胴部横窓削で。	外面少量の煤付着。
27 便	口 16.4 底 7.0 高 32.0	+11	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部%	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部窓削きで後窓・斜位置削り、底部窓削り。 内側 口辺部～頸部横擴で、胴部～底部窓削で。	内面胴部中位～底部僅かに被熱による剝離。
28 便	口 25.0 底 15.9 高 14.1	+ 3	①E型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擴で後窓削り～底部窓削き。口縁部～胴部下位一部に煤付着、下位～底部被熱剝離。 内側 口辺部～頸部横擴で、胴部～底部窓削で後窓削離。	内面胴部下位～底部被熱による剝離。
29 便	口 15.5 底 4.8 高 21.5	+ 3	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部窓削毛目後横・斜位置削り、底部窓削り。胴部上～中位一部に煤付着。 内側 口辺部横擴で、胴部～底部窓削で。	外面全面・内面胴部～底部かなりの被熱による剝離。
30 便	口(15.6)	床面直上 貯藏穴内	①E型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部下位%	外側 口辺部横擴で、胴部上半粗い刷毛目状の窓削で、下半横窓削り。 内側 口辺部横擴で、胴部横窓削で。	内面胴部下位僅かに被熱による剝離。
31 便	底 6.0	床面直上 底3cm埋土中	①C型②酸化③橙色④胴部中位～底部%	外側 脱部窓削で後横窓削り、底部無調整。 内側 脱部～底部被熱による剝離。	外面胴部下位～底部若干の被熱剝離。
32 便	口 20.2	+11	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部横窓削で後横窓削き。 内側 口辺部横擴で、胴部窓削で。	外面中量の煤付着。
33 便	口(18.5) 底 6.5 高 29.1	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部%	外側 口辺部横擴で、胴部窓削で後横・窓削り、底部無調整。口縁部～胴部上位少部の煤付着。 内側 口辺部横擴で、胴部～底部横窓削で後上位横窓削り、下半～底部斜位置削り。胴部上位一部に煤付着。	内外面胴部下半僅かに被熱による剝離・荒れ。
34 便	底 5.7	+11	①B型②酸化③橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外側 脱部窓削毛目後下位窓削り、底部無調整。 内側 脱部窓削毛目、底部窓削で。	内面胴部中位かなりの被熱剝離。
35 便	口 15.0	埋没土中	①C型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部斜位置窓削毛目後横・窓削り。胴部中～下位少量の煤付着。 内側 口辺部～頸部横擴で、胴部横窓削で後横窓削り。	内面胴部下位僅かに被熱焼化・荒れ。
36 便	口(15.0)	+ 9	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部窓削で後横窓削り。胴部中～下位かなりの被熱による剝離。 内側 口辺部横擴で、胴部横窓削・上一部煤付着。	内面胴部下位僅かに被熱による剝離。
37 便	底 5.4	+21 底3cm埋土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部%	外側 脱部～底部被熱による剝離。 内側 脱部～底部窓削で。	内面胴部～底部僅かに被熱剝離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
38 壺	底 7.1	+15	①D型②焼化③赤褐色④胴部下位 ～底部ほぼ完存	外面 脇部横刷毛目、底部窓削り。 内面 脇部～底部刷毛目。	内面脇部～底部一部に被熱剝離。
39 甕	底 5.7	埋没土中	①C型②焼化③赤褐色④胴部下位 ～底部3%	外面 脇部窓削り、底部窓削り。 内面 脇部～底部横・縦窓削り。	
40 甕	底 4.8	埋没土中	①A型②焼化③純い赤褐色④胴部 下位～底部ほぼ完存	外面 脇部横窓削り、底部窓削り。 内面 脇部～底部窓削り。	
41 甕	底 6.4	埋没土中	①C型②焼化③橙色④底部ほぼ完 存	外面 脇部～底部削で。 内面 脇部～底部窓削で。	外面部かなりの被 熱風化。
42 甕	底 6.6	埋没土中	①A型②焼化③黄褐色④胴部中位 ～底部3%	外面 脇部～底部削で。 内面 脇部～底部横窓削で。	外面部かなりの被 熱風化・荒れ。
43 甕	口 16.3 底 7.4 高 30.0	+ 5 20世紀後半	①C型②焼化③橙色④口縁部～底 部%	外面 口辺部～頸部横削で、胴部上半横窓削で、下半斜 位置削り、底部窓削り。 内面 口辺部横削で、胴部～底部窓・斜位窓削り。	外面部かなりの被 熱風化・荒れ。
44 壺?		床面直上	①C型②焼化③橙色④胴部～胴部 中位ほぼ完存	外面 頸部～胴部窓削で後縦窓磨き。 内面 頸部窓磨き、胴部横刷毛目後上位横窓削り。 胴部中位僅かに被熱による風化。	外面部中位一部に 焼付着。
45 甕	口(21.8)	+ 5	①C型②焼化③純い褐色④口縁部 ～胴部中位3%	外面 口辺部～頸部横削で、胴部窓削き。 内面 口辺部横削で後縦窓磨き、胴部上位横刷毛目、中 位横窓削で。	外面部縁部～頸部僅 かに被熱による風 化・荒れ。
46 瓶	底 8.7	床面直上	①C型②焼化③純い褐色④胴部下 位～底部ほぼ完存	外面 脇部～底部窓削り後縦窓磨き。 内面 脇部～底部窓削り後縦窓磨き。	外面部下位僅かに 被熱風化・荒れ。
47 甕	口 8.0	埋没土中	①C型②焼化③橙色④口縁部～頸 部3%	外表面 口辺部～頸部横削で後縦窓磨き。	
48 瓶	口 15.1 底 7.0 高 17.8	+ 8 20世紀後半	①C型②焼化③純い黄褐色④口縁 部～底部3%	外面 口縁部～胴部中位窓毛目後窓削で、下位～底部 窓削り。 内面 口辺部横削で、胴～底部斜位窓削で後縦窓磨き。	
49 瓶	口(15.6) 底 (8.0)	+19 20世紀後半	①C型②焼化③純い黄褐色④口縁 部～底部3%	外面 口辺部横削で、胴部～底部窓・斜位窓削り。 内面 口縁部～胴部窓削り、底部横窓削り。	外面部窓部僅かに被 熱剝離・荒れ。

2区52号住居出土遺物（第210・211図、P L 91-2）

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 10.5 底 3.2 高 5.9	床面直上	①E型②焼化③純い赤褐色④ほ ぼ完存	外面 口辺部横削で、体部上半無調整、下半～底部窓削 り。 内面 口縁部横削で、体～底部窓削で後放射状窓削き。	平底。
2 壺		床面直上	①E型②焼化③純い褐色④体部中 位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部窓削り。 内面 体部～底部窓削り。	外面部被熱による風 化・荒れ。
3 壺	口 13.0 高 6.2	埋没土中	①C型②焼化③赤褐色④口縁部 ～底部3%	外面 口辺部横削で、体部上半無調整、下半～底部横窓 削り。内面 口縁部横削で。	内面口辺部～底部か なりの被熱剝離。
4 壺	口 13.4 高 5.3	貯藏穴内	①G型②焼化③純い褐色④口縁部 ～底部3%	外面 口辺部横削で、体部～底部窓削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部窓削で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 壺	口 12.3 高 6.2	+ 5	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部縦割り。僅かに被熱風化。内側 口辺部横擴で、体部～底部縦擴で。	内面体部上半かなりの被熱剝離。
6 壺	底 5.6	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外側 脇部～底部縦割り。 内側 脇部～底部縦擴で。	
7 壺	口 12.0 底 4.0 高 7.8	+ 26	①C型②酸化③灰白色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部縦割り。僅かに被熱による風化。平底を意識した整形を施す。 内側 口辺部横擴で、体部～底部放射状擴き。	内面口縁部～体部上半かなりの被熱剝離。
8 鉢	口(14.5) 底 5.5 高 (7.0)	+ 5	①C型②酸化③純い橙色④口縁部 破片・体部下半～底部ほぼ完存	外側 口辺部横擴で、体部無、底部無調整。 内側 口辺部横擴で、体部～底部唇毛目状の縦擴で。	外外面部中位～底部若干の被熱風化。
9 甕	底 (7.0)	埋没土中	①C型②酸化③美しい黄橙色④胴部 下位～底部片	外側 脇部～底部縦擴で。 内側 脇部～底部縦擴で。	外外面部僅かに被熱による風化。
10 甕	底 (8.0)	+ 23	①C型②酸化③黒褐色④胴部下位～底部片	外側 脇部既成状の縦擴で、底部縦割り。 内側 脇部～底部横擴で。	
11 甕	口 14.6 底 6.8 高 31.6	貯藏穴内	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、胴部縦・横割り、底部無調整。 内側 口辺部横擴で、胴部横割り、下半～底部被熱による剝離。	外外面部下半一部に被熱による剝離。
12 甕	口 16.8 底 6.6 高 29.2	貯藏穴内	①H型②酸化③純い黄橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部上半縦割り、下半横割り、底部無調整。 内側 口辺部横擴で、胴部横擴で。	外外面部下半～底部かなりの被熱による剝離。
13 甕	口 15.8 底 8.0 高 27.0	+ 3	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部縦刷毛目後下半縦割り、底部無調整。内側 口辺部～頸部横擴で、胴部横擴で後縦・斜位置割り。胴部下半被熱による荒れ。	外外面部上～下位かなりの被熱による剝離。
14 甕	口(18.0)	床面上直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部上位片	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部縦割り。 内側 口辺部横擴で、胴部横擴無。	
15 甕	口(15.0)	床面上直上 電線土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位片	外側 口辺部～頸部横擴で、胴部縦割り。 内側 口辺部横擴で、胴部横擴無で、若干の被熱剝離。	外外面部全面に少量の煤付着。
16 甕	口 19.0	床面上直上	①敷密で夾雜物少量②還元③灰色 ④口縁部～胴部上位ほぼ完存	クロロ整形が否か不明。内外面頸部横擴で、胴部横・縦擴で後無。外外面部～胴部に白斑が付着。 2区10・22・29・30・32住居土中出土破片と接合。	須恵器。断面は赤褐色(Hue10R為)を呈する。

2区53号住居出土遺物 (第214・215図、PL 92-4・93)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 12.4 底 4.5	+ 5	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部縦割り。 内側 口辺部横擴で、体部～底部縦擴で後部削り。	器高は6.2。
2 壺	口 13.7 底 3.7 高 6.6	+ 7	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部上半無調整、下半～底部縦割り。 内側 口辺部横擴で、体～底部横擴で後一部対磨き。	
3 壺	口 12.8 高 7.2	床面上直上 電線土中	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擴で、体部～底部縦割り。一部煤付着。 内側 口辺部横擴で、体部～底部縦擴で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
4 坏	底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部中位～底部	外側 体部横荒削り、底部荒削り。 内側 体部～底部横荒削り。	外側体部～底部僅かに被熱風化。
5 坏	底 (5.4)	埋没土中	①C型②酸化③純い橙色④体部～底部	外側 体部横荒削り後横荒削り、底部荒削り。 内側 体部～底部横荒削り。	
6 鉢	口 (12.6) 底 6.4 高 7.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部	外側 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半横荒削り、底部無調整。 内側 口縁部～体部上位横撫で、中位～底部横撫で。	
7 小型壺	口 14.8 高 9.4	+ 7 電線土中	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横荒削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部横荒削り。	外側胴部～底部かなりの被熱荒れ。
8 小型壺	口 12.4 高 12.2	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～底部	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横荒削り。 内側 口辺部横撫で、胴部～底部横荒削り後胴部上位横荒削り。	外側胴部～底部被熱による風化・荒れ。
9 壺	口 9.7 底 5.0 高 15.0	+ 10	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部荒削り後上位・下位～底部横荒削り。 内側 口辺部～頸部横撫で、胴部中位～底部被熱風化。	外側胴部上半一部保付着。内側胴部上半若干被熱剥離。
10 壺	口 15.3	床面直上	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部下位	外側 口縁部横撫で、口辺部～胴部横刷毛目後胴部下半横荒削り。口縁部～胴部一部保付着。 内側 口辺部横撫で、胴部荒削り後下半横・縱荒削り。	外側胴部・内側胴下半一部に被熱による剥離。
11 壺	口 17.6	床面直上 電線土中	①G型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目後下半横荒削り。内側 口辺部横撫で、胴部丁寧な横荒削り。	外側胴部下位僅かに被熱剥離。
12 壺	口 13.8 底 (6.3) 高 19.4	貯藏穴内	①A型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部上位無調整、中位横刷毛目後横荒削り、下位横荒削り、底部摩滅。 内側 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横荒削り・僅かに被熱による剥離。	外側口辺部少量の保付着、胴部下位僅かに被熱風化。
13 壺	口 17.4 底 7.0 高 26.9	電内 床面直上	①E型②酸化③純い黄橙色④完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部横荒削り後斜・斜位荒削り、底部無調整。胴部中位少量の保付着。 内側 口辺部横撫で、頸部～底部横荒削り。	外側かなりの被熱による剥離。
14 壺	口 17.8	床面直上 電線土中	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外側 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後下半横・斜位荒削り。全面に少量の保付着。 内側 口辺部横撫で、胴部横荒削り後横・斜位荒削り。	外側胴部下半かなりの被熱による剥離。
15 壺	口 15.0 底 3.4 高 18.9	床面直上	①C型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外側 口辺部横撫で、頸部～胴部中位横荒削り後中位横荒削り、下半横荒削り、底部無調整。内側 口辺部～頸部横撫で一部に保付着、胴部～底部横荒削り。	外側胴部下半かなりの被熱による剥離。
16 壺	口 15.6 底 6.0 高 20.2	電内 埋没土中	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横撫で、頸部～胴部中位横荒削り、下位横・斜位荒削り、底部無調整。胴部中位少量の保付着。 内側 口辺部横撫で、胴部横荒削り一部に保付着。胴部中位～底部被熱による剥離。	外側胴部下半かなりの被熱による剥離。
17 壺	口 16.4 底 6.6 高 20.2	床面直上	①C型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横撫で、胴部横荒削り後下半横・斜位荒削り。 内側 口辺部横撫で、胴部横荒削り後胴部～底部斜位荒削り。胴部下位～底部被熱による剥離。	外側口縁部～胴部中位多量の保付着。
18 壺	底 7.8	電内	①E型②酸化③純い橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外側 脱部横荒削り後下半横・縱荒削り、底部荒削り。 内側 脱部～底部横荒削り。	外側胴部下位～底部若干の被熱風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 壺	口 15.2	床面直上 埋土中	①B型②焼化③純い橙色④口縁部 ～腹部下位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部斜面削り後笠磨き。 内側 口辺部横擦で、頸部指押さえ、胴部横擦旋で後中位横削り。胴部一部に被熱剥離。	外面胴部多量の煤付 看。
20 壺	口 16.6	床面直上 貯藏穴内	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～腹部中位ほぼ完存	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部亂磨き。 内側 口辺部～頸部横擦で後底笠磨で、胴部横笠磨で後中位横・斜面削り。	

2区55号住居出土遺物 (第216図、PL 91-2)

土器 (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 10.4 底 6.0	床面直上	①C型②焼化③純い黄色④ほぼ完 形	外側 口辺部横擦で、底部笠磨で、底部削り。 内側 口辺部横擦で、底部～底部笠磨で。	器高は4.9。
2 壺	口(13.0)	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④口縁部 ～腹部中位	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上位無調整、中位横削 り。内側 口辺部横擦で、頸部横擦旋で、胴部横・縱 磨擦で。	
3 壺	底(4.0) + 5		①C型②焼化③純い橙色④腹部中 位～底部	外側 胴部横削り。 内側 胴部～底部横笠磨で。	外面胴部かなりの被 熱剥離。

2区56号住居出土遺物 (第217図、PL 94-3)

土器 (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高壺	口(14.0)	床面直上	①C型②焼化③純い黄橙色④口 縁部～体部下位	外側 口縁部～体部下位横擦で。 内側 口辺部横擦で、底部笠磨で。	
2 壺	口(11.0) 高(6.5)	埋没土中	①E型②焼化③純い褐色④口縁部 ～底部	外側 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部笠磨 り。内側 口辺部横擦で、体部～底部削り。	内面体部～底部かなりの被熱風化。
3 壺	口 10.8 底 4.0 高 9.5	+ 5	①A型②焼化③純い橙色④完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦毛目後笠磨り、底 部無調整。胴部僅かに被熱風化。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横擦旋で。	内面胴部～底部僅かに 被熱剥離。 平底。
4 壺	口 8.7 高 8.9	+ 7	①C型②焼化③純い橙色④完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上半無調整、下半～底 部笠磨り。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴～底部指押さえ・擦で。	
5 壺	底(5.0)	床面直上	①G型②焼化③明赤褐色④颈部 ～底部	颈部横擦で後鶴目状の圧痕、胴部上半笠磨で状の 笠磨り、下半横削り。 内側 頸部横擦で、胴部～底部笠磨り。	外面胴部下半僅かに 被熱風化・荒れ。
6 壺	口 14.4 底 6.0 高 23.1	床面直上	①C型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、頸部～胴部上位笠磨で、胴部横 擦毛目後中位～下位削り、底部笠磨り。被熱風化。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横擦毛目・被熱風化。	外面全面・内面口辺 部に赤色塗彩を施す。

遺物観察表欄

石 器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
7	磨縞み石	①15.6 ②4.8 ③8.6 ④632.6	埋没土中	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ざれ状の摩耗痕が存在する。

2区1号古墳出土遺物(第219図)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 甕		周辺埋没土中	①C型②酸化③橙色④頸部～胴部上位破片	外面 口辺部～頸部横擦で、頸部押さえ、胴部縦削り。内面 口辺部横擦で、胴部縦削り。	

1区1号土壤出土遺物(第222図)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口(13.4)	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位	外面 口辺部～体部上位横擦で、体部縦削り。 内面 口辺部横擦で、体部擦で後放射状鉛磨き。	
2 甕	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い黄褐色④口縁部～胴部上位破片	外面 口辺～頸部横擦で、口辺部～胴部縦削り。 内面 口辺部～頸部横擦で、胴部横擦で。	外面一部に錫付着。
3 甕	底(6.5)	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部下位～底部	外面 脱部横削り後縦磨擦で、底部無地。 内面 脱部～底部縦削り後縦磨擦で。	

1区2号土壤出土遺物(第223図)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	底 4.8	埋没土中	①A型②酸化③灰褐色④胴部下位～底部	外面 脱部横擦で、底部無地。 内面 脱部～底部縦削り。	

1区3号土壤出土遺物(第223図、P L 97-5)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 10.7 底 2.8	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部横削り後縦磨擦で、底部縦削り。 内面 口辺部横擦で、体部～底部横磨擦で。	器高は7.4cm。 平底。
2 甕	口 13.8 高 6.2	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擦で、体部～底部縦磨擦。 内面 口辺部横擦で、体部縦磨擦で。	内外面口辺部少量の煤付着。

2区17号土壤出土遺物 (第223図)

土 器					(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 甕	底 6.0	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④頸部～底部有	外面 頸部横擴で、底部上位横斬削で、下位横斬削り、底部荒削り。頸部中位～下位僅かに被熱風化・荒れ。 内面 頸部横擴で、底部～底部横斬削。	内面僅かに被熱による剥離。

2区20号土壤出土遺物 (第223図、PL 97-5)

土 器					(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 14.2 高 5.0	埋没土中	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擴無で、体部～底部荒削り後横斬磨。 内面 口辺部横擴無で、体部～底部横で後放射状荒削き。	
2 坏	口(14.4)	埋没土中	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁部～体部下位有	外面 口辺部横擴無で、体部横削り。 内面 口辺部横擴無で、体部無で後放射状荒削き。	内面一部に煤付着。
3 坏	口(15.4) 高 4.7	埋没土中	①B型②酸化③美しい赤褐色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擴で後横斬磨、体部～底部横削り後横・縱荒磨。 内面 口辺部横擴無で、体部～底部横で後放射状荒削き。	
4 坏	口(14.6) 高 4.7	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擴で後横斬磨、体部～底部荒削り。 内面 口縁部横擴無で、体部～底部横で後放射状荒削き。	
5 坏	口(15.8) 高 4.4	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部有	外面 口辺部横擴で後横斬磨、体部～底部横で後横磨。 内面 口辺部横擴無で、体部～底部横で後放射状荒削き。	
6 坏	口(17.6)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位有	外面 口辺部横擴で後横斬磨、体部～底部横削で後横磨。 内面 口辺部横擴無で、体～底部横削で後放射状荒削き。	
7 坏	口(11.7)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位有	外面 口辺部～頸部横擴無で、体部横削り。 内面 口辺部～頸部横擴無で、体部無で後放射状荒削き。	外面口辺部一部に煤付着。
8 坏	口 12.8	埋没土中	①B型②酸化③純い赤褐色④口縁部～体部下位有	外面 口辺部横擴無で、体部無で後横磨。 内面 口縁部～体部上位横擴無で、体部中位～下位横削で後放射状荒磨。	

2区21号土壤出土遺物 (第223図、PL 97-5)

土 器					(単位: cm)
番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 14.9 高 5.8	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横擴で後口縁部～底部横斬磨。 内面 口縁部～体部上位横擴無で、下位～底部横。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
2 坏	口 13.2 高 3.6	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横擴無で、体部～底部荒削り。 内面 口辺部横擴無で、体部～底部横。	内面被熱による風化・荒れ。
3 甕	底 7.4	埋没土中	①B型②酸化③純い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部荒削り後一部荒削で、底部荒削り。 内面 脇部～底部刷毛目。一部に煤付着。	外面部かなりの被熱による剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 甕	底 8.6	埋設土中	①A型②酸化③黄褐色④底部 ほぼ完存	外面 刷部横挽撫で、底部荒削り。 内面 刷部～底部荒削り。	
5 甕	口 20.8 底 8.2 高 23.4	埋設土中	①E型②酸化③純い橙色④ほぼ完 成	外面 口辺部横挽で、颈部～底部荒削り後荒磨き状の荒 削り。全面若干の被熱風化、刷部下半少量の付着。 内面 口辺部横挽で、刷部横挽撫で後上半横挽撫で、底 部横挽削り。	内面刷部僅かに被熱 による剥離。
6 甕	底 (9.0)	埋設土中	①A型②酸化③橙色④刷部下位 ～底部	外面 刷部横挽削り後横挽磨き。底部撫で。 内面 刷部～底部刷毛目状の荒削り。	外面一部に塗付着。

2区1号溝出土遺物(第225図)

土 器 (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 (13.0)	埋設土中	①G型②酸化③橙色④口部～体 部下位ほぼ完存	外面 口辺部横挽で、体部荒削り。 内面 口辺部横挽で、体部丁寧な撫で。	外面体部僅かに風 化。
2 甕	底 6.0	埋設土中	①C型②酸化③純い橙色④刷部下 位～底部	外面 刷部荒削り、底部荒削り。 内面 刷部～底部荒削り。	

包含層の出土遺物(第226～231図、P L 98・99・100-2・125)

土 器(弥生時代) (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 (13.2)	表面採集	①K型②酸化③褐色④口辺部破片	口辺部と口脣部にLRL純文を横位に施文する。口辺部 ～颈部は葉撫で状の荒削り、内面は横挽施す。	折り返し状の二重口 縁。原体撫り紐。
2 壺	口 (14.0)	泥地堆土中	①J型②酸化③褐色④口辺部	口脣部と口辺部にLRL純文を横位に施文する。内面口辺 部は横挽で。	
3 甕		泥地堆土中	①K型②酸化③純い橙色④颈部 ～刷部破片	刷部は横・斜位刷毛目施文後、上半に沈線による入れコ 文、下半に最深剥きを施す。内面は横位刷毛目後に横挽 磨きを施す。	
4 甕	底 (7.6)	泥地堆土中	①J型②酸化③褐色④刷部下位 ～底部破片	外面 刷部横挽削り、底部荒削り。 内面 刷部～底部被熱による風化・荒れ。	
5 甕	底 (8.0)	泥地堆土中	①J型②酸化③褐色④刷部下位 ～底部	外面 刷部横挽削り、下位指押え、底部荒削り。 内面 刷部～底部横挽で。	
6 甕	底 7.0	泥地堆土中	①J型②酸化③淡黄褐色④刷部下 位～底部	外面 刷部横挽削り、底部荒削り。 内面 刷部～底部横挽削り。	
7 甕	底 (5.0)	泥地堆土中	①J型②酸化③淡黄褐色④刷部下 位～底部	外面 刷部横挽撫で、底部無調整。 内面 刷部～底部横挽で。	
8 甕	底 (6.0)	表面採集	①J型②酸化③純い黄褐色④刷部 下位～底部破片	外面 刷部横挽削り、底部荒削り。 内面 刷部～底部横挽で。	
9 甕	底 (5.4)	泥地堆土中	①J型②酸化③純い黄褐色④刷部 下位～底部	外面 刷部横挽撫で、底部荒削り。 内面 刷部～底部横挽削り後荒磨き状の荒施す。	

番号	大きさ	出土状態	成・整形技法の特徴	備考
10 裏	底(6.0)	表面探査	①粘土②焼成③色調④残存 ①J型②酸化③純い橙色④胸部下位～底部破片	外面部～底部無調整。 内面部～底部風化・摩滅。
11 裏	底(7.0)	泥炭土中	①J型②酸化③純い橙色④胸部下位～底部破片	内面部～底部風化・荒れ。 内面部に保付着。
12 裏	底(7.4)	表面探査	①J型②酸化③純い青橙色④胸部下位～底部破片	外面部～底部風化・底面無調整。 内面部～底部指痕で。
13 裏	底(7.0)	泥炭土中	①J型②酸化③純い橙色④胸部下位～底部	外面部～底部風化・底面無調整。 内面部～底部横差無で。
14 高環		泥炭土中	①J型②酸化③純い赤色④胸部破片	外面部～底部風化・底面無調整。 内面部全面に赤色塗彩を施す。
15 裏	口(12.0)	泥炭・泥 土中	①G型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胸部上位破片	胸部に4本単位の櫛1種の葉状文、胸部に入れコ文、口唇部に同工具の刺突文を施す。内外面部口辺部横擦で。
16 裏	口(10.0)	泥炭・泥 土中	①J型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胸部上位破片	胸部に櫛1種の葉状文、胸部～口唇部にLR繩文を横位に施す。内外面部口辺部横擦で。
17 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い橙色④口辺部破片	口唇部にLR繩文を横位に施す。内外面部口辺部横擦で・多量の保付着。
18 裏	2区30往 埋土中	①J型②酸化③純い黄橙色④口辺部破片	口唇部～口縁部にLR繩文を横位に施す。内外面部口辺部横擦で。	
19		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色	口辺部にRL繩文を横位に施す。
20 裏		表面探査	①K型②酸化③純い黄橙色④口辺部破片	口唇部にLR繩文を横位に施す。
21 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色④口辺部破片	口唇部にLR繩文を横位に施す。内外面部口辺部横擦で。
22 裏	2区24往 埋土中	①K型②酸化③純い黄橙色④口辺部破片	口縁部～胸部に3～4本単位の櫛1種による波状文と葉状文を施す。外面に少量の保付着。	
23 裏	口(25.0)	泥炭・泥 土中	①J型②酸化③純い黄橙色④口縁部～胸部下位	口唇部～胸部にLR繩文を横位に施す。内外面部口辺部横擦で、外面に中量の保付着。
24 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色④口辺部破片	横位の刷毛目を施文後、口縁部～胸部に5本単位の櫛1種による波状文と葉状文を施す。
25		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色	横位刷毛目を施文後、口縁部に櫛1種の波状文を施す。
26 裏		泥炭土中	①C型②酸化③純い黄橙色④胸部上位破片	4本単位の櫛1種により胸部に葉状文、胸部に懸垂文を施す。葉状文には円形貼付文を施し、同一工具による刺突文を加える。
27 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色④胸部上位破片	横位の条文を施文後、4本単位の櫛1種による波状文を施す。
28 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色④胸部破片	4本単位の櫛1種による入れコ文を施し、交点に同一工具による刺突文を加えた円形貼付文を施す。
29 裏		泥炭土中	①J型②酸化③純い黄橙色④胸部破片	29・30は胸部に3本・4本単位の櫛1種による葉状文を施す。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
30		泥質土中	①J型②酸化③橙色④頸部破片		器種は壺。
31 壺		泥質土中	①K型②酸化③純い黄橙色④胴部上位破片	4本単位の櫛1種による簾状文と縦位の波状模様を施す。	外面多量の保有着。
32 壺		泥質土中	①J型②酸化③橙色④頸部～胴部上位破片	3～4本単位の櫛1種により横・斜位の沈線文を施す。	
33		泥質土中	①J型②酸化③純い橙色	33・34はそれぞれ4本・5本単位の櫛1種による波状文を多段に施す。	壺。④胴部破片。
34 壺		泥質・鉄土中	①J型②酸化③オリーブ黒色④胴部破片		
35		泥質土中	①J型②酸化③純い橙色	35・36は4本単位の櫛1種による羽状文を施す。35は内外面に、36は外面に各々中量の保有着。	壺。④胴部破片。
36		泥質土中	①K型②酸化③純い黄橙色		壺。④胴部破片。
37 壺		泥質土中	①J型②酸化③純い橙色④頸部破片	頸部に5本以上の櫛1種による簾状文を、胴部にLRLR繩文を横位に施文する。	燃り紐を原体とする。
38 壺		泥質・鉄土中	①J型②酸化③淡黄橙色④頸部・胴部破片	R繩文を横位に施文後、頸部に4本単位の櫛1種による波状文と沈線文、胴部に斜位沈線文を施す。	
39 壺		泥質土中	①K型②酸化③淡黄色④胴部破片	R L繩文を横位に施文後、頸部の沈線文を施す。胴部下半は無文部。	
40		泥質土中	①J型②酸化③純い黄橙色	40・41は縦位の刷毛目後、頸部に横位の沈線文を施す。	壺。④頸部破片。
41		泥質土中	①J型②酸化③明赤褐色		壺。④頸部破片。
42		泥質土中	①C型②酸化③純い橙色	5本単位の櫛1種による横位彫描文を多段に施す。	壺。④頸部破片。
43 壺		泥質土中	①J型②酸化③純い橙色④頸部破片	斷面状あるいは弧線区画文中に横位の沈線文を充填する。内面は被熱による風化・荒れ。	
44 台付壺		泥質土中	①J型②酸化③純い黄橙色④胴部破片	沈線文を縦位に施す。外外面の一部に保有着。	
45		泥質土中	①J型②酸化③純い黄橙色	45～49は口唇部と口縁部に繩文を横位に施文する。45・47はLRL、他はLRLR繩文であるが、前者は燃り紐を原体とする。49を除いて折り返し状の口縁部をもつ。内面は横擴で調整。45の外縁はかなり風化している。	壺。④口辺部破片。
46		泥質土中	①J型②酸化③明赤褐色		壺。④口辺部破片。
47		泥質土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片		器種は壺。
48		泥質土中	①J型②酸化③橙色④口辺部破片		器種は壺。
49		泥質土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片		器種は壺。
50		泥質土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片	R L繩文を横位に施文後、細沈線文を施す。	器種は壺。
51		泥質土中	①J型②酸化③純い橙色	51～58は頸部に横位沈線文を施し、その区画内に繩文を充填する。53～55・57・58はLRL、他はLRLR繩文を横位施文するが、前者は燃り紐を原体とする。52の繩文原体は不明で、沈線文は半截竹管状工具による平行沈線文である。53・55・56の内面は被熱による剥離が認められ、56の外縁には僅かに断続状化物が付着している。	壺。④胴部破片。
52		泥質土中	①J型②酸化③純い黄橙色		壺。④頸部破片。
53		泥質土中	①K型②酸化③純い橙色		壺。④頸部破片。
54		泥質土中	①J型②酸化③明赤褐色		壺。④頸部破片。
55		泥質土中	①J型②酸化③純い黄橙色		壺。④頸部破片。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
56		埴輪片	①J型②酸化③純い橙色		壺。④胴部破片。
57		泥質土中	①K型②酸化③純い黄褐色		壺。④胴部破片。
58		泥質土中	①J型②酸化③橙色④頸部破片		壺。
59 壺		泥質土中	①F型②酸化③純い橙色④胴部破片	L R 繩文を横位に施文後、沈縄文を割痕状に施しているが、純文焼成後に沈縄文をなぞっている可能性あり。	
60		泥質土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片	60~62は胴部に弧状あるいは円状の文様が描かれるもので、60・61は沈縄区画内にL R 繩文が充填され、62は燃り組を原体とするL R 繩文を横位に施文後、沈縄文が施文される。	壺。
61		泥質土中	①K型②酸化③純い黄褐色		壺。④胴部破片。
62 壺		泥質土中	①I型②酸化③橙色④胴部破片		
63 壺		泥質土中	①J型②酸化③純い黄褐色④胴部破片	横・縱位の沈縄区画内に燃り組を原体とするL R L 繩文が充填される。	
64		泥質土中	①J型②酸化③純い黄褐色	64~66は弧状の沈縄区画内に縄文が充填されるもので、64・66はL R 、65はR L R 原体を使用する。他の沈縄区画内には赤色塗彩が施され、外面全体に煤状化粧物が多い付着している。	壺。④胴部破片。
65		泥質土中	①K型②酸化③純い黄褐色		壺。④胴部破片。
66		泥質土中	①C型②酸化③純い黄褐色		壺。④胴部破片。
67		泥質土中	①K型②酸化③純い橙色	沈縄区画内にL R 繩文を横位に充填する。	壺。④胴部破片。
68		泥質土中	①J型②酸化③純い黄褐色	L 繩文を横・縱位に施して綾糸状の構成をとる。	壺?。④胴部破片。
69 壺		泥質土中	①C型②酸化③純い黄褐色④口辺部・頸部破片	頸部に横・縦の疲状文が施文される。内外面ともに風化により摩滅している。	
70		泥質土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片	70~76は縄文を間隔をおいて横位に帶状施文するもので、70・71・73・74はL R L 、75はR L L でも燃り組を原体とし、72はL R 、76はR L 縄文を施文する。72は縄文施文部分に赤色塗彩が施されている。	壺。
71		表面採集	①J型②酸化③橙色④胴部破片		壺。
72		表面採集	①K型②酸化③純い橙色		壺。④胴部破片。
73		泥質土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片		壺。
74		泥質土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片		壺。
75		泥質土中	①K型②酸化③明黄褐色		壺。④胴部破片。
76		泥質土中	①C型②酸化③純い褐色		壺。④胴部破片。
77 壺		泥質土中	①K型②酸化③橙色④胴部破片	燃り組を原体とするL R 繩文を斜位に施文し、割痕状のモチーフを描く。	

土器(古墳時代)

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
78 台付壺		泥質土中	①C型②酸化③浅黄色④口辺部破片	外側 口辺部縦刷毛目。 内側 口辺部撫で。	
79 壺		泥質土中	①A型②酸化③浅黄色④口辺部破片	外側 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内側 口辺部・頸部斜位刷毛目後横撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
80 甕	底 (4.6)	京焼土中	①C型②酸化③純い黄褐色④剝離下位～底部破片	外面 剥離刷毛目、底部無で。 内部 剥離刷毛目。	
81 甕		京焼土中	①C型②酸化③淡黄褐色④剝離破片	外面 剥離刷毛目。 内部 被熱による剝離。	
82 台付甕	口 (13.0)	表面採集	①G型②酸化③淡黄褐色④口辺部焼	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で、剝離葉撫で。	
83 台付甕	口 (10.0)	京焼土中	①C型②酸化③淡黄褐色④口縁部～剝離上位焼	外面 口辺部横撫で、剝離～剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で、剝離指面压痕、剝離横撫で。	糊毛目は10～12本単位。
84 台付甕	口 (17.0)	京焼土中	①C型②酸化③灰白色④口縁部～剥離破片	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で。	
85 台付甕	口 (18.0)	京焼・糊毛目	①G型②酸化③純い黄褐色④口縁部～剝離部焼	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で、剝離指押さえ。	
86 台付甕	口 (18.0)	京焼土中	①G型②酸化③褐色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で。	
87 台付甕	口 (18.0)	表面採集	①C型②酸化③褐色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口辺部横撫で、剝離指押さえ。	
88 甕	口 (20.0)	表面採集	①C型②酸化③褐色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、剝離刷毛目。 内部 口縁部横撫で、口辺部横刷毛目。	
89 环	口 13.0	リガリット	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部焼	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫削り。 内部 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状窪磨き。	
90 环	口 13.5	リガリット	①C型②酸化③純い褐色④口縁部～底部下位焼	外面 口辺部横撫で、体部横削り後横窪磨き。 内部 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状窪磨き。	内部少量の煤付着。
91 环	口 13.0 高 5.0	リガリット	①C型②酸化③純い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫削り。口縁部～体部中央部の煤付着。 内部 口縁部～体部下位横撫で、底部横撫で。	内部体部中位～底部少量の煤付着。
92 环	口 13.5 高 5.4	リガリット	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部焼	外面 口辺部横撫で。体部～底部横削り後横窪磨き。 内部 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状窪磨き。	
93 甕	口 11.7 底 5.1 高 18.9	リガリット	①C型②酸化③淡黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頭部横撫で、剝離横削り後横窪磨き、底部横削り。 内部 口辺部～頭部横撫で、頭部～底部横撫で。	内部頭部下少量化の煤付着、下位～底部や被熱風化。
94 甕	口 15.9 底 7.3 高 26.4	リガリット	①C型②酸化③純い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頭部横撫で、剝離横削り、底部無で。 剝離下半分に被熱剝離。 内部 口辺部横撫で、頭部～底部横窪磨き。	
95 甕	口 7.9 底 5.0 高 7.4	表面採集	①C型②酸化③純い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頭部横磨毛目、剝離～底部無で。 口縁部～頭部僅かに被熱剝離、剝離少量の煤付着。 内部 口辺部横撫で、頭部～底部横撫で。	内部口辺部一部に被熱剝離。
96 甕	底 4.1	表面採集	①C型②酸化③褐色④口辺部～底部焼	外面 口辺部～頭部上位横撫で、頭部中位横撫で、下位横削り削り、底部無調整。 内部 口辺部横撫で、頭部～底部刷毛目。	
97 甕	口 (15.7)	U-8グリッド	①C型②酸化③純い橙色④口縁部～頭部破片	外面 口辺部～頭部横撫で。 内部 口辺部横撫で、頭部横削り。	内外面僅かに被熱による風化・荒れ。

番号	大きさ	出土状態	①触土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
98 环	口(16.0)	表面探集	①C型②焼化③赤褐色④口縁部～体部下位盤	外側 口辺部横振で、体部上半撫で、下半横振削り。 内側 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	
99 环	口(14.0)	表面探集	①C型②焼化③赤色④口縁部～体部下位盤	外側 口辺部横振で、体部横窓き後下半窓削り。 内側 口辺部横振で、体部～底部撫で後放射状窓削き。	内面体部被熱による剥離。
100 环	口(14.0)	表面探集	①G型②焼化③橙色④口縁部～体部上位盤	外側 口辺部横振で、体部窓削り。 内側 口辺部横振で、体部撫で。	内外面かなりの風化による摩耗。
101 环	口 6.0	表面探集	①C型②焼化③純い褐色④口縁部～体部下位盤	外側 口辺部横振で、体部窓削き状の凹撫で。 内側 口辺部横振で、体部撫で後放射状窓削き。	内面口縁部～体部かなりの被熱剥離。
102 环	口(11.7)	表面探集	①C型②焼化③橙色④口縁部～体部下位盤	外側 口辺部横振で、体部横窓削り一部に保付着。 内側 口辺部横振で、体部窓削り。	
103 环 高 3.7	口(12.0)	表面探集	①E型②焼化③純い橙色④口縁部～底部	外側 口辺部横振で、体部～底部横窓削り。 内側 口縁部～体部横撫で、底部撫で。	外側かなりの被熱による風化・荒れ。
104 环	口(11.8)	泥付埴中	①C型②焼化③純い褐色④口縁部～体部下位破片	外側 口辺部横振で、体部撫で。僅かに被熱剥離。 内側 口縁部横振で、口辺部～体部被熱による剥離。	
105 环	口(12.6)	?ガラフ	①C型②焼化③橙色④口縁部～体部下位破片	外側 口辺部横振で、体部窓削り後凹撫で。 内側 口辺部横振で、体部撫で。	
106 环	口(12.0)	表面探集	①C型②焼化③橙色④口縁部～体部下位破片	外側 口辺部横振で、体部窓削り後窓削き。 内側 口縁部横振で、口辺～体部撫で後放射状窓削き。	
107 环	口(13.7)	表面探集	①C型②焼化③純い黄橙色④口縁部～体部下位盤	外側 口辺部横振で、体部横窓削り。 内側 口縁部横振で、体部横窓削り。	
108 要	口(16.0)	Q-1747	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部中位破片	外側 口辺部～頸部横振で、胴部撫で・一部に保付着。 内側 口辺部横振で、胴部かなりの被熱風化・荒れ。	
109 要	口(14.2)	表面探集	①A型②焼化③純い黄橙色④口縁部～胴部中位盤	外側 口辺部～頸部横振で、胴部撫・斜位窓削で。 内側 口辺部～頸部横振で、胴部横窓削り。	内外面かなりの風化。
110 要	底 4.4	表面探集	①C型②焼化③純い橙色④胴部中位～底部は完存	外側 脊部窓削り後窓撫で、底部窓削り。 内側 脊部～底部横窓撫で。	外側底部かなりの被熱風化・荒れ。
111 脚	底(12.0)	表面探集	①粗砂を中量含む②還元③灰白色④胴部下位～底部破片	外側 脊部横振で、指頭圧板、底砂粒付着。 内側 脊部～底部分厚により平滑。	鍛鉢の可能性あり。 須留器。
112 壺	口(22.9)	表面探集	①A型②焼化③純い橙色④口縁部～底部破片	外側 口辺部横振で。	内面口辺部一部に被熱による剥離。
113 瓶	口(23.6)	表面探集	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～胴部上位破片	外側 口辺部～頸部横振で、胴部窓削で。 内側 口辺部横振で、胴部窓削り後一部窓撫で。	
114 門番器	泥付埴中	①B型②焼化③浅黄橙色④破片		外側 緩刷毛目。 内側 横刷毛目。	
115 蓋	口(12.0)	表面探集	①石英粗砂を少量含む②還元③灰白色④口辺部破片	ロクロ整形。	須留器。
116 要		表面探集	①石英粗砂を少量含む②還元③灰白色④胴部破片	外側 平行叩目。 内側 青海斑状叩目。	須留器。
117 要		表面探集	①石英粗砂を少量含む②還元③灰白色④胴部破片	外側 平行叩目。 内側 青海斑状叩目。	須留器。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
118 長頸壺		表面採集	①粗砂を中量含む②還元③灰白色 ④肩部上位～下位破片	ロクロ整形。外面胴部中位～下位回転横旋拂で調整、胴部上位部II種により斜位の押捺を施す。肩部上位に自然輪が付着。	須恵器。
119 鉢	底(12.8)	表面採集	①白色粗砂・スコリア礫を少量含む②還元③黄灰色④底部破片	ロクロ整形。外面胴部回転横旋拂で、底部回転糸切り。内面摩耗により全面が平滑となる。	鐵鋤の可能性あり。 須恵器。
120 壺		表面採集	①白色礫・粗砂を少量含む②還元 ③美しい赤褐色④肩部破片	外面平行叩目。内面青海苔状叩目。断面は純い赤褐色(Hue2.5YR%)を呈する。	須恵器。

石器・石製品

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
121	薙編み石	①14.7 ②4.0 ③6.2 ④699.8	表面採集	石英閃緑岩	121～123は棒状の凹床擦を素材とし、器面に手ざれ状の摩耗痕が存在する。121は器面の一部に被熱による剝離が認められる。
122	薙編み石	①15.4 ②5.2 ③5.9 ④896.7		石英閃緑岩	
123	薙編み石	①19.1 ②4.3 ③6.9 ④751.3		ひん岩	
124	大鉗筋石	①17.4 ②4.3 ③7.6 ④1,068.8	表面採集	重ハシレイ岩	124～126は全面を研磨により整形している。頭部には研磨後の敲打痕と整形段階での敲打痕の両者が存在し、125は敲打により剝離している。刃部は使用による潰れが認められるが、124・125には小剝離痕が存在する。126の刃・頭部以外の体部表面は、荒れている。
125	大鉗筋石	①18.4 ②4.9 ③8.4 ④1,184.2	底面+4	重ハシレイ岩	
126	大鉗筋石	①12.3 ②3.5 ③4.7 ④500.5	2区12住 床直	重ハシレイ岩	
127	滑石製品	①20.5 ②2.3 ③(5.3)	表採	滑石	127・128とともに刃形の模造品で、研磨により整形する。128の縁部は形削段階の剝離板を残す。両者とも先端部を欠損し、127は裏面→表面、128は表面→裏面への直径2mmの穿孔が2ヵ所に存在。
128	滑石製品	①20.4 ②2.1 ③(2.3)	表採	滑石	

土 製 品

(単位: cm・g)

番号	器種	①直径 ②厚さ ③重量 ④胎土 ⑤焼成	出土状態	整形・形状の特徴
129	珠状土製品	①3.2 ②2.7 ③25.3 ④J型 ⑤酸化	2区27住埋没土中	珠形状を呈し、中央部に焼成前の直径5mmの孔をもつ。鍛冶工具による縫線を7条引いた後に、基状の細管により刺突文を充填する。
130	筋錐車	①6.9 ②2.0 ③64.4 ④J型 ⑤酸化	1区3住埋没土中	130・131ともに表面・側面に束状の細管による刺突文を施す。130は表面面が同心円状に3列、側面2列、131は表面1列、裏面2列、側面1列の刺突文。中央の孔は130が焼成前、131が焼成後の穿孔。
131	筋錐車	①(5.0) ②1.2 ③(15.2) ④J型 ⑤酸化	2区52住埋没土中	

3区1号住居出土遺物(第232図、PL 101-4)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口13.0 底8.1	+6	①スコリア粗砂を多量に含む②還元③灰白色④口縁部～底部3%	右回転ロクロ整形。底部右回転拂切り。外周底部焼成後の扁状工具による×字状の刻痕。	軟質の須恵器。
2 蓋	天井3.6	+15	①粗砂を多量に含む②還元③灰白色④天井部～全体下位ほぼ完存	右回転ロクロ整形。天井部左回転糸切り離し後周縁部回転拂拂で調整。	軟質の須恵器。 つまみ径3.2cm

3区2号住居出土遺物(第233図、PL 104-2)

土 器						(単位:cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考	
1 瓦	厚 2.1	+26	①白色粗砂を多量に含む。②還元 ③灰色④破片	表面 細面施で後上端横削り。 裏面 L縞の印目。圓錐部斜削で。	瓦。 笠懸村鹿ノ川産。	

3区3号住居出土遺物(第234図、PL 105-5)

土 器						(単位:cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考	
1 壺	口(12.0) 高 5.8	電埋土中 埋没土中	①G型②酸化③純い橙色④口縁部 ～体部下位L縞	外面 口辺部横削で、体部押さえ。 内面 口辺部横削で、体部削て。	内外面少量の煤付着。	
2 壺	底 5.8	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部L縞	外面 脇部押さえ・尾削り、底部無調整。 内面 脇部～底部削て。		
3 蓋	天井6.4	+ 6	①白色粗砂を多量に含む②還元③ 灰色④天井部～体部下位ほぼ完存	回転ロクロ整形。外面上位回転横削り。内面天井部磨耗により平滑。	硯として転用か。 つまみ径4.2。	
4 台形長壺	底(12.8)	+12	①夾雜物を殆ど含まず緻密②還元 ③灰白色④胴部下位～底部L縞	回転ロクロ整形。外底部回転削で調整、高台部削落。	やや軟質の須恵器。	

石 器							(単位:cm・g)
番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴	備 考	
5	薙編み石	①13.7 ②3.4 ③6.6 ④517.5	埋没土中	粗粒安山岩	5・6は棒状の河床礫を素材とし、器間に手ざれ状の摩耗痕が存在するが、5は表面と左側面に研ぎ面状の摩耗面が認められる。		
6	薙編み石	①13.8 ②4.5 ③6.3 ④681.9	埋没土中	粗粒安山岩			

3区5号住居出土遺物(第236図、PL 104-2)

土 器						(単位:cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考	
1 壺	口 11.8 高 3.4	埋没土中	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部～底部尾削り。底部一部に煤付着。底部中央に「當」の墨書き。 内面 口縁部～体部横削で、底部指頭正痕。	内面口辺部タール状の炭化物付着。	
2 壺	口(13.0) 底 (9.5)	床面直上	①G型②酸化③純い赤褐色④口縁部～底部L縞	外面 口辺部横削で、体部指頭正痕、底部尾削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部横削で。		
3 壺	口(11.6)	電埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部L縞	外面 口縁部～体部横削で、底部尾削り。 内面 口縁部～体部横削で、底部削て。		
4 壺	口(13.9) 高 4.7	電埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部L縞	外面 口辺部横削で、体部上位押さえ、中位～底部尾削り。内面 口縁部～体部横削で、体部中位押さえ、底部削て。	内外面少量の煤付着。	
5 壺	口(12.0)	埋没土中	①白色粗砂を多量に含む②還元③ 灰白色④口縁部～底部L縞	回転ロクロ整形。外面部口辺部横削で。	やや軟質の須恵器。	

遺物観察表欄

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 長颈壺	台底 13.0	+ 8	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④胴部上位～高台部ほぼ完存	回転ロクロ整形。付け高台。底部回転拂で調整。外面胴部中位に自然輪が付着。	須恵器。
7 壺	口(21.0)	+ 8	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④口切部破片	回転ロクロ整形。外面かなりの風化。	やや軟質の須恵器。
8 壺	口(19.0)	電理土中 埋没土中	①G型2段化③橙色④口縁部～胴部上位3/4	外面 口辺部横削で、胴部横削削り。 内面 口辺部横削で、胴部横削削り。	外面僅かに被熱による風化。
9 壺	口(18.0)	電理土中 埋没土中	①G型2段化③橙色④口縁部～胴部中位3/4	外面 口辺部～頸部横削で、胴部横削削り。 内面 口辺部～頸部横削で、胴部横削削り。	
10 壺	口 20.0	電理土中 埋没土中	①G型2段化③橙色④口縁部～胴部中位3/4	外面 口辺部～頸部横削で、胴部横削削り。 内面 口辺部～頸部横削で、胴部横削削り。	外面僅かに被熱による風化。
11 壺	底 7.8	+ 4	①C型2段化③純い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 脇部横・斜位削り、底部無調整。 内面 脇部～底部原擦で、僅かに被熱削離。	外面僅かに被熱による削離。

5区1号住居出土遺物（第237図、PL 107-6）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口 11.2 高 3.6	床面直上	①C型2段化③橙色④完形	外面 口辺部横削で、体部～底部横削削り。 内面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部削離で。	外面僅かに風化。
2 壺	口 13.1 高 3.5	+22	①G型2段化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横削で、体部～底部横削削り。 内面 口縁部～体部上半横削で、下半～底部削離で。	外面かなりの被熱削離。
3 壺	口(13.8) 高(2.6)	埋没土中	①G型2段化③明赤褐色④口縁部～底部3/4	外面 口辺部横削で、体部～底部横削削り。 内面 口辺部横削で、底部削離による格子目状の剥離。	
4 壺	口(14.0) 高(3.0)	埋没土中	①G型2段化③橙色④口縁部～底部3/4	外面 口辺部横削で、体部～底部横削削り。 内面 口辺部横削で、体部～底部削離で。	
5 壺	口(14.7)	埋没土中	①G型2段化③純い褐色④口縁部～体部下位3/4	外面 口辺部横削で、体部削離。	
6 壺	口(25.0)	埋没土中	①G型2段化③橙色④口縁部～頸部3/4	内外面 口辺部～頸部横削で。	
7 蓋	口 12.4 高 2.4	+26	①細砂をかなり多量に含む②還元 ③灰白色④完形	左回転ロクロ整形。外面天井部右回転削り調整。全体にかなりの風化。	須恵器。 つまみ部径4.1。
8 壺	口 10.8 底 8.0	+ 4	①細砂をかなり多量に含む②還元 ③灰褐色④完形	右回転ロクロ整形。底部右回転削り。外面体部下位右回転削り調整。内面巻き上げ痕残存。	須恵器。 器高は2.6。
9 高台付壺	底 7.0	埋没土中	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④体部下位～底部ほぼ完存	回転ロクロ整形。底部回転余きり。外面体部下位一部に煤付着。	やや軟質の須恵器。
10 壺		埋没土中	①石英輝・白色粗砂を多量に含む ②還元③灰褐色④胴部破片	内外面削で。	

(単位: cm・g)

鐵 器

番号	器 種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	特 門	要
11	楕円鉢	②2.5 ③0.8	埋没土中	底面付近の側面部破片で、下面に砂・繊維が付着する。	

5区2号住居出土遺物 (第240・241図、P L 109-3)

土 器

(単位: cm)

番 号	大 き さ	出 土 状 態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 形 法 の 特 徴	備 考
1 环	口 12.1 高 3.4	床面直上	①G型 ②酸化 ③灰褐色 ④完形	外 面 口辺部横擦で、体部上半指揮え・無調整、下半～底部削り。 内 面 口縁部～体部横擦で、底部削れ。	内外全面にタール状の炭化物付着。
2 环	口(12.0) 高 3.3	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い橙色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部削り。	内外全面にタール状の炭化物付着。
3 环	口 12.4 高 2.8	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い赤褐色 ④ほぼ完形	外 面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部削り。	
4 环	口(13.0)	埋没土中	①G型 ②酸化 ③橙色 ④口縁部～体部下位削り	外 面 口辺部横擦で、体部上半指揮え・無調整、下半～底部削り。底部に墨書有り。 内 面 口縁部～体部削り、体部下位指頭圧痕。	墨書の文字不明。
5 环	口(11.9) 高 3.0	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い橙色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部削り。 内 面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部削り。	外面部に墨書有りが文字不明。
6 环	口 12.6 高 3.1	床面直上	①G型 ②酸化 ③橙色 ④ほぼ完形	外 面 口辺部横擦で、体部上半指揮え・無調整、下半～底部削り。底部墨書後「木」字状の刻痕。 内 面 口縁部～体部削り、底部指頭圧痕。	
7 环	口(13.0)	床面直上	①G型 ②酸化 ③純い橙色 ④口縁部～体部下位削り	外 面 口辺部横擦で、体部削り。 内 面 口辺部横擦で、体部削り。	外面部一部に墨書有り。
8 环	口(14.0) 高 3.1	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い橙色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部無調整、底部削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部指頭圧痕。	外面部「+」字状の墨書有り。
9 环	口(14.0) 高 2.8	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い橙色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内 面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部指頭圧痕。	
10 环		埋没土中	①G型 ②酸化 ③橙色 ④底部破片	外 面 底部削り・墨書有り。 内 面 無で、底部に「寺」の墨書。	外面部墨書文字不明。
11 环		埋没土中	①G型 ②酸化 ③橙色 ④底部破片	外 面 墨書有り。外面部削り。内面部指頭圧痕有り。	墨書の文字不明。
12 环	口(11.4) 高 3.7	埋没土中	①G型 ②酸化 ③純い赤褐色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部削り。底部に刻痕有り。 内 面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部削り。	外面部口辺部一部に墨書有り。
13 环	口(15.6) 高 4.5	埋没土中	①G型 ②酸化 ③橙色 ④口縁部～底部削り	外 面 口辺部横擦で、体部～底部削り。 内 面 口辺部横擦で、体部～底部削り後放射状削り。	
14 环	口 12.9 底 6.8	+33	①細砂を少量含む ②還元窓白色 ③ほぼ完形	右回転クロコ形。底部左回転糸切り。内面部底部巻き上げ痕有り。	須恵器。 器高は4.1。
15 环	口(12.0) 底 6.8	埋没土中	①織を僅かに含む ②還元窓灰色 ③口縁部～底部削り	右回転クロコ形。底部回転糸切り。	須恵器。 器高は(3.9)。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
16 蓋	□ 13.7 高 3.4	埋没土中	①夾雜物少なく緻密②還元③灰白色④ほぼ完形	右回転ロクロ整形。内面全体上位～天井部摩耗により平滑となる。内面全面に炭素吸着。	やや軟質の須恵器。 つまみ部径4.2。
17 兵頭壺		埋没土中	①白色粗砂を少量含む②還元③灰白色④側部破片	回転ロクロ整形。内外面軸横旋削で。	須恵器。
18 高台壺	台底7.5	床面直上	①石英粗砂、その他輝・粗砂を少量含む②還元③灰黃褐色	回転ロクロ整形。底部回転糸切り廻し後高台部を貼付。 やや軟質の須恵器。	④底部～高台部はほぼ完形。
19 甕	底 5.0	埋没土中	①G型②酸化③美しい赤褐色④側部下位～底部ほぼ完存	外側 脊部～底部窓削り・かなりの被熱による荒れ。 内面 脊部～底部窓削で・かなりの被熱風化。	外側少量の煤付着。
20 甕	□(20.8)	+ 5	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～側部上位%	外側 □辺部～頭部横擦で、胴部横窓削り。 内面 □辺部横擦で、頭部～胴部横窓削。	外側□辺部指押え痕残存。
21 甕	□ 18.7 底 (8.7) 高 (22.1)	埋没土中	①G型②酸化③美しい橙色④口縁部～底部%	外側 □辺部～頭部横擦で、胴部上半横窓削り、下半横窓削り。頭部下少量の煤付着・被熱風化。 内面 □辺部～頭部横擦で、頭部～底部横窓目。	内面胴部～底部一部被熱剝離・僅かに被熱風化。
22 甕	底 (6.0)	+ 4	①G型②酸化③橙色④側部下位～底部%	外側 脊部かなりの被熱剝離。底部窓削り。 内面 脊部～底部横窓削で。	外側頭部下位一部に煤付着。
23 甕	□(19.0)	+ 5	①G型②酸化③橙色④口縁部～側部上位破片	外側 □辺部～頭部横擦で、胴部横窓削り。 内面 □辺部～頭部横擦で、頭部横窓削。	
24 甕	□ 20.0	床面直上 電埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～側部中位ほぼ完存	外側 □辺部～頭部横擦で・指頭圧痕、胴部窓削り。 内面 □辺部～頭部横擦で、頭部横窓削。	外側僅かに被熱による風化。
25 甕	底 (7.8)	+ 6	①G型②酸化③橙色④側部中位～底部%	外側 脊部斜窓削り、底部窓削り。 内面 脊部～底部横窓削。	内面胴部下位～底部一部に被熱剝離。

5区4号住居出土遺物（第242・243図、PL 111-2）

土 器 (単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	□(12.5) 高 3.5	+46	①G型②酸化③美しい褐色④ほぼ完形	外側 □辺部横擦で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部窓削り。内面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部横擦で・指頭圧痕。	
2 坏	□ 11.8 高 3.3	+30	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部窓削り。内面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部横擦で・指頭圧痕。	内面口縁部～体部上半一部に煤付着。
3 坏	□ 12.0 高 3.4	+28	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外側 □辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部窓削り。内面 口縁部～体部横擦で、底部指頭圧痕。	
4 坏	□ 12.8 高 3.4	+30	①G型②酸化③美しい褐色④ほぼ完形	外側 □辺部横擦で、体部上位指押さえ、体部～底部窓削り。タール状の灰化物が一部に付着。 内面 口縁部～体部上位横擦で、中位～底部窓削。	内面□辺部タール状の灰化物付着。
5 坏	□(11.7) 高 (3.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外側 □辺部横擦で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部窓削り。底部に墨書き。 内面 口縁部～体部横擦で、底部窓削。	墨書きの文字不明。 内面口縁部～体部少量の煤付着。
6 坏	□ 12.0 高 3.8	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外側 □辺部横擦で、体部無調整、底部窓削り。 内面 口縁部～体部横擦で、底部指頭圧痕。	

番号	大きさ	出土状態	①粘土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 环	口(14.0)	埋没土中	①粗砂を中量含む還元③灰白色④口縁部～体部下位有	回転ロクロ整形。	やや軟質な須恵器。
8 环	底 7.1	+40	①石英・長石粗砂を多量に含む②還元③灰白色	右回転ロクロ整形。外表面回転糸切り後右回転鋸削り調整、「寺」の唇部。内外面かなりの風化・摩滅。	④体部上位～底部はば完存。
9 蓋	口 14.4 高 3.6	+28	①砂・粗砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部～天井部有	右回転ロクロ整形。外表面天井部左回転鋸削り調整。内面は使用による摩滅で平滑。	つまみ部径4.2。
10 蓋	口(20.9)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～頭部有	外表面 口辺部～頸部横擦で、脇部斜削り。 内表面 口辺部～頸部横擦で、脇部斜削り。	外表面頸部に接合痕残存。

鉄器

(単位: cm・g)

番号	器種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	摘要	要
11	楕状鉢	①(7.5) ②1.8 ③253.6	埋没土中	11～13はともに底面部の楕状鉢の破片で、下面に砂礫が付着している。	
12	楕状鉢	③2.0 ④70.9	埋没土中		
13	楕状鉢	③3.0 ④38.2	埋没土中		

5区6号住居出土遺物 (第246図、PL 112-4)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①粘土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 12.6 高 3.5	+10	①G型②酸化③純赤褐色④ばば完形	外表面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部斜削り。内表面 口縁部～体部下位横擦で、底部削り。	内面中量の煤付着。
2 环	口 12.4 高 3.8	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④ばば完形	外表面 口辺部横擦で、体部～底部斜削り。 内表面 口縁部～体部横擦で、底部削り。	内外面口辺部少量の煤付着。
3 环	口 12.0 高 3.8	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④完形	外表面 口辺部横擦で、体部上位指揮さえ、体部～底部斜削り。体部少量の煤付着。 内表面 口縁部～体部横擦で、底部指揮圧痕残存。	内面全面に中量の煤付着。
4 环	口 12.2 高 3.9	床面直上	①G型②酸化③明赤褐色④ばば完形	外表面 口辺部横擦で、体部上半無調整、下半～底部斜削り。全量に少量の煤付着。 内表面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部指揮圧痕。	内面口辺部一部にタール状の炭化物付着。
5 环	口 12.0 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④完形	外表面 口辺部横擦で、体部上位無調整、中位～底部斜削り。 内表面 口辺部横擦で、体部～底部削り。	内外面僅かに風化。
6 环	口 11.7 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④完形	外表面 口辺部横擦で、少量の煤付着。体～底部斜削り。 内表面 口縁部～体部横擦で、底部僅かに指揮圧痕。	内面口辺部一部にタール状炭化物。
7 环	口 12.2 高 3.5	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④ばば完形	外表面 口辺部横擦で、体部～底部斜削り。 内表面 口縁部～体部横擦で、底部僅かに指揮圧痕。	内面口辺部一部にタール状炭化物。
8 环	口 12.2 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④ばば完形	外表面 口辺部横擦で、体～底部斜削り。少量の煤付着。 内表面 口縁部～体部上半横擦で、下半～底部削り。僅かに指揮圧痕。	内面全面に中量の煤付着。一部にタール状の炭化物。
9 蓋	底 6.0	床面直上	①G型②酸化③純赤褐色④脇部下位～底部ばば完存	外表面 脇部～底部斜削り。 内表面 脇部～底部横擦。	

遺物観察表欄

5区1号据立柱建物出土遺物(第251図、PL 116-3)

土 器							(単位: cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴			備 考
1 坏	口(12.0) ト埋土中	No.7 ピッ ト埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体 部下位外	外側 口辺部横施で、体部鋸削り。 内側 口辺部横施で、体部削り。			
2 台付甕	台径 10.3	No.1 ピッ ト埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④頸部 ～台部は完全	外側 頸部横施で、肩部横・斜位置削り、底面～台部横 施。内側 頸部横施で、肩部～底部横窪無で、台部上 半無で、下半横施で。			

3区6号墓墳出土遺物(第256・257図、PL 116-3)

石 器							(単位: cm・g)
番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状・調 整 加 工 の 特 徴		
1 板碑			埋没土中	緑色片岩	表面とともに剥落していく、加工痕や碑文等は不明。		

3区7号墓墳出土遺物(第256・257図、PL 116-3)

石 器							(単位: cm・g)
番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状・調 整 加 工 の 特 徴		
1 板碑			埋没土中	緑色片岩	表面とともに剥落していく、加工痕や碑文等は不明。		

土 器							(単位: cm)
番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整 形 技 法 の 特 徴			備 考
2 甕		埋没土中	①縁を中量含む②還元③褐灰色④ 肩部破片	外側 平行印き目。 内側 青面端状當て目。			須恵器。

3区12号墓墳出土遺物(第256・257図、PL 116-3)

石 器							(単位: cm・g)
番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形 状・調 整 加 工 の 特 徴		
1 磨石		①12.0 ②4.4 ③9.5 ④791.7	埋没土中	粗粒安山岩	偏平で橢円形状の河床礫を素材とし、表面に磨り面をもつ。		

鉄 器							(単位: cm・g)
番号	器種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	構	要		
5 引磬		①3.6 ②1.8 ③1.5	埋没土中	底面に整形後に穿孔した直径3mmの孔がある。完形品。			

4区1号住居出土遺物 (第261・262図、PL120-4)

土 器 (単位: cm)

番 号	大きさ	出土状態	成・整 形 技 法 の 特 徴	備 考	
1 环	口(10.0) 埋没土中	①胎土 ②焼成 ③赤褐色 ④残存 部下位破片	外側 口辺部横擴で、体部窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部窓削り。	外面かなりの被熱による風化。	
2 环	口(11.0) 埋没土中	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～体 部下位片	外側 口辺部横擴で、体部窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部窓削り。	内面口縁部～体部一部に焼付着。	
3 环	口 10.2 高 3.2	+ 5	①G型②焼成③赤褐色④光形	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。	内面少量の焼付着。
4 环	口(10.0) 高 2.8	埋没土中	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～底 部片	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。	
5 环	口 9.6 高 3.2	+ 6	①G型②焼成③赤褐色④光形	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。	
6 环	口 11.2 高 4.0	+ 31	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～底 部片	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。	内面少量の焼付着。
7 环	口 11.0 高 3.7	+ 5	①G型②焼成③赤褐色④光形	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。	内外面かなりの風化。
8 环	口 10.7 高 3.2	電源通部	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～底 部片	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。	
9 环	口(13.0) 埋没土中	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～体 部下位片	外側 口辺部横擴で、体部窓・斜位窓削り。 内側 口縁部～体部上半横擴で、下半窓削り。	内面少量の焼付着。	
10 环	口(12.0) 埋没土中	①G型②焼成③燒い赤褐色④口縁部 ～体部下位破片	外側 口辺部横擴で、体部窓削り。 内側 口辺部横擴で、体部窓削り。	内外面一部に焼付着。	
11 蓋	口 (9.0)	埋没土中	①石英・白色粗砂を少量含む②焼成③ 黄褐色④口縁～体部上位破片	回転ロクロ整形。外縁天井部持ち窓削り。	やや飲食の須恵器 で、焼成火候成。
12 蓋	口 9.7 高 2.3	床面直上	①織・粗砂を少量含む②還元③灰 色④光形	右回転ロクロ整形。外縁天井部左回転窓削り調整。 内面天井部に巻き上げ板焼成。外縁端部～上位に緑色の 自然釉付着。	つまみ部の径1.5cm 須恵器。
13 脚付盤	口 26.0 坪高3.5	+ 7	①少量の織・中量の粗砂を含む② 還元③灰色④脚部完存	回転ロクロ整形。外縁底部左回転窓削り調整、体部回転窓削り。 内面体部手持ち無。脚台部欠落。	須恵器。
14 环	口 17.6 高 6.4	床面直上	①G型②焼成③赤褐色④ほぼ光形	外側 口辺部横擴で、体部～底部窓削り。体部一部に焼 付着。内側 口縁部～体部上半横擴で、下半～底部窓削り。 僅かに被熱剥離。	内面口辺部多量の焼 付着。
15 蓋	口(18.6)	電源土中	①G型②焼成③灰褐色④口縁部 ～脚部上位片	外側 口辺部横擴で、頭部～脚部上位窓削り。 内側 口辺部～頭部横擴で、脚部窓削り。	内外面僅かに被熱に よる風化。
16 蓋	口(20.0)	埋没土中	①G型②焼成③赤褐色④口縁部～脚 部上位片	外側 口辺部横擴で、頭部～脚部窓削り。 内側 口辺部横擴で、脚部窓削り。	内外面被熱による風 化・荒れ。
17 蓋	口(22.6)	埋没土中	①C型②焼成③燒い赤褐色④口縁 部～脚部上位片	外側 口辺部横擴で、頭部～脚部横・斜位窓削り。 内側 口辺部～脚部横擴で、脚部丁寧な窓削り。	外表面部かなりの被 熱風化・荒れ。
18 蓋	口(21.5)	電力抽引	①C型②焼成③燒い赤褐色④口縁部 ～脚部下位ほぼ完存	外側 口辺部～脚部横擴で、脚部窓削り。 内側 口辺部～脚部横擴で、脚部窓削り。	内外面僅かに被熱に よる風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
19 甕	口 21.2	貯藏穴内 電源部 埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部下位には完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位置削り。胴部 少量の煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横底撫で。	内外面かなりの被熱 による風化・荒れ。

石器

(単位: cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
20	薦編み石	①12.5 ②3.0 ③4.8 ④298.3	+ 2	石英閃綠岩	20～25は棒状の河床礫を素材とし、器面に手すれ状の摩耗板が存在する。20・21・25の器面には被熱による剥離が認められる。
21	薦編み石	①13.8 ②4.3 ③5.1 ④502.6	床面上	ひん岩	
22	薦編み石	①12.6 ②4.8 ③7.5 ④639.8	床面上	粗粒安山岩	
23	薦編み石	①14.4 ②3.4 ③5.7 ④486.6	床面上	閃綠岩	
24	薦編み石	①13.9 ②3.6 ③6.9 ④562.1	床面上	閃綠岩	
25	薦編み石	①15.8 ②3.1 ③4.8 ④412.3	床面上	粗粒安山岩	

6区1号住居出土遺物(第263図、PL 122-7)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技術の特徴	備考
1 小型甕	口 (7.4) 底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③美しい橙色④口縁部 ～底部多く	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横で、底部無調整。 内面 口辺部横無で、胴部対角削り跡。	器高は(7.1)。
2 壇	口 (9.6) 高 (8.9)	埋没土中	①C型②酸化③美しい黄橙色④口縁部 ～底部多く	外面 口辺部横撫で、頸部削り目後横撫で、胴部～底部対角削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半無調整、下半 ～底部横削り目、胴部中央背面圧痕。	内面胴部上半一部に 煤付着。
3 甕	口 (14.2) 底 4.5 高 16.0	+ 3	①D型②酸化③美しい赤褐色④ほぼ 完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位斜位置削り、中位 底削き状の壓痕で、下位斜位置削り、底部対角削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横底撫で。胴部 下半～底部僅かに被熱削離・一部に煤付着。	外面口縁部～胴部中 位中量の煤付着。
4 甕	口 (8.8)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 破片	内外面 口辺部～頸部横撫で。	
5 高環	脚底 (11.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部多く	外面 脚部横底撫で、胴部横撫で。 内面 脚部横底撫り、胴部横撫で。	外面かなりの被熱風 化・荒れ。
6 高環	口 21.8	床面上	①C型②酸化③明赤褐色④脚部多く	外面 口辺部～底部横撫で、胴部横で後口縁部～底部対 角削き。少量の煤付着。内面 口辺部横撫で、胴部～底 部対角削り後放射状底削き。	内面中量の煤付着。
7 高環	脚底 (15.2)	+ 4	①C型②酸化③美しい橙色④脚部破 片	外面 端削り後底削離。	
8 甕	口 14.0 高 13.5	床面上	①C型②酸化③美しい橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部対角削り。胴部中 位に径10mmの穿孔。 内面 口辺部横撫で、頸部対角削り、胴部～底部対角削り。	内面一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 甕	口 17.9 底 6.9 高 25.4	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、頸部～胴部上半部観察無で、下半部観察り、底部観察。口縁～胴部中位多量の煤付着。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横擦無。	外側胴部中位～底部僅かに被熱による風化・荒れ。

6区2号住居出土遺物（第266・268・269図、PL 124-3）

土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 环	口 13.3 高 6.2	床面直上 電埋土中	①G型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部観察削り後横擦で。 内側 口縁部～体部上半部横擦で、下半部無。	外側一部に煤付着。
2 环	口 9.8	電埋土中	①G型②焼化③明赤褐色④口縁部～体部下位%	外側 口辺部横擦で、体部横擦削り。少量の煤付着。 内側 口縁部～体部上半部横擦で、下半部無。	内面中量の煤付着。
3 环	口 13.1 高 6.3	+ 6 電埋土中	①G型②焼化③橙色④ほぼ完形	外側 口辺部横擦で、体部～底部観察削り。 内側 口辺部横擦で、体～底部観察で、やや被熱風化。	内面体部上位一部に煤付着。
4 环	口(15.1) 高 5.4	床面直上	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～底部%	外側 口辺部横擦で、体部～底部観察削り。 内側 口辺部横擦で、体～底部観察で、僅かに被熱風化。	外側体部下半部に煤付着。
5 高环	脚径 11.0	床面直上	①C型②焼化③橙色④脚台部ほぼ完存	外側 脚部観察無で、裾部無調整。 内側 脚部上位指擦で、中位横擦で、裾部無調整。	外側かなりの被熱風化・荒れ。
6 高环	脚径 10.4	+ 16	①G型②焼化③橙色④脚部ほぼ完存	外側 脚部観察無で、裾部横擦で。 内側 脚部横擦削り、裾部横擦で。	外側少量の煤付着。
7 小型粗 製土器	口 (5.0)	埋没土中	①C型②焼化③浅黄褐色④口辺部破片	外側 指頭圧痕有り。 内側 横指擦で。	手捏ね。
8 小型粗 製土器	底 (5.0)	埋没土中	①C型②焼化③橙色④胴部下位～底部破片	外側面 草拂で。	
9 甕	口(10.5) 高 10.7	埋没土中	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～底部%	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部観察削り。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部観察。底部一部に煤付着。	外側胴部～底部僅かに被熱による風化・荒れ。
10 甕	口(10.1) 底 4.0 高 11.6	電内	①C型②焼化③純い橙色④口縁部～底部%	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部観察削り、底部観察削り。底部多量の煤付着。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部観察で。	外側僅かに被熱による風化・荒れ。
11 甕	口 13.4 底 6.2 高 17.3	電内	①C型②焼化③純い橙色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部上半部横擦で、下半部観察削り。底部観察削り。口縁～胴部中位一部に煤付着。 内側 口辺部～頸部横擦で、胴部～底部横擦で後胴部中位～底部観察削り。胴部少量の煤付着・やや被熱風化。	外側胴部かなりの被熱削離。
12 甕	口 11.7 底 6.0 高 15.8	電内 床面直上	①C型②焼化③純い黄褐色④ほぼ完形	外側 口辺部～頸部横擦で、胴部観察削離で、下半部被熱削離。底部無調整。 内側 口辺部横擦で、胴部～底部横擦で。	内面胴部中位～底部僅かに被熱風化。底部少量の煤付着。
13 甕	口 14.2 底 5.9 高 16.9	電内	①C型②焼化③純い橙色④完形	外側 口辺部横擦で、頸部～胴部観察削離で、底部無。	外側全面に少量の煤付着、胴部～底部僅かに被熱風化。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
14 甕	口 14.7 底 7.0	埋没土中	①A型②酸化③褐色④底部破片	外面 刷部横削り、底部削り。 内面 刷部～底部横削り。	外面僅かに被熱風化・荒れ。
15 甕	口 14.7 底 6.0 高 20.0	竈内	①C型②酸化③純い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横削り、刷部削り後継ぎ削りで、底部無調整。口縁部～刷部中位一部に爆付着。 内面 口辺部～頸部横削り、刷部～底部横削りで。口縁部～刷部中位少量の爆付着。	内外面刷部中位～底部分かなりの被熱による剥離。
16 甕	口 17.1 底 6.4 高 22.8	竈内 床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部～頸部横削り、刷部削り後継ぎ削りで、底部削り。内面 口辺部～頸部横削り、刷部～底部横削り。底部無調整。刷部中位～底部横削り。	外面刷部中位～底部かなりの被熱による剥離。
17 甕	口 12.4 底 7.6 高 32.8	床面直上	①C型②酸化③淡黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横削り、刷部上位削りで後刷部削り、底部削り。内面 口辺部～頸部横削り、底部削りで。底部無調整。	内外面刷部中位～底部分かなりの被熱による剥離。
18 甕	口 16.3 底 7.4 高 31.3	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部削り、頭部継ぎ削りで、刷部下位継ぎ削りの後刷部削りき状の剥離で、底部削り。内面 口辺部～頸部横削りで、刷部～底部横削りで。刷部中位～底部かなりの被熱剥離、刷部下位～底部中量の爆付着。	外面刷部中位少量の爆付着。
19 甕	口(16.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～頸部破片	外内面 口辺部～頸部横削り。	二段の口辺部。
20 甕	口(22.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～刷部中位	外面 口辺部～頸部横削り、刷部削り。 内面 口辺部横削り、刷部継ぎ削り後削離。	

6区焼土部分からの出土遺物（第270・271図、PL 122-7）

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口(12.0)	+17	①G型②酸化③褐色④口縁部～体部下位	外面 口辺部横削り、体部被熱による風化・荒れ。 内面 口縁部～体部上半横削りで、下半削り。	
2 壺	口(16.0) 高 4.6	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部	外面 口辺部横削り、体部～底部削り。 内面 口辺部横削り、体部～底部被熱風化・荒れ。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
3 小型甕	口(10.7) 高 9.6	埋没土中	①G型②酸化③純い褐色④口縁部～底部	外内面 口辺部横削り、刷部～底部風化による摩滅。	
4 甕	口(17.0)	埋没土中	①A型②酸化③純い褐色④口縁部～刷部上位	外面 口辺部～頸部横削り、刷部横削り。 内面 口辺部～頸部横削り、刷部削り。僅かに被熱剥離。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
5 甕	口(15.8)	+14	①H型②酸化③純い褐色④口縁部～刷部上位	外面 口辺部～頸部横削り、刷部削り。やや被熱風化。 内面 口辺部～頸部横削り、刷部横削り。	内面僅かに被熱による剥離。
6 鉢	口(26.7)	+17	①F型②酸化③純い褐色④口縁部～刷部下位	外面 口辺部横削り、刷部継ぎ削り。 内面 口辺部横削り、刷部横削り。	外内面僅かに被熱風化・荒れ。

群馬県埋蔵文化財調査事業団
発掘調査報告第110集

荒砥北三木堂遺跡I 昭和56年度新常滑場整備事業荒砥南部
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

平成3年3月20日 印刷
平成3年3月26日 発行

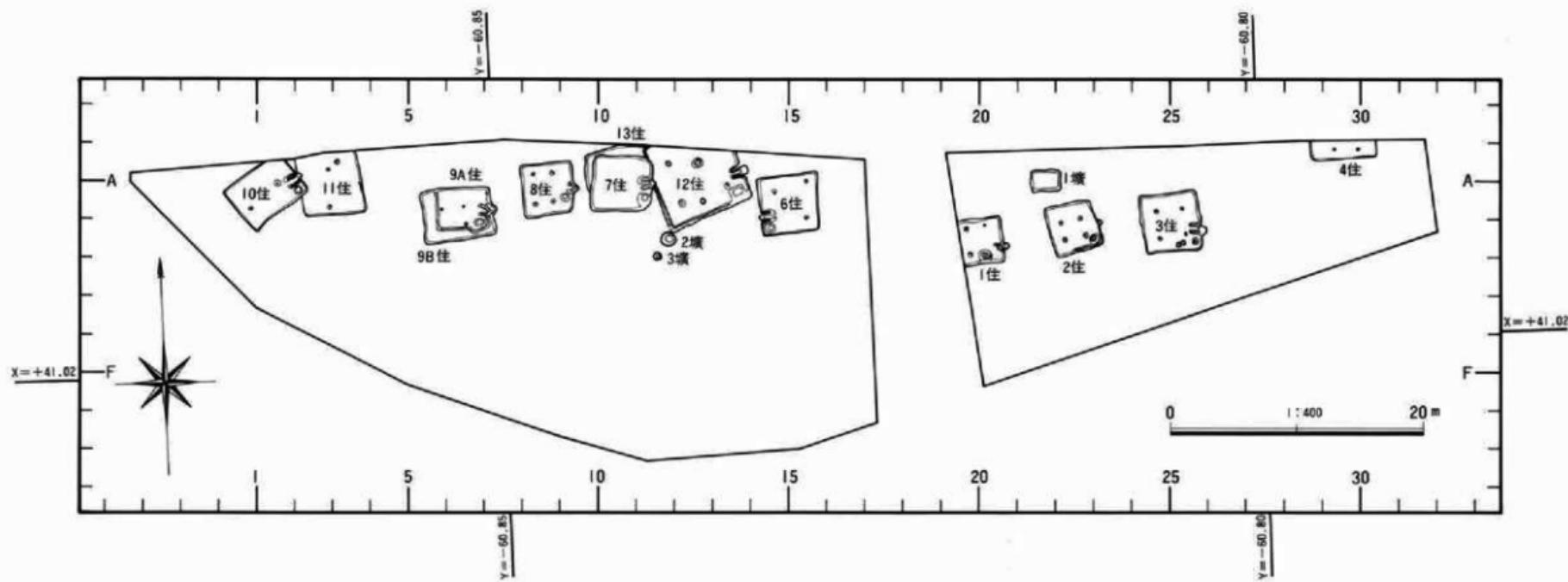
編集・発行／群馬県教育委員会
〒371 前橋市大手町1丁目1番1号
電話 (0272) 23-1111(代表)

財團法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
〒377 豊多郡北橘村大字下箱田784番地の2
電話 (0279) 52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社

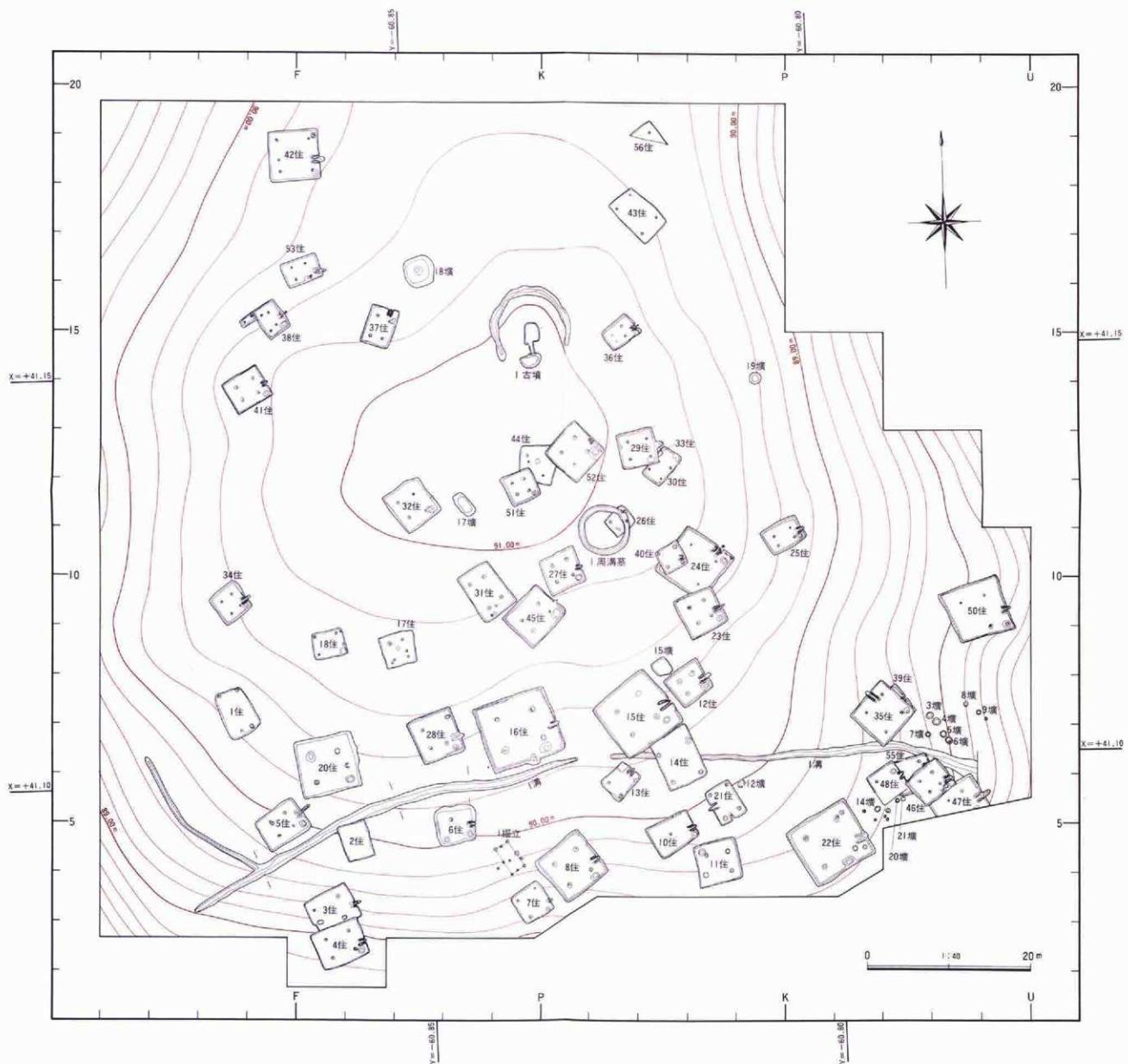
01-353
438
(5)
群埋文

付図1 荒砥北三木堂遺跡1区全体図



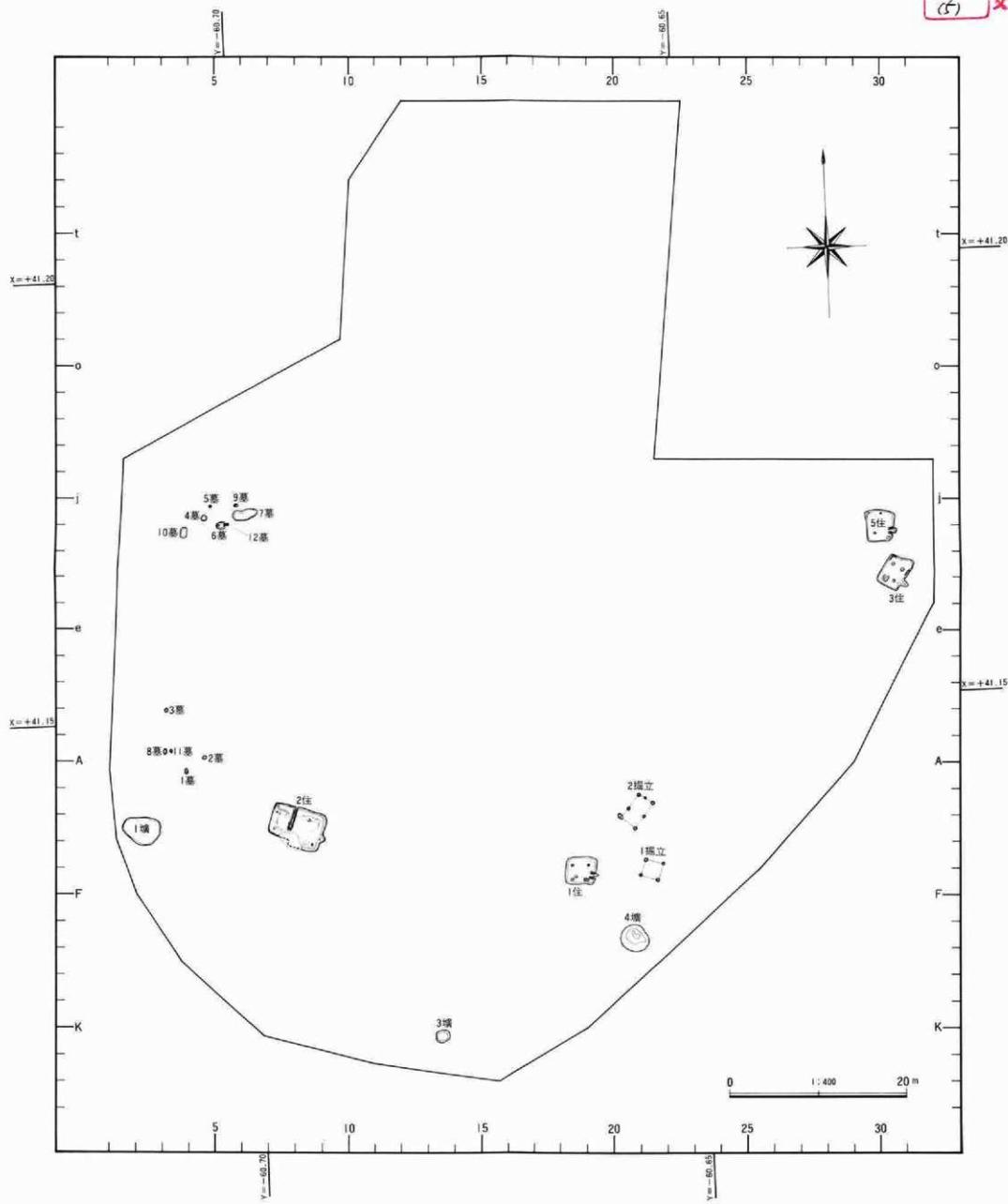
01-353
438
(5)
説明文

付図2 荒砥北三木堂遺跡2区全体図



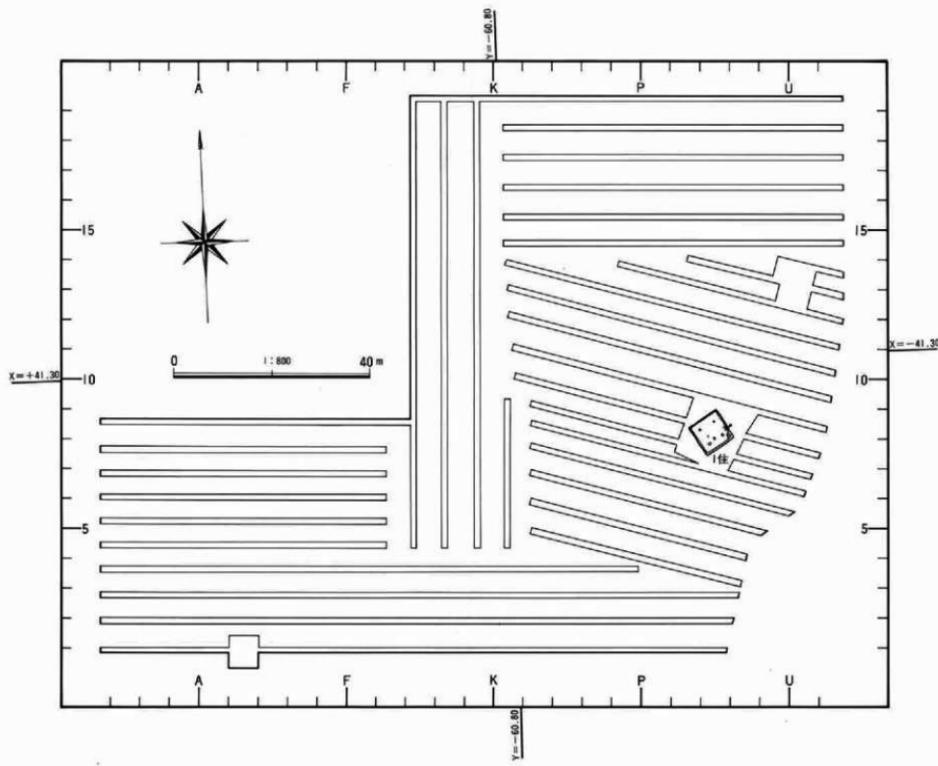
付図3 荒砥北三木堂遺跡3区全体図

01-353
438
(5)



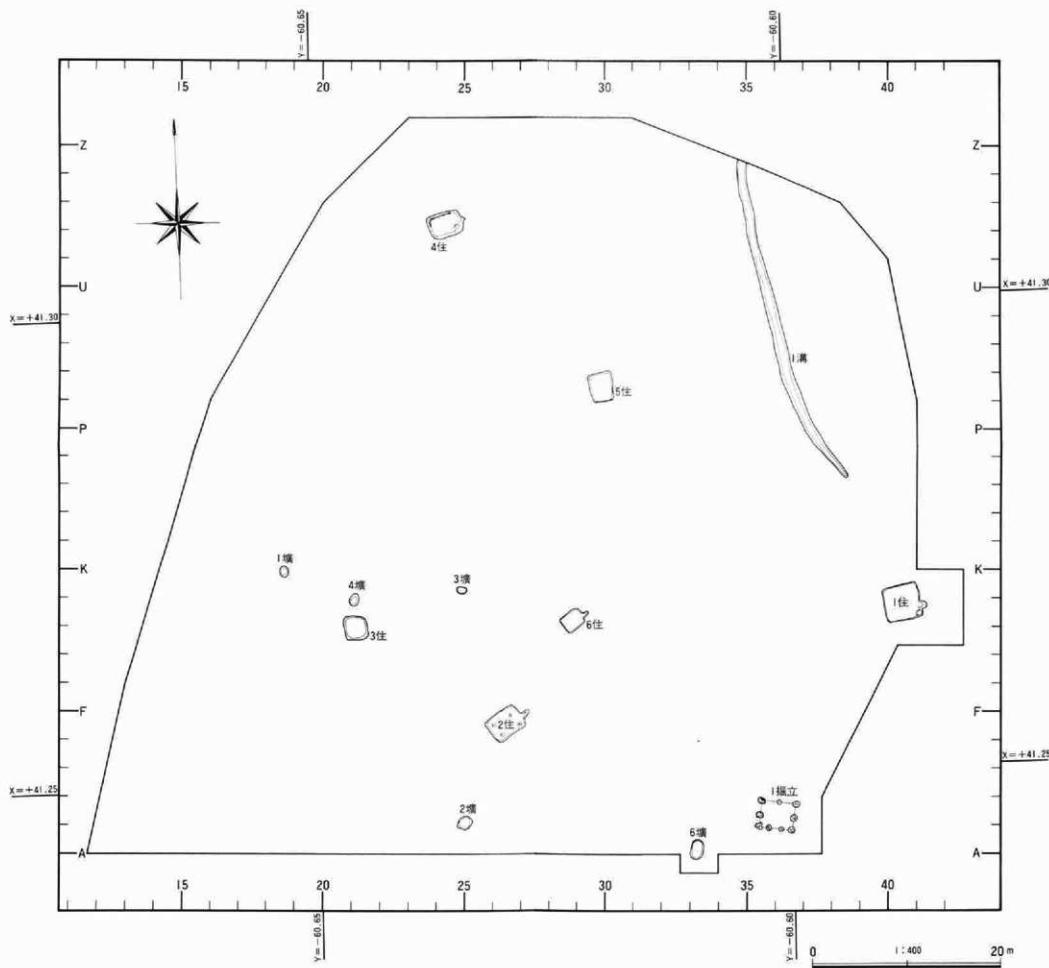
01-353
438
(5)
群埋文

付図4 荒砥北三木堂遺跡4区全体図



01-363
438
(5)
辨理文

付図5 荒砥北三木堂遺跡5区全体図



01-353
438
(5)

詳埋文

付図6 荒砥北三木堂遺跡6区全体図

